

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

The Diary of Hisakatsu Hijikata (V)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-02-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 土方, 久功 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00000853

土方久功日記 第28冊

1940年10月16日～1941年5月21日（昭和15年～昭和16年）

解説

この第28冊には、昭和15年（1940）10月16日から昭和16年5月21日までが収められている。しかし、表紙には、「千九百四十五年十月十五日ヨリ」と、誤って記されている。

10月6日、高松一雄が役所に来たので、久功は、手嶋宛ての紹介状を書いた。南賢での展覧会開催の依頼であったのであろう。午後、高松に会ったら、うまく行きそうだったことだった。それで、31日から、南賢で高松の展覧会が開かれることになった。当時、高松は、アラカベサンの佐伯のところに仕事場をもち、木工製品を制作していたが、展覧会を開くだけの作品が揃ったのであろう。

10月28日の『日記』に書き写されている後藤禎二の妹、八重子宛の手紙には、久功の南洋庁勤めの意味、同僚のことが、正直に書かれている。

ソレカラコチラモ、内地ニナラツテ新体制ガ実行サレヨウトシテ居ル。ガ、一方政務関係ハキンシユクノ一手デ、来年度カラハ、一切調査関係ノ予算ハ出サスト云フコトニナツタラシイデス。シカシ、ソナコトドツチダツテイインダケド。ダツテ役所ツテ、ソナナイトコロヂャナインダモノ。只キチンキチント食ヒブチラクレルダケガイイケド。（中略）

ダケド僕ハコッチニ居テモ、役所ノ連中トハドコカピントガ合ハナイモノガアツテ、通りイッペンヨリ深く話スコトナダイノニ、熱帯生物研究場ニ来テ居ル若イ学者達トハ、皆親シクシテ居マス。光ルキノコと光ル魚ニツイテ、^{〔ママ〕}発光生物ノ研究ヲシテ居ル人ガアル。珊瑚蟲ノ色素ヲ研究シテ居ル人ガ居ル。蝶貝ノ卵ノ植エツケヲヤツテキル人ガ居ル。小サナ蟹ヲ沢山アツメテ、目玉ヲチョンギツテ、視覚ガ色ニ及ボス影響ヲ見テ居ル人モ居ル。所長サンハ海ノミミズヲ研究シタ博士デス。

ここでは、戦争に向けて新体制が実行されようとして、翌年度から調査関係の予算がなくなりそうなこと、役所は給料を貰うだけのところであること、役所の連中とは浅い付き合いで、熱帯生物研究所の若い研究員たちと親しくしていることが述べられている。

久功は、不平不満を持ちながら、南洋庁の仕事はきちんとしていたようで、31日の博覧会の開会式、翌11月1日の官幣大社南洋神社の鎮守祭、2日の奉祝祭、3日の明治祭では、忙しく働いた。

また、『日記』には、戦時体制が近づいて、軍艦が着岸する埠頭の工事などが着々と進んでいる様子が記されている。また、婦女子還送、飲食店の増設、売笑婦女子の増員のこと、トラック島（チューク島）における大軍港建設のこと、御用船での朝鮮婦女の搬送のことが記されている。

12月2日の『日記』には、

在郷軍人、青年団ノ訓練ニ身が入ッテ来、マラカルノ工事ハ日一日ト馬力ガカカッテ来ルラシク、既ニアルモノグイアタリニモ海軍関係者ガイツノ間ニカ入りコンデ居ルラシク、街デハ昨日興亜奉公日ト云フニ、カフェー、料理屋ノ女達全部公会堂ニ集メテ、衛生講話ガアツラシイ。倶楽部其他ノ間数広サ等マデ更メテ勘定サレテ居リ、御用船カラ米俵ガドンドン上ッテ居ル。軍関係ノモノハ、チラトモワカラナイガ、定メシ着々ト用意サレテ居ルノデアロウ。アメリカニハ野村大将ガ行クト云□ヒ、蘭印ニハ更ニ某氏ガ出カケルトカ、表面ハ何処マデモ平和的解決ヲ進メテ居ル如クデアルガ、事状ハモハヤ軍事的ナ進出ヲ避ケガタイ所マデ来テ居ルト見ナケレバナルマイ。

4日には、

物陳ノ半分モトラレ、図書室モ移転ニ決定、道場其他、並ニ、内々デハ婦女子選送迄予定サレテ居ルラシ。トラックニ大軍港ノ□計画モ実行ニウツリ、御用船ニテ、朝鮮婦女ヲモ運デクルラシイ。コロールニ於テサヘ、飲食店ノ増設、売笑婦女子ノ増員ガ内々警務迄命ゼラレテ居ル有様デアル。

と書かれ、緊張感が伝わってくる。軍によって物品陳列所の半分もとられ、図書室も移転されてしまう。

この年の暮から正月にかけて、12月29日から1月4日まで、東京高等師範学校の視察団を連れて、パラオ本島一周の旅に出た。この年の正月も、コロールを離れた。本島では、行く先々で旧知の島民に会うことが出来た。

久功は、2月1日から5月10日まで、中央カロリンから東カロリンへの3か月余にわたる長期の出張旅行をした。このときの旅行記は、『日記』第28冊の半分以上を占めているが、3月6日までの要約が「僕のミクロネシア」（初出、『ドルメン』第2号、1976年2月。後、『著作集』第6巻246～250頁）に収められている。これによれば、この旅行は、「まだ行って見たことのない、中央カロリンから東カロリンを、あらゆる便を利用して、すこぶる有効にまわったのでした。」（同、246頁）とあるように、3か月余かけて、行ったことのない島々を見て回ろうとするものだった。そして最後は、「僕のミクロネシアも、やっと気が済んだのでした。」（同、250頁）と結ばれている。ここから、久功の、この長期出張の目的、意味がわかるというものである。

なお、この出張中の『日記』の他の部分、4月21～23日は、書き改め、「ロタ日記」と題し、『著作集』第6巻に収められ、4月24・26日は、書き改め、「チチリカ」と題し、『野鳥』第25巻第2号（1960年5月、後、『著作集』第6巻収載）に収められている。

ところで、この船旅の4日目の昼、久功が乗った船が、7年余住んでいたサタワル島の近くを通った。『日記』には、「昼、Satewal 見ユ。」とのみ記され、それ以上のことは何も書かれていない。

5月4日、出張旅行先のサイパンで、ラヂオ新聞に、「赤ノ土方氏、転向して帰国、三月二十五日マルセイユ発、西貢経由」と書かれているのを見た。久々に、土方与志の動向を知ったのだが、それについても、『日記』には、これしか記されていない。

この長期の出張から帰って間もなく、久功は、5月15日、物産陳列所勤務発令となった。但し、商工課、地方課兼務。仕事が増えただけである。

翌16日、島民部落を見たいという放送局の久保田公平、山口岩夫、それに高松一雄を加え、4人でパラオ本島へ2泊の旅行をした。初日は、東海岸のガラルドからウリマンに入り泊まった。2日目は、ケクラオ、ウギワルを経て、マルキョクに到り、そこで泊まった。

パラオ放送局は7月1日に開局するのだが、南洋庁の仕事にはほとんど意欲をもたなかった久功であったが、放送局の久保田、山口等には非常に協力的で、開局へ向けて、一緒に仕事をした。

12月28日に、視学の高橋が、須賀という画家を連れてきて、宿その他を世話してくれと言ってきた。しかし、翌日から高等師範の生徒と本島へ行く予定になっていたので紀美水産の佐伯清を紹介した。佐伯は、赤松俊子（丸木俊）、武田範芳の世話をしたように、内地から来た美術作家達を厚遇した。

〔表紙〕
〔28〕 千九百四十年十月十五日ヨリ 四十一年五月二十一日迄

昭和十五年

HISAKATSU・H・]

十月

十六日 水 晴，午後蒸々シテバラバラ雨アリ，後ヒヨヒヨト小寒キ北風吹キツヅク。
朝，十分程大粒ノ雨バラバラアリ。

午後寒ケシテ，腹，背中痛ミ，体ガバラバラニクヅレル如クナリ。三時過ギ帰りテ，
其ノママ湯タンポライレテ寝ル。夜，落合君一寸来ル。ソノママ又寝ルト，遅ク丹羽ガ
酔ッテ来テ，三時近クマデクダヲマイテ行ク。

十七日 木 神嘗祭 晴，暑，夜月明，

今日ハアラカベサンニモ行カズ，家ニ居テ油絵ヲ出シテヤッテ居ルト，上地ガヒョッ
コリヤッテ来ル。十時過ギ帰ッテ行クト，入カハリニ高崎サンガ来ル。相手シナガラ絵
ヲ画キ，一時頃ニ弁当ヲトッテ貰ッテ食ベルト，大平君ガ来ル。二時頃，二人ガ帰ッ
タノデー一寸ウトウトシテ又画キニカクタガ，ウマクナシ。菅，丹羽一寸来テ行ク。山田
ノ剛サン来タガ，山城ガ入港シタノデ帰ッテ行ク。

夜，落合君カラ電話デ，パレスニ食事ヲシニ行ク。

〔ママ〕
金

十八日 金 靖国神社祭 晴，午前ト午後ト驟雨アリ。

朝，合宿大掃除。

晩，床屋ニ行キ，ヤ□ブデ食事。稲君ニ逢ヒ街ヲ歩イテ帰ル。和田サン来ル。高松君
来ル。

十九日 土 晴，午後雲多クバラバラ雨アリ。

午後，アラカベサン。坂田君来ル。夜，一寸釣。

二十日 日曜日 晴，

昨日ニツ，今日ニツ，蜜蜂^{〔蜂〕}ニ背中ヲササセル。リョウマチスニヨキサウナリ。

五郎サン来ル。夕方ヨリ，麻雀連中，十時迄居テ帰ル。□警務課長，嬢チャント，院
長ノ嬢チャンヲツレトアミヲウチニ□来。下デ焚火シテ，オ茶ヲノンデ帰ル。

二十一日 月 晴, 暑,

夜, 都オデンデ国沢君ト一緒ニナリ, 帰り国沢君ノ所ニ寄ッテラヂオヲ聞ク。ベルリンノ昼ノ音楽ガヨク入ル。ロンドン, マニラ, 新京アタリノモ聞エルガ, 雑音ガ多く入ッテ, 愉快ニ聞カレナイ。

二十二日 火 晴, 昼ト午後四時頃ト驟雨,

二十三日 水 晴,

朝, 野村君, 吉村君ト新聞社ノ車ヲマハシテ貫ッテ小学校ニ行キ, 先生一人同道シテ貫ッテ公学校ニ行キ, 野元校長ニ同道シテ貫ッテ, 旧熱産ノ博覧会場ニ行ク。陳列ノ相談。ホテルニヨッテ昼前ニカヘル。昼ハ野口氏ト熊谷氏(伊勢丹)トホテルニ行キ中食。後, 自分ハ物陳ニ行キシモ誰モ居ズ, 支庁ニ行キパラオノ土俗品ノ模様ヲキキシモ一向集ッテ居ズ, 新聞社ニ行ク。

〔発信〕 菊池陽一(朝日), 赤松俊子, 等々力栄(読売), 山本忠次(報知), 中村伸康(同盟), 西尾善積, 前田利為,

二十四日 木 晴,

夜, 高松君来ル。展覧会ノ会場ノコトデ。二人デヤブニ行ッテ軽クイッパイ。

〔欄外に記す〕
〔柴山綾子〕

○綾チャン, 内□地ハ秋, 紅葉, 赤蜻蛉, 鶯, 夕寒, ソシテソナ感傷ヲヨソニシテ, 防空演習ガ一度ゴトニ實際ニ深酷化シテ行クラシイ今, コチラハ南洋神社ノ鎮座祭ト始メテノ^伝博覧会トヲ目前ニシテ, 官民トモニゴツガヘシテ居マス。三四日後ニハ勅使ヲ迎ヘル所マデ来マシタ。一方デハ, 新体制ガ着々実行サレヨウトシテ居マス。

百合チャンガオ嫁ニ行ク由, オ芽出度イカギリデス。次ハ綾チャンガオ婿サンヲ迎ヘルコトデショウ。オ叔父様, オ叔母様モドンナニカオ喜ビ, オ楽ミ□ノコトデショウ。タンチャン, ピーチャンハドウシテマス。昌チャンハ, ポツポツ就職ガキマルコトデショウシ, 道チャンハ一人デヤンチャヲキメコンデ居ルコトト思ヒマス。

此ノ冬ハ, 薪炭ドウデショウ? 寒イ東京, ^{ノ風邪}□□益々寒シデスカ。オ得意ノ風邪競技ガ出現シナイヤウニ祈ルコトニシマセウ。

綾チャン, 「虐ゲラレシ人々」ハ僕ノ読ンダノハヨイ訳文デシタガ, 古イ古イコトデシテネ, 新潮社ノ出版デシタ。ドストイエフスキーデハ一番手頃デ, 一番マトマッテ, 一番芸術のデ一度ハ読ンデヨイ本デス。「カレワラ」ハ「アイヌ」ヂャナクテ, 「フィンランド」ノ叙事詩デス。□上卷ハ既ニ読ンダノデスカラ, 下卷ガ出タラオ願ヒシマス。オ小使デ心配シテ下サルニハ及バナイノデスヨ。英子サンノトコロカラオ代ヲトッテ下サイ。ジードノ「コンゴー紀行」モ下卷ガ出タラオ願ヒシタイシ, ジャムノ「夜ノ歌」, 序

ダカラ「風土記」「祝詞・寿詞」「古語拾遺」モ買ッテ送ッテ下サイ。ゴメンドウデスガ、ター坊ハズボラダカラ綾チャンニタノミマス。信用アリデスヨ。此ノ信用ヲオトサナイヨウンニネ。

〔欄外に記す〕
〔柴山 百合子〕

○百合チャン、オ嫁ニ行クンダッテネ、オ芽出度ウ、ホントニオ芽出度ウ。^{〔註〕}丹那樣ハドンナ方、何処ニオ家ヲモツノ？ 何ヤカヤ仕度デ忙ガシイコトト思ヒマス。ダケド百合チャンハ随分永イコトオ家ノオ手伝ヲシタカラ、キット上手ニヤッテユケルデショウ。オ初ノ新体制スキートホーム。アンマリ暇ガナイダロウケド、一寸デモ暇ガアツたら、一寸シタ便リデイイカラ書キナサイヨ。十二月ニオ家ヲモツンデヤ、ドンナニ暖カイ家庭デモヤッパリ寒イヨ。氣ヲツケテネ。オ嫁入り早々風邪ナンカヒイテ、クンクン云ツチャハヅカシイヨ。ドンナニ大キナ世帯デモ、オ台所ノ経済ハ新体制式ニキチンキチントスルノダヨ。ソシテ早く赤チャンヲ生ンデ、イイオ母サンニナルンダヨ。

二十五日 金 晴，午後蒸々シテ二時頃ヨリ一時間程降り足ラナイヨウナ雨。

二十六日 土 晴，雲多く，午後四時頃ヨリ雨アリ。

高松君役所ニ来ル。手嶋氏ニ紹介状ヲ書ク。

午後，南賢デ又，高松君ニ逢フ。ドウヤラウマク行ツタヨウデ，二時ニ福田氏ヲツレテアラカベサンニ行クト云フノデ誘ッテ貰フコトニシ，一緒ニアラカベサンニ行ク。昨日今日又，背中痛シ。今日ハ何ニモセズ。夕方又背中ニ蜂。

夜ハ釣ノ餌ナリ。遅クマデオ茶ヲノミノミ蓄音器ヲキキ，赤松君ニ寄書ヲカク。

二十七日 日曜日 晴，

サイパン丸入港，勅使ガ見エル。

稍背中痛ケレド，鉄木ニ彫刻スル。

夜ハ早く九時ニ車デカヘル。

二十八日 月 晴，雲多く昼前雨アリ。蒸暑，

ヤルート，ポナベヨリ土俗品送リ来シテ持チテ，昼前，物産陳列所ニ行ク。朝，役所ニ金井氏来ル。午後，高松君来ル。三時十分カラ拓務大臣代理副島書記官一行ガ物陳^{〔ママ〕}見ルノデ，例ノ如ク行ク。三十分以上モ遅レテ見エタノデ，六時前ニナッテ家ニ帰ル。夜ハ伊藤勅使ノ所ニ呼バレテ居タガ，前ニナッテ今日ハ勞レタカラ，明後日ノ午前ニノバスカラト云ツテクル。

〔受信〕 等々力栄，斎藤友郎，高崎洋一，

○八重子様

奇蹟ガアラハレルンダヨ。背中ノ痛イノガナホルンダヨ。蜂ニササセルンダヨ。ピンセットデ蜜蜂ヲツカンデ来テ、チクット刺サスンダヨ。チクッ！ アイタタタタタ、タイシタコトヂャナイケド、チクチク ト ジワジワト痛イヨ。ソレカラ針ヲヌイテ貰フンダ。針ハ、刺サセルト蜂ノオ尻カラスケテ、僕ノ背中ニ残ッテシマフンダカラネ。ソシテ蜂ハ死スンダッテサ。三分カ五分位痛イケド、チキニ痛クナクナルヨ。プクット赤クハレルヨ。ソシテ三日位アトガ痒イケド、確實ニ奇蹟ガアラハレルンダヨ。湯タンボガイラナクナルンダヨ。ソシテ僕ハ今頃ハ、アノ蜂ハ死ンデシマツカナト思フト、ケナゲニモ身ヲ殺シテ、僕ノ背中ヲサシテクレタ蜂ヲカワイソウニ思フ。所デ、此ノ経過ニ就イテハ又、今後ノ便デナイトハッキリシナイノダガ。

処デ、官幣大社南洋神社ノ鎮座祭ト、群島ハジメテノ博覧会トガ目ノ前ニセマツテ、パラオ ハ今ゴツカカヘシテ居ル。勅使モ来ラレタ。一日ガ鎮座祭デ、二日ガ奉祝際、三日ガ明治節デ、水陸競技会ガ催サレルト云フサワギ、博覧会ハ十日迄。ソレカラコチラモ、内地ニナラツテ新体制ガ実行サレヨウトシテ居ル。ガ、一方政務関係ハ キンシユクノ一手デ、来年度カラハ、一切調査関係ノ□予算ハ出サヌト云フコトニナツタラシイデス。シカシ、ソナコト□ドッチダツテイインダケド。ダツテ役所ツテ、ソナナイ□トコロヂャナインダモノ。只キチンキチント食ヒブチヲ□クレルダケガイイケド。ダケドソレヨリモ、内地ハマタ寒クナルネ。昨年モ随分薪炭ノ不足ガトヤカク云ハレタケド、實際ハソレ程デモナクッタラシイガ。今年ハドウカシラ。昼間ノ太陽熱ヲ吸シューシテオイテ、夜ニナツテソレヲ発サンサセルコトガ出来ルナラ、問題ハ半バ解消スルノダガナ。モウチキニソナコトヲ發明スル人が出来ルネ。専売特許トルトモールヨ。コンナコト云フト、彦サンミタイダナ。彦サンテ云ヘバ、良サン達ハドウシテルダロウ。九州ナンテ、南洋ヨリ遠イミタイダナ。一度ミンナデ、昇サン達ヤ、キミチャンヤ、ミンナデ集ツテミタイネ。雪ノ降ルヤウナ晩ニサ。尤モ今ハ ビール モ ウイスキー モ少ナイケド。

コノ間ハ手紙ヲ有ガタウ。オ菓子ハ何が好キカッテ？ ソリヤ、チョコレート デモ、バターノ沢山入ツタ ビスケット デモ、好キナモノハ沢山アルケレド、ハムローフ カ キヤビア ノ方ガヨササウダナ。贅沢ダツテ？ ソリヤ少シハゼイタクダケド、僕ハモウ永イ永イコト節米ドコロカ廃米ニシテシマツテ、パント□シツップビスケットバカリカヂツテ居ルノデスカラネ、モウコッチニハ ミルク類モナクナツテシマツテ居ルノデス。クリームハ店ニハ出ナ□イケド、喫茶店ニ行ケバアリマスガネ。ダケド実ハソナモノモ、ナンニモ要リヤシナイノサ。只ヒョット考ヘルコトガアルダケサ。

学校ノ先生ハドウデスカ。僕ハ学校ノ先生ツテイフモノハイイモノダト思フナ。僕モコノアヒダ警察練習所ノ課外講義〔義〕ヲヤツタケド、喋ルダケ喋ッテ出テ来ル時ハ、一寸イイ気持ガスル。永イコトソレヲ繰返シテバカリ居タラ、ヤツパリソナニヨクハナイカ

シラ。デモ生徒トイッショニ時々長イオ休ガアルノハ先生ダケダカラ、其ノ点モ確カニイイト思フナ。

言葉ノ研究ト云フモノハ、ドウイフ目的ダツテ？ 僕ニモワカラナイ。ダケド僕ハコッチニ居テモ、役所ノ連中トハ、ドコカピントガ合ハナイモノガアツテ、通りイッペンヨリ深く話スコトナドナイノニ、熱帯生物研究場^[ママ]ニ来テ居ル若イ学者達トハ、皆親シクシテ居マス。光ルキノコと光ル魚ニツイテ、発光生物ノ研究ヲシテ居ル人ガアル。珊瑚蟲ノ色素ヲ研究シテ居ル人ガ居ル。蝶貝ノ卵ノ植エツケヲヤツテキル人ガ居ル。小サナ蟹ヲ沢山アツメテ、目玉ヲチヨンギツテ、視覚ガ色ニ及ボス影響ヲ見テ居ル人モ居ル。所長サンハ海ノミミズヲ研究シタ博士デス。基礎学問ト云フ□ヨリ、学問ノ基礎的研究ノ中ニ直接ノ目的ノ□アルモノ、ト云フヨリ、見エルモノ乃至予想サレルモノト、何ニモソレラシイモノノナイモノトアリマス。ダケド「学問」ニハ、必ず其ノ両方ガ並行シテ行カナケレバイケナイヨウデス。目的ツテ云フモノハ、ソナニイツモイツモ見エ透イテバカリ居ナイノヂャナイカシラ。ソレヂャ、アン□マリナサケナイト思フ人多イデショウネ。ダケド、ソナ学問ト結果ニ就イテナラバ、過去ガダンダン現在ニナツテ来タ事実ノ中ニ、イクラデモ思ヒツクコトガアルデセウ。文学ヤ美術ニ就イテモ、全ジヤウナコトガ云ヘルノヂャナイカシラ。

今度ハ新体制教育論ヲオキカセ下サイ。

サヨナラ、 久功、

二十九日 火 晴、昼前後二時間程雨アリテ、後ヒヤヒヤス、

□勅使一行ガ十時五十分、バイニ見エルノデ行ツテ待ツタガ、ソノウチニヒドイ雨ニナリ、遂ニ寄ラズニ行ツテシマフ。

夜、管理局長一行カラ南洋ホテルニ招カレテ居タノデ、夕方、調査課ノ関君ガ車ヲモツテ迎ヘニ来ル。行ツテ、丁度横鎮長官代理ノ島田法務官モ居ラレテ、皆デ食事シ、後二階デ十時迄話シテ帰ル。

発信 後藤禎二、園子、八重子、

三十日 水 晴、

八時半、理事舎宅ニ伊藤侯ヲ訪ネ、十時半迄何カト話シ、一応役所ニカヘル。副島管理局長一行カラ、昼前ニ迎ヘヲヤルカラトノ事ダツタノデ待ツタガ遂ニ来ズ、一時物陳ニ行き、サイパンアタリカラ来タ新ラシイモノヲ陳列シテシマツテ、三時ニ勅使一行ガ見エル。四時過ぎ、一緒ニアバイニ行き、理事舎宅迄送ツテ帰ル。□□^{痛中}背中痛ミ、ウトウト寝テ起キルト八時前ダツタノデ、風呂ヲアビテ直グ南賀ニ行ク。高松君ノ展覧会ノ飾リツ□ケダツタノデ。□写真展ノ連中トゴテゴテシタガ、林君ガ飛び出シテクレタノデ、何トカ押シ通シテシマフ。飾付ケオハラズ。十一時ニ帰ル。

三十一日 木 晴，朝ト日暮ト雨アリ。

明日ハ愈々神社ノ鎮座祭トテ，課内ハ朝カラゴツタカヘシテ居ル。

朝九時，博覧会ノ開会式ニ行ク。カヘリ，木下□齒医者ニ行キ，金ヲツケテ貰フ。南
貿ノ食堂デ，高松君，山内君ト中食。

夜，和田サンガ貝ヲ貰ヒニ来ル。一緒ニブラブラ歩キ，南貿ニ行ツタガ，ヒドク背ガ
痛イ。明日モ早イシ，十時ニ寝ル。

□勅使，公爵 伊藤博精，
拓務大臣代理，副島 勝（管理局長）
神社局長代理，伊藤謹二（書記官）
横鎮司令長官代理，島田 清（法務官）

✓ オデン屋ノビールノ後，友ノ家ニベルリンノラヂオ聞ク

✓ 十六夜ノ月ポツカリ上リテ魚餌ニツカズ

✓ 月冲天マンゴーノ並木道二人タエテ

✓ カラマルノ黄花落チ居テ昼ノ道

✓ 今落チシカラマルノ花ヤ昼ノ道

✓ 官服ヲスイデ今日ハ警務課長ノ投網カナ

十一月

一日 金 晴，昼前後暫クヒドイ驟雨アリ。稀ナル暑サナリ。

〔欄外に記す〕
〔南洋神社鎮座祭〕

朝六時ニ役所ニ集リ，□直会係ノモノ皆トラックデ，途中，久保，金寿司ニ寄ツテ，
餅，清酒，其他盃等クバリ品ヲツンデ神社ニ行ク。

九時ヨリ式，十二時近ク直会ハジマル。其ノ間ニヒドイ スコール アリテ，暑シ暑シ
ト茹ル如ク暑シ。午後三時ヨリ，第二次直会，五時過ギテ帰ル。夜，和田君来，一緒ニ
ブラブラ町ヲ歩ク。町ハ軒燈（提灯）アカル□ク，アチコチニ，サーカス，手踊等ノ催
シアリ，テンツク テンツク景氣ヲ拳ゲタリ。

二日 土 晴,

十時ヨリ奉祝祭ナリ。直会係ハ八時半, トラックデ行キ, 会場ヲ準備スル。昼ニ直会ヲ終ルト間モナク, 係員ノ弁当ガ届イタノデ, ソレカラ又々無礼講ノ直会ガハジマリ, 若イ人達ハ歌フ踊ルデアル。三時頃, 飯田君, 家入君, 陣内君, 細淵君, 落合君ト金寿司ニ引上ゲ, 風呂ヲアビテ, 休ミ。夕方カラ, ビール ノヤリナホシ。十時ニ引アゲル。街ハヨク賑ハツテ居ル。

〔発信〕 等々力栄。

三日 日曜日 明治節 晴,

式後, 直チニアラカベサンニ行ク。

南洋神社ノ御輿渡御デアッタガ, 終日アラカベサンニ引込ンデ居ル。宿ル。

四日 月 晴,

九時ノバスヲニガシテシマヒ, 歩イテ出テクル。

警察練習所卒業式。

明日カラ又陸上競技ナノデ, 役所ハマダマダゴタツイテ居ル。

役所ノカヘリ, 野口君ヲ見舞フ。奥サント二人シテデングナリ。

夜, 堀君ガ表カラ帰ッテ来タノデ, 北村君, 大平君, 井部君等ト出ル。街ハ御輿ヲカツイデ大変ナリ。

五日 ^木□火 晴, 日暮スコール, 九時頃ト十時頃トマタ。

陸上競技会。

夜, Omtiloū, Maria, Deütseh-Palaū, 和田サン来ル, 喜牟羅屋, 和田サン宿ニ来ル。十二時。

六日 ^木□水 晴,

朝カラ和田サント博覧会见物。

〔発信〕 鈴木俊,

✓南貿ノ二階カラマングロブノコッチニ見エルアミーユク^oノ葉ガ真赤ニ紅葉シテ居ル。

✓窓外ノソユル アラマシ葉ノ落チテ花更ニチカキ

(南洋神社鎮座)

✓(ミンナミノパラオノ島ニ カシコクモ オホミミカミノ移ラセ給フ今日ゾ

✓官幣大社南洋神社ニ 今日シカモ移ラ□シマシシ オホミミカミハ

(✓ウナジハルカパラオノ島ニ 今日ヨリハ 御神シヅモルスメラ国内ト
✓今日ヨリハパラオノ島モ国ノ内ト オホミミカミガ シヅモリタマフ

七日 木 晴,
角力競技。

四時過ぎ役所ノカヘリ, 高松君ノ会場ニ行ッテヤラウト思ッテ南賀ノ所マデ行クト, 珍ラシク, 清サンノ所, 陸男サンノ所, 総勢デ自動車ニ乗りコム所ダツタガ, 一緒ニ乗レト云フノデ, 乗ツタ。コレカラホテルニ夕食ヲシニ行ク所ダト云フ訳デ, 真直グホテルニ行ク。マダ早イノデ長イコト庭ニオリテ休ミ, 歩キ, 話シ, 暗クナル頃夕食, 八時別レテ帰ル。

八日 金 晴, 昼前一寸雨, 午後五時頃, 暫ク雨。
貫井君, 明日ノジョホールデ帰ルトテ, 挨拶ニ来ル。
金井新吉氏, 暫ク来テ話シテ行ク。
飛龍, 颯風, 野球決勝戦, 颯風優勝。
夜, 堀君来, 北村君ト三人デ街ニ出ル。

九日 土 晴,
慰労会, 課員全部, 金寿司。
夜中, ストーム。

十日 日曜日 晴, 午後ト夜ト雨, 寒クナル。
アラカベサン。宿ル。

十一日 月 晴,
夜, 和田サン来, パレス。堀君一寸来テ食事。

十二日 火 朝カラ雨, 後ヤミシモ僅カニ薄日セシ程ニテ曇, 夜月明ルカリシガ, 十時前ニナリテ雨, 雷鳴, 小止ミニ止ミテハマタ続ク。

夕食ヲ, 和田サンノ手料理ニ呼バレテ居タノデ, 六時ニ行ク。二人デユックリ食ベテ, ソレカラ今日ハマリヤノ所ニパラオ語ヲヤリニ行ク日ダツタノデ, 二人デ行ク。所ガ Ngardoko ガ, 九度カラノ熱ヲ出シテ居テ, Kisaül ト Maria トデ, 一生懸命ニ湯タンボヲ作ッテ世話シテ居ルノダツタ。雨ガ降り出シタノデ, 十時頃止ミ間ヲ見テ出タガ, 又

降り出し、モナミニ入ッテ雨ノヤムノヲ待ツ。全ジ様ニ降ラレタ連中ガ幾組カ入ッテ来テ居タガ、雷ガナッテ雨ハナカナカ止マナイノデ、皆退屈ソウニ居ネムッテ居ル。十一時半、マダ止ミキラナカッタガ、小降りニナッタノデ、雨ノ中ヲ帰ッテクル。

昨日、近海^(江)入港、

受信 「オール女性」

発信 「南洋神社造栄誌・お護り」^(管)
土方久俊、土方久顕、中沢英子、

十三日 水 朝曇リガチナリシモ、後ヨク晴レテ暑シ。夜、月明ルカリシガ、九時過ギヨリ雨ニナル。

発信 泉井久之助（対訳原稿）、金子九平次（手紙並ニ彫刻四点）

夜、一寸昌南倶楽部ノ活動ヲノゾキ、出テ帰り途、二葉屋ニテ、和田、榎並、時岡君等ニ逢ヒ、南賀^(ママ)ヲオ茶ヲノンデ別レル。

十四日 木 晴、午後驟雨アリ。月明

此ノ頃、昼間暑ク、夜中寒イ。

役所ノカヘリ、TaDong ノ所マデ菊池君等ノ土産物ヲタノミニ行キシモ、Tadong ハ本島ニ行キテ留守。稍久々ニ背中痛シ。野元氏ノ所ニ行キ、カイロヲ入レテモラフ。九時過ギ辞シテカヘル。

此ノ頃ガソリンガキレテ、自動車ガナカナカ動カズ、バスモ一日何回トシカ動カナイノデ、何処マデモ歩カナケレバナラナイ。

十五日 金 晴、夜十六夜ノ月澄、九時頃ヨリ十時過ギニ驟雨二回モ三回モ。

夜、武官ヲ訪ネシモ留守、院長ヲ訪ネル。

十六日 土 晴、

バスガ、ガソリンガナイ為ニ止ッテシマッテ居ルノデ、午後ブラブラシテシマッタガ、床屋ニ行ツタ途リ、小山君、秋月君ニ会ツタラ、三時ニバスガ動イタト云フノデ、五時半ノバスデー一緒ニ行クコトニシ、南賀ノ所デ待ツタガ、一向来ナイノデ秋月君ガ電話デキクト、モウ動カナイトノ事ダッタノデ、二人デブラブラ歩イテ、暗クナッテアラカベサンニ行ク。

十七日 日曜日 晴,
青年団ノ結団式デ, 清サンハ朝カラ出テ行ク。
彫刻, 宿ル。

十八日 月 晴, 午後雨アリ, 日暮雷雨アリ。
朝早く歩イテ帰ッテクル。

受信 石村熊次郎 (放送協会), 貫井博 (電報), 宍戸昌平 (電報)

十九日 火 晴, 昼前驟雨アリ。
夜, Omūtilōū, a Ttokoi'ra Pelaū

天城ニテ, 大久保サン, 田沼サン, 休暇帰国。

発信 金子九平次

二十日 水 晴,
夜, 堀君来テ, 北村君ト三人デ街ニ出ル。

二十一日 木 晴,
夜, 堀君来テ, 北村君ト三人デ街ニ出ル。

二十二日 金 □□□晴,
夕方, アラカベサンニ行ク。途中, 高松君ト逢ッテ一緒ニ。

二十三日 土 新嘗祭 十二時前雨, 午後一時過ぎヨリヒドイ雨, 一時間半モ降り,
アト曇ッテシマフ。

課内, 徳村君ノ転勤, 管君ノ入営ナノデ, 送別釣会ヲスルノデ, 十一時半ニ新波止場
ニ行ク。神□社ニ行ッテ連中ガグズグズシテ居テ来ズ, 雨ハ降り出シテシマフシ, 二時
ニ結局皆集ッテ出カケタガ自分ハ行カズ, アラカベサンニ引カヘス。

夜□, 山ノ内君ガオ客サンヲ三人ツレテ釣りニ□来タノデ, 皆デ一緒ニ出ル。皆二三
尾ツツタバカリデ, 一向アタラズ, 十一時頃帰ッテクル。

二十四日 日曜日 朝盛ニ雨が降ッテ居タガ止ム, 但シドンヨリ怪シゲニ曇ッテヒヨ
ヒヨト, 今ニモ降りサウナ雨風,
午後三時ノバスデ宿ニ帰ル。

二十五日 月 晴，昼前一寸雨，夜ヒドイ驟雨。

二十六日 火 晴，

夕方，堀君来ル。夜 omtiloū，和田サンモ来ル。パラオ語。

二十七日 水 晴，昼前カラ二時間程モ雨アリ，

夜，和田サンノ処ニ行ク。Maria ト Ebiltulik モ来ル。a Tokoi raBelaū，十一時迄。

二十八日 木 晴，昼前驟雨

二十九日 金 晴，薄曇リ，昼前小雨，日暮カラ夜へ小雨来タリ止シダリ，

夜，榊田商工課長ヲ訪問。一昨日約束シテアッタノダガ，会議ガアッテ未ダ帰ッテ居ラレズ，上ッテ奥サント話シテ居タガ，ソシテ奥サンガ電話ヲカケテ下サッタノダガ，会議ガ長ビイテ遂ニ二十時ニナッテモ帰ラレナイノデ，辞シテ帰ル。

三十日 土 晴，午後一時頃ヨリ車軸ヲ流ス如キ雨，雷，

午後，飛行協会ノ手塚氏，山口氏，活動ヲトリ度キ由ニテ，アルミズニ案内ヲタノマレ，野口君ト蓮香サンノ子供二人借りテ，車ヲ南洋神社ニ行ク。途中公学校ニ行キ，島民ノ子供ヲ五人カリテ，三輪オートバイ^[ママ]一緒ニツレテ行ッタガ，神社迄ユクト雨ニナッテシマッテ，其ノマリ降りコ^[ママ]メラレテシマヒ，三時頃迎ヒノ車ヲ^[ン脱カ]タノデ帰ッテクル。南洋ホテルデオ茶ヲノンデ，雨ノ止ミ間ヲ歩イテ帰ル。

夜ハ，北村君ノ所ニ皆集ッテ酒，後皆デ街ニ出，結局例ノ如ク二時頃就寝。

- ✓風立ちテ雲多ケレド椰子ノ月
- ✓雲多ク風アラミテ椰子ノ月更ケヌ
- ✓仏桑華伸ビハダカリテ花チサキ
- ✓ノテン風呂椰子ノ花舞ヒ来テ浮ケリ
- ✓タマナノ蔭ニ入レバタマナノ香り海ノニホヒ
- ✓炎天ノ椰子ノ干潟ニ何アサル子ヤ
- ✓ミーティング浜ノ焚火^{トリ}ニ鶏焼ケヌ

十二月

一日 日曜日 興亜奉公日，晴，午後雲多クナリシモ降ラズ，

昨日ノ連中デ，九時四十分ノバスヲ南洋神社マデ行キ，アルミズノ部落デ活動写真ヲトル。三島サンノ所デ冷タイモノヲ貫ッテ^止休ミ，一時ノバスヲ南洋ホテルニ来テ中食，三時頃ブラブラ歩イテ帰ル。

青年団ノ訓練ニテ昨日今日ナカナカ大変ナリ。

二日 月 晴，パラバラ雨アリ。

夜，堀君来テ食事シ，講習ニ出タアト，梶谷君来，後丹羽モ来テ，十時迄何かカニカ話シテ行ク。

支那ノ方，□和平運動ノ芽ヲ見セタ所カラコッチ，何トモ片ノツカヌ形，蘭印ノ日本人圧迫露骨ラシク。一方海軍ノ力ガ，何ト具体的ナラネド，ジワジワト感ジラレテ来ル。在郷軍人，青年団ノ訓練ニ身ガ入ッテ来，マラカル²⁵⁸⁾ノ工事ハ日一日ト馬力ガカカッテ来ルラシク，既ニアルモノグイ²⁵⁹⁾アタリニモ海軍関係者ガイツノ間ニカ入りコンデ居ルラシク，街デハ昨日興亜奉公日ト云フニ，カフェー，料理屋ノ女達全部公会堂ニ集メテ，衛生講話ガアツラシイ。倶楽部其他ノ間数広サ等マデ更メテ勘定サレテ居リ，御用船²⁶⁰⁾カラ米俵ガドンドン上ッテ居ル。軍関係ノモノハチラトモワカラナイガ，定メシ着々ト用意サレテ居ルノデアロウ。アメリカニハ野村大將ガ行クト云□ヒ，蘭印ニハ更ニ某氏ガ出カケルトカ，表面ハ何処マデモ平和的解決ヲ進メテ居ル如クデアルガ，事状ハモハヤ軍事的ナ進出ヲ避ケガタイ所マデ来テ居ルト見ナケレバナルマイ。

三日 火 晴，昼前ヨリ午後ニカケテ小雨降りシモ三時前ニヤム，後雲多シ。

三時半，一同バスデ南洋神社ニ行キ，菅君ガ入営スルノデ，武運長久ヲ祈願シテ貰ヒ，後皆ブラブラ歩イテ松島遊園地ニ行ク。菅君ト，ソレカラテニヤンニ転勤ノ徳村君ノ送別会。帰り湯浅，吉村君ト南賢ニヨリ，九時過ぎニ帰ッテクル。

四日 水 晴，最高ノ暑サナリ。

昨日，武官カラ電話デ，飛行協会ノ人達ニ，島民ノ腰衰姿ノ所ヲ撮影サセテクレトノ事ダツタノデ，朝カラ Maria, Diratulek ノ所ニ行キ，アチコチ探シタ末，Dirairehal, Oobasang, Homlei ノ三人ヲ得テ，手塚君，山口君ヲ電話デ呼ブ。

十時半，皆デ三輪オートバイヲタノンデ Ngarahesoal²⁶¹⁾ニ行キ，a taoch デ撮影，十一時半迎ヒノ車デ帰り，金寿司デ皆ニ寿司ヲ食ハセテカヘス。

午後，氣持悪シ。

午前十時半，サイパン丸入港。

夜，武官ヲ訪ネシモ留守，榊田商工課長ヲ訪ネル。

物陳ノ半分モトラレ，図書室モ移転ニ決定，道場其他，並ニ，内々デハ婦女子還送迄予定サレテ居ルラシ。トラックニ大軍港ノ□^画計画モ実行ニウツリ，御用船□ニテ，朝鮮

婦女ヲモ運ンデクルラシイ。コロールニ於テサヘ、飲食店ノ増設、買笑婦女子ノ増員ガ内々警務迄命ゼラレテ居ル有様デアル。

五日 木 晴，暑，

大政翼賛準備委員会ガススメラレテ居ル。

夜，緒方武官ヲ訪ネシモ留守。ヤブニ行ッテクル。

受信 柴山百合子。杉浦健一。赤松俊子。伊藤謹二（神祇院指導課長），吉田謙吉，□
泉井久之助。青田幸吾，鈴木俊，長谷川敏郎（東京出張所へ転勤），山本利雄（樺
太博物館），平野義太郎，武田範芳（ヤップヨリ），太田広，堀田政孝（内務省警
保局保安課，熊谷慶明（新宿・伊勢丹），遠藤宗六（伊勢丹取締役総務部長），副
島勝（拓務省管理局長），斎藤友良・高崎洋一

「オール女性」竹下源之介ヨリ，「言語ノ構^成□造」泉井久之助著，著者ヨリ。

「Le Système Verbal du Chamorro」泉井久之助著，著者ヨリ，

「民族学研究法」グレーブナー著，小林秀雄訳，杉浦健一ヨリ。

此ノ頃「マンゴー」ガ盛ニ熟シテ居ル。モウ二週間モ前カラナリ。

^{〔欄外に記す〕}代用食
[米 □□□]

サイパン丸デ米ガ沢山来タガ，切符制ハ続ケラレル。モウ過般来長イコト米不足デ代
用食。変テコナパン，うどん等。サツマ芋，タピオカガ支庁ノ手デ配給サレルト，配給
所ハ奥サン，オ上サン，女中サンガウネウネト長イ列ヲ作ッテ順番ノ来ルノヲ待ッテ居
ル風景ダ。尤モ，長イ列ハオ米バカリデハナク，一日オキニ百匁ノ砂糖ヲ目ガケテ南買，
南興水産ニハ蟻ノヨウナ行列ガ，朝ノ八時ヲ三十分モ一時間モ前カラ待ッテ居ルシマツ。
オソク来ルト，買ヘナイノダカラシカタガナイ。土曜日曜ノアラカベサンデモ，何度カ
芋飯，タピオカ，うどん食ガ出タ。朝ハモトモトバンカパンケーキ，マフィンノ類ダガ。
島民ノ芋田ニ沖縄ノモノガドロボ^ニ行クノデ，島民達ハブツブツ云ッテ居ル。島民ニ
ハモウ前カラ米ヲ売ラナイデ，芋ニカヘレトススメテ居ルノダカラ。其ノ芋ヲ又盗マレ
タノデハ，ヤリキレナイ。盗ム方ダッテ，ソコマデ追ヒ込マレテ居ルノデモアル。店屋
デ，ソレコソ変テコナ Pillūm ガ十錢デ売ラレテ居リ，□□ドンドント買ハレテ居ル。

先達，野元校長ノ処ヘ行ッたら，親達ハ一度乃至二度マデ代用食□デス□マセテ，一
日一日ノ配給米ハ子供ノ為ニ，モシヤノ時ノ為ニ少シツツ蓄ヘテ居ルト云フ。尤モ子供
サン□ハ，過般エキリヲ患ッテ入院シテカラ，引続キ腹具合ガ悪クテ，オカユヲ食ベサ
セナケレバナラナイノダサウダカラ，一層切実ニ斯ウシタ心構ヘラ強ヒラレルノダロウ
ガ。親ト云フモノハ有ガタイモノダト思フ。

合宿デハ，本多食卓ノ頃カラ外米デマヅイマヅイトコボシテ居タガ，此ノ頃デハ，并

ニ盛りキリノ飯デ、昼ハヒヤムギ、パン、一碗ノ飯ニサツマ芋等デアルガ、其ノ度ニ皆ブーック ブーック鳴ラシテ居ル。或ルモノハ食ヘナイト云ヒ、或ル者ハ腹ガスイテタマラナイト云ヒ。或ル者ハ腹ヲコワシタト云フ。タマニ盛りキ□リデナクテ、大キナオヒツニ飯ガ出ルト、皆飛ビ上ツテ喜ビ、随分沢山食ベルラシイ。青年達ガ沢山食ベルノハ当リ前ダガ、ソレデモ役所ノ仕事ダ、労働者トハ比ベモノニナラナイ筈。毎日酒ヲノンデ夜更カシシテ、ケロツトシテ居ル連中ガ、代用食デ腹ヲコワスノハチト弱過ギル。

ソコヘ行クト私ナドハ、一年モ前カラ三度三度パンヤビスケットばかり食ツテ居リ、□米ノ飯ナド三年ガ五年食ハナクタツテ何トモナイ。七年間モサトワルニ居テタロ芋ヤパンノ実、ソレモナイ時ハ椰子ノ実デモ、アフージュデモ何デモ、有ルモノデ間ニアハセテ来タノダカラ、今ノ様ナ非常時ニハモツテコイニ出来テ居ル。尤モ私ハ内地ニ居タ頃カラ、米ノ飯ニハ別段ノ執着モナクッタノデ、美□校ニ通ツテ居ル時分ニハ、家ノ者ガ米ノ飯ヲ食ベテ居ルノニ、一人デ三度三度パンばかり食ツテ居タコトモアルシ、夏休（惣之助）ミヲ中井ト二人デ笹塚ニ家ヲカ□リテ一ヶ月ノ間、ジャガ芋ばかり食ツテ居タコトモアル。ウドンデモソバデモソーメンデモ、何デモヨイノダ。併シ日本人ニハ不思議ニ味噌汁ガナイト元気ノ出ナイ人間ヤ、米ノ飯ガナイト何ヲ食ツテモ腹ノハラナイ種類ノ人間ガ居ルラシク、妹ナドハ昔カラ、ソバヲ食ヒニ行ツテモ、後デーパイ□米ノ飯ヲ食ハナイトオチツカナイノダツタ。今コウシテ見マハシテ見ルト、実ニ本当ナノカシラト思フ程、毎日ノコトラ、皆ガ毎日食フモノノコトラ、コボシコボシスル。ドウモ不自由ナ話ダガ、本当ニ本当ナラ仕方ガナイ。ガ、ソんなニ育テラレタノダツタラ可哀サウナ話ダ。ト同時ニ、贅沢ノコッチョーダトモ云ヒタイ。私ハ若イ時カラ持論ヲモツテ居テ、米ニタヨラナカッタガ、ソレガ今大イニ役立ツテ居リ、ソレミロトサヘ思フ。

實際私ハ若イ時カラ、日本人ガ米ばかりデ生活スルナラバ、日本ハ決シテ長モチシナイト高言シテ居タノダ。實際世界中ニ米程ノ贅沢ナ食物ハナク、米ノ様ニ手ノカカル食物ハナイダロウ。ソシテコンナ贅沢ナ米ヲ、国民ガゴゾツテ主^物□食シテ居ル国ナンテアリハシナイ。ソレモ大キナ茶碗デ、四ハイモ五ハイモ三度三度食フノダカラ、ヤリキレタモノデハナイ。□新体制ハヨロシク□一時的ナ代用食ナドヲ云々シナイデ、何デモ食ヘテ、平氣デアル胃袋ノ持主ヲ造ルコトラ目ザスベキダ。時代の二見レバ、私ノ様ニ節米ドコロカ、一年モ前カラ糜米ニシテシマツテ居ル私ナドハ、勲章ヲ貰ツテモヨササウダ。

六日 金 晴、十時半頃ヨリ一時頃迄、四時頃暫ク、夜八時頃雨。

夜、武官ノ所ニ行キシモ留守、課長ノ所ヘ行キシモ留守。

七日 土 朝カラ雨降ツタリ止ンダリ。

二時半ノバスデアラカベサン。

八日 日曜日 曇，バラバラ雨，午後四時過ぎヨリ終日雨ニナル。

発信 斎藤友良，高崎洋一。山本利雄（樺太博物館），長谷川敏郎，堀田政孝，熊谷慶明，

晴
□清サンハ昨日モ一日飛ビ歩イテ居テ，夕方食事前ニ帰ッテ来タ。今日モ朝六時半カラ青年団ノ訓練ガアルトテ出テ行キ，昼ニ帰ッテ来テ，一寸一時間休ンデ，一時半カラ又出テ行ツタ。四時ニ朝比奈君ト二人デ帰ッテ来タガ，続イテ青年団ノ人達ガ六七人モヤッテクル。三時ノオ茶ハサツマ芋。タピオカノ配給ハヤル。大政翼賛ノ準備委員会ニハ出ル。此ノ処暇ナシダ。マーチャンノオ客サンガ引込ムト，青年団ノ世話一切，団服ノ世話カラ運動靴ノ配給マデシ，其上，水曜日，日曜日ノ訓練ヲ見マハリ，各分隊ヲ小学校カラマダライ²⁶²⁾，マダライカラマラカルトオートバイ，自転車テ駆ケ歩イテ居ル。

発信 杉浦健一，泉井久之助，武田範芳，土方久俊，

九日 月 曇，漸次晴ル。

今日ハ珍ラシクオ客日ナリ。夕方，堀君，野元校長来ル。堀君ハマレー語ノ講義日ナノデ，弁当ヲモッテ来テ居ル。三人デ夕食，野元氏帰り，堀君風呂ヲ浴ビテ帰ツタノデ，武官ノ所ニ電話ヲカケテミルト来客トノコト。部屋ニカヘルト，南興水産ノ島田氏ガ「大阪パップ²⁶³⁾」ト稿料ヲトドケテクレル。島田君ガ帰ルト和田君ガ来ル。栗山君²⁶⁴⁾ ガ一寸来テカヘル。和田君八十時迄居テ帰ル。

朝，土木課長カラ客案内ヲタノマレ，九時過ぎ車デ土木課長ト二人デ南洋ホテルニ行ク。オ客サンハ内務省横浜^本□土木出張所長・技師三輪周蔵氏，一寸話シテカラ，三人デバイニ行キ，アラバケツ²⁶⁵⁾ニ行キテ，Ulongangヲ見，熱帯生物研究所ニ行ク。

十日 火 晴，朝八時前ヨリ一時間程小雨アリ。

サイパン丸（十時），名古屋丸（九時）出港。

サイパン丸デ応召二名，入営六名ノ壮行会（公会堂ニテ）アリ，課ノ菅君ガ入営スルノデ皆出席。旗押シタテテ，波止場マデ送ル。

夜，和田サンガ八時過ぎテ来，高嶋君ガ来ル。Maria ト Tūlik ガ来ル筈ノ処イツマデモ来ズ，九時半ニナツテヤットヤッテ来ル。オ茶ヲ入レテオ菓子ヲ食ベタリシテ，少シバカリ Palaū 語ヲヤッタダケデ十一時半ニ帰ッテユク。大西君ガ問デ酔ッテヤッテ来タノデ，大分妨□ゲラレル。

十一日 水 晴，夜ハ雲一面ニ出デ朧月。

役所ノカヘリ武官府ニ緒方武官ヲ訪ネルト，丁度帰ル処デ一緒ニ武官ノ所ニ行キ，夕食ヲ馳走ニナツテ六時半頃帰ツテクル。第五ノ村山君ガ来テ長イコト喋ツテ行ク。大平君ガ今日ぬし丸デチモールノ方ニ行ツタノデ，退屈シテ来タノダロウ。和田サン来ル。九時半過ギテ帰ル。

受信 宍戸昌平（ヤップ新報社）

発信 三沢寛，宍戸昌平，

十二日 木 晴，雲稍多ク西風稍強シ，十三日程ノ月

夜，和田サンノ所ニ行ク。□熱帯生物ノ図書室ニ行キ，独逸語ノ訳ヲツケテ貰フ。十一時帰ル。

十三日 金 晴，雲多シ，西風，真夜過ギテ雨ニナル。

夜，高崎サンガ頼ンデ置イタコーヒーポットヲ買ツテ来テクレル。ソレカラー寸ヤブニ行クト，北村，大西，梶谷達ガ居テツカマリ，金寿司カラ吟月，文ノ家迄。

十四日 土 終日雨降ツタリ止ンダリ，^(雲)曇厚ク薄暗ク，雨来レバ風立チテ嵐メク。夜ニ入レバ雷ヲマジフ。

昨日ノ今日ノ悪天デ元氣ナシ。アラカベサンニモ行カズ，午後ハ昼寝，ソノママゴロゴロシテシマフ。

十五日 日曜日 朝迄パラパラ来タガ，後ヨク晴レル。

八時，歩イテアラカベサンニ行ク。清サンハ相変ラズ留守，高松君ハ感心ニコツコツヤツテ居ル。自分モ一ツ小サナ浮彫ヲ仕上ゲル。夕方清サン帰ツテ来，^(郎)睦男サンハジメ青年団ノ連中ドヤドヤ帰ツテクル。

夜ハ久々ニ，蓄音器ヲカケテ遅クマデ。

十六日 月 晴，夜八時過ギ雨アリ，

朝，蜂ニササセテ貰ツタラ，食事後全身痒クナリ，シャツヲスイデ見ルト，体中ジンマシンノヤウニフクレ上ツテ居ル。ヂットコラヘテ寝コロンデミタガ氣持ガ悪クナリ，スッキリ上ゲテシマフ。終日ゴロゴロシ，三時ノバスデ帰ツテクル。吐イテシマヒ，二度下痢シテシマヒ，スッキリ元氣ガナクナツテシマフ。夕方，高崎サント小松サントガボーナスヲモツテ見舞ヒニ来テクレル。

梶谷君ガ来テ，一時間半程モ喋ツテ行キ，雨ニ降ラレテ和田サンガ来ル。

十七日 火 晴，夜十時半過ギテ一雨。

夜，Omūtilōū，Maria 居ヌ，Tūlik ガ居タノデ，伝説ヲ少シナホシ。十時前，Maria ガ帰ッタノデ，歌ヲ少シ。カヘリ一寸ヤブ。

役所カヘリ，街デ清サンニ逢ヒ，南賀デオ茶。

十八日 水 晴，朝ヨリ何回トナク小雨，夜ハ又シゲシゲ雨アリ。

大政翼賛準備委員会ハイヨイヨ最後ノ段取りマデ来テ，今日東京ノ内務部長カラ電報デ，内長帰庁マデ待テト云ツテ来タノデ，ココ急ニハ何トニモナラヌラシイ。是レハ議會ガハジマツタ所デ，中央ノ翼賛会ノ方ガ確然トシナイ所ガアル為ラシイ。

十九日 木 朝ニナツテヨク晴レタガ，昼ニマタ驟雨来テ後曇ツテシマヒ，夕刻カラ夜ニカケテ何度トナク降ル。

夜，和田サンノ所へ，独逸語ノ訳ヲツケテ貰ヒニ行ク。レイジサンモヤット癒ツテ居タノデ，帰りニ寄ツテコーヒーヲ入レテ貰ツテ，十一時半頃迄。

今日モ御用船ガ入ッテ，海軍ノ士官ガ大分上ツタラシイ。モウ，愈々図書室モ引越ヲ命ゼラレ，倶楽部ノ各室ハソレゾレ海軍ノ事務室ニ当テラレタ。

商業組合ノ醜態暴露デ，理事長ハジメ役員ノ更迭ガアリ，素人ノ山本新聞人²⁶⁶ガ理事長ニナツテ，米ノ切符制ヲ断固トシテ徹底サセタノデ——コロールノ者（アラカバサン，マラカルヲモ含メテ）ハ，皆切符ト現金トヲモツテ商業組合ノ倉庫マデ米ヲ買ヒニ行カネバナラナイト云フ処へ来テシマツテ，婦人連デハ買フハ買ツテモ，家マデ運ブコトモ出来ナイト云フ始末ニナツテシマツタ。勿論，ソंना馬鹿ナコトガ長ク許サレル筈モナイガ，商人等ガ，米ノ権利ヲ取上ゲラレタノデ，ソंना風ニデモシナケレバナラナイヤウナ手ニ出タモノデモアロウ。

二十日 金 朝，夜明前ヒドイ雨ニナツタガ，八時過ギニハ止ンデヨイ天気ニナル。併シ午後ハ又曇ツテシマツテ，何度モ嵐ノヤウナ雨風ガ来ル。

課長ヨリ大政翼賛ニ就イテノ説明。

二十一日 土 終日曇，何回トナク雨。

夜，Omtilōū。

〔欄外に記す〕
〔代用食〕

モウ大分前米ガ切レカケテ，次ノ船マデ持テルカドウカト云フ時，急ニ極端ヲ統制ガナサレ，一日一人一合五勺ト云フ所マデ来テ代用食ガ薦メラレ，芋，タピオカガ支庁ノ手ニヨツテ〔給〕配急サレ，其ノ何日目ノ芋ヲ入手スル為ニ配給所ニ集ル人達ガ，往来ニ長イ列ヲナシタ時，島民ニ向ツテハ芋ニカヘレノ運動ガ發セラレ，米ヲ売ラナイ所マデ行

ッテシマッタ。既ニ前ニ一寸書イタヤウニ²⁶⁷⁾、其ノ時島民達ハ云ッタ。芋ニカヘレト云フコトガ、米ハゼイタクダト云フノナラバ、其故ニ芋ヲ食ヘト云ハレルノナラバ、マダマダ芋ノ味ヲ忘レテモ居ナイシ、米ダケニ慣レ切ッテシマッタノデモナイ、イツデモ芋ニカヘレル。然シ、我々が米ヲ食フノハ、米ガ食ヒ度クテ——ト云フヨリ、米ヲ食ハネバ承知ガ出来ナイデ食フノデハナクテ、日本人ノ為ニ畑ハトリアゲラレ、田ハセバメラレ、勞務ハ強ヒラレテ、芋ガ足りナイカラ、自然生活ニ必要ナ土地ト食物生産ニ充分ナ勞務時間並ニ勞働力ヲ他ニ向ケナケレバナラナイカラ、ソレニヨッテ得タ金ニヨッテ、芋ノ不足ヲ補フ為ニ米ヲ買ッテ食ッテ居ルノデアル。今芋ニカヘレ、ト云ハレテモ、畑ヤ田ガ既ニ少ナク、余分ナ植エツケモナイ。今植エツケテモ、明日カラ食ベラレル訳デハナイト云フ、尤モ至極ナ声ガシタ。全ク本島アタリノ島民ハ、マダマダ一部のニサヘソソナ事ハナイガ、コロールノ島民ハ全クソノ通りナ□情況、既ニ半經濟生活ヲ余儀ナクサレテ居ル者ガ大部分ナノデアル。コレガーツ。

邦人モ急ニ一合五勺ニ減ゼラレ、代用食デ不足ヲ補フニシテモ、芋ナリ、タピオカナリハコロール中ノ人間ヲ満足サセルダケハ^到倒底ナイノデ、本島カラ取りヨセラレルノデアル。一度配給ヲ受ケソコナツたら、何処カラ代用食ヲ手ニ入レルコトガ出来ルノカ。ソコデ其ノ結果ガ、マタマタ島民等ノ田畑ニ行ツタノダ。島民等ハ自分等ノ只サヘ足りナイ田畑カラ、沖繩ヤ朝鮮ノ人達が、芋、タピオカヲ盗ムト云ッテウツタヘルノデアル。亦尤ナ話デアル。コレガーツ。シカモコレラノ言分モ尤ナラ、一部ノ下層邦人ガ、目ノ前ノ田畑カラ今日ノ食料ヲ盗マネバナラナイノモ亦——ソレハソコマデ追ヒツメラレテ居ルノデアッテ、ソレハ、何が彼等ヲシテ、其ノヤウニサセタカト云フベキデアル。

昨年ノ暮カラ、物資ノ不足乃至供給ノ円滑ヲ欠キ出シタ時ニ、役所デハ代用食問題ガ審議サレ、自分モ其ノ席ニ出テ進言シ、更ニ後ニ「南洋^郡群島」ニモ意見ヲ書イテ置イタ²⁶⁸⁾。而モ、其後農林省トノ交渉ガ一寸ウマク行クト、代用食問題モ共ニ問題ニサレナクナッテシマヒ、万一ノ用意モ全ク手ヲツケラレナイデ——ソノママデ忽チ今日ニナッテシマッタノデアッタ。

ジャヴアタリデハ、歐洲ノ戦乱ガイヨイヨ最初ノ一仄ヲ現ハスト全時ニ、米ノ強制貯蓄ヲサセテ居ル。ソシテ現在、有リ余ッテ居ルノデアル。

トダケ云ッテオカウ。ソシテ次々ノ問題□ヲモ序ニ記シテオクコトニシヨウ。

二十二日 日曜日 晴、

(欄外に記す)

〔高等師範生徒視察団〕

山城丸、正午入港ノ予定ガ二時間半モオクレテ入港。コレデ高等師範ノ生徒視察団ガ十五名来ルノデ迎ヘニ行ク。支庁、農林課、熱研、商工課ト打合ハセガシテアルノニ、誰一人来テ居ナイ。傭人ノ手配スラシテナイノデ、仕方ナシニ最後マデ残ッテ南賢ノサンバンデ荷物ト一緒ニ上ッテ貰ヒ、ソノマタ五十二チカイ荷物ヲ、熱産ノ拓殖練習生ノ

宿舍ニ運ンデ貰フヤウニタノンデオイテ——モウ五時ニナツテ居タノデ歩イテ、合宿食堂デタ飯ヲ取ラセ、更ニ歩イテ熱産ノ宿舍ニ入ッタノハモウ暗クナツタ頃。合宿ニ寄ツタ時、日本大学ノ拓殖科ノ学生ガ六人迷子ニナツテ居テ、何トカシテクレト云フ。何処ニ打合ハセテ来タノカト云ヘバ知ラナイト云フシ、団長ハドウシタト云ヘバ、明日ノバラオ丸デ来ルノダト云フ。仕方ガナイカラ町デ食事ヲシテ、熱産ノ宿舍ヲ訪ネテ来イト云ツテヤル。ソレモ間モナク来タ。

七時半ニモナツテ引上げ、カヘリ、堀ノ所ニ寄ツテ飯ヲ馳走ニナリ、十一時ニ帰ツテクル。

二十三日 月 晴、

イイ挨拶ニ晴レタ。朝皆揃ツテ役所ニ来ル。

日本大学ノ方ハ文化協会ニ押シツケテ、各課ニ挨拶サセテ居タラ、加藤君ト高橋敬三サンガ来テ、今日ノ日程ヲ相談サレタノデ、武官府、支庁ニ行ッタノチ、南洋神社ニ十二時半ノバスデ行き、帰ツテカラ熱生ニ行ツテ船ヲ出シテ貰フコトニスル。

武官府、支庁ガ十時半ニ終ッタノデ、食堂ニ行き、昼食ヲ三十分程早く食ハセテ貰フヤウニタノンデ一時半開散、十二時半ノバスデ南洋神社参拜。帰り熱産宿舍ニ寄ツテ水仕度ニカハサセ、二時前ニ熱生ニ行ク。熱生ノ人達モ皆デ、直チニリサーチヲ出シ、パイヤラ□曳船シテ岩山湾ニ出ル。鍾入洞ヲ見物シテカキ(蛎)水道ヲスケタ奥デ船ヲツナイデ、皆浮□ガセル。花リーフヤラ、貝ヤラテンデニ取ツテハ持つテクル。五時前熱生ニ帰ル。七時ニ小学校デ、堀良光氏ニ講演ヲタノンデアッタサウナガ、堀氏カラ所用デ出席出来ナイト云ツテ来タノデ、何か話シテクレトタノマレル。デ夜ハ又小学校ニ行き、加藤君ト自分ト話ヲシ、九時□ニ開散スル。勞レテ帰ルトスグ寝テシマフ。

●バラオ丸入港。

受信 花井重次、中沢英子、小倉綾子、三沢寛、甘露寺方房、泉井久之助(2)、西尾善積、矢崎牧広、

二十四日 火 晴、午後二時過ぎ一時間程雨アリ。

朝カラ学生案内、公学校、パイ、マラカル南興水産、水産試験場、物産陳列所。

二十五日 水 未明ヒドキ驟雨、明ケテ又一寸雨アリシモ、後晴ル。

生徒達、今日一日自由行動ヲ取ラセタノデ、藤井君ト八時半ノバスデアラカベサンニ行ク。

今日ハ大政翼賛会ノ発開式ナノデ役所ハ休ミ。在郷軍人ノ閲兵式デ□清サンモ陸男サ

ンモ居ナイノデ、湯浅君ト三人デミユンスノ部落ニ行ッテ昼迄遊ンデ来ル。昼一寸スギテ清サン帰り、皆デ中食、清サンハ又発開式ニ出テ行ク。陸男サンガ来テ、三時半頃迄話シテ居タガ、クリスマスナノデ、晚餐ニ招待シテクレル。デ、藤井君ト四時半頃ニナッテプラプラ紀美水産²⁶⁹⁾ニ行ク。小山君夫妻ガ来タ外、紀美水産ノ若イ人達四人ガオ客、食後オ茶、音楽、談笑、十時、車ヲ呼ンデ貫ッテ帰ル。

〔発信〕 28日 西尾善積、花井重次、中沢英子、泉井久之助、

〔欄外に記す〕

〔チェーホフ評〕

シエストフ——「二十五年ノ永キニ互リ、陰鬱ナ頑迷サヲ以テ、タダ諸ノ人間ノ諸ノ希望ヲ殺スコトニ没頭シテ来タ、絶望ノ詩人チェーホフ……」

〔1頁白紙〕

昭和十六年正月

五日 日曜日 快晴、

昨夜、ト云ッテモ今朝ノ四時迄モ高嶋君達ガ来テガンバッテ居タノデ、今日ハ終日昼寝ヲシタリグズグズシテシマフ。朝八時ニ栗山ガ来テオコサレル。帰ルト間モナク高松君ガ来ル。夕方又栗山君ガ来ル。散髪屋ニ出タガ、何処モココモアイタ店トテナイデ、一マハリシテ帰ッテクル。夜、栗山君ト一緒ニ出、一寸課長ノ所ニ寄ッテ——課長ハマタ病氣デ臥テ居タ——後、家入君ノ所ニ行ク。十時過ギマデビールヲ馳走ニナッテクル。

六日 月 快晴、

朝役所ニ行クト、「南方調査会」ノ初顔合セニ昨日招カレテ居タ。

役所ノカヘリ、佐伯サンニ合ヒ、一緒ニ南賀ニ行ク。佐伯サンモ昨日南方調査会ニ出テ居タノデ話ヲ聞イタガ、マダ朝八時半カラ二時迄モ会議シテ、マトマルト云フ所マデ行ッテ居ナイラシイ。

理髪シテ帰ルト、栗山ガ来テ居ル。

夜、武官ヲタヅネシモ留守、商工課長ヲ訪ネル。折ヨク在宅、ウイスキーノ馳走ニナッテ十時過ギマデ雑談。榊田サンモ南方調査会ノ委員ニナッテ居タノデ会ノ話モ出タガ、今ノ処基礎調査のナモノヲ目ザシテ居ナイラシイ。大平君等ハ寧ろ学問のナ調査機関ニ転廻サセ度イラシカッタガ。物陳ノ拡大案ガ一部通ッタノデ、人□件費ガトレルカラ、四月カラ物陳入りヲススメラレル。

〔欄外に記す〕

〔アンガウル（師範生）〕

○十二月二十六日（木）朝ノウチ小雨アリ。

九時、橘丸デ高師ノ生徒一行ヲツレテアンガウルニ行ク。熱生ノ加藤君、高橋君（敬三）モ一行ニ加ハッタシ、商工課ノ吉野君モハジメテナノデ同道ヲ求メテ来タ。実ハ案内ヲ要求シテ置イタノダガ。非常ニ都合ヨク、二時半ニハアンガウルニ着イタ。生徒達ハ勞レテモ居ルノカ、船ニ弱イノカ、ゴロゴロトデッキノ上ニ所セマク寝テシマツテ居テ、起キテ景色ヲ見ルモノモナク、何カト質問スルモノモナイ。

神足所長ニ会ヒ、一応事業狀況ヲ皆ニ説明シテ貰フ。ソレカラ一全鉾区（第一）工場ヲ案内サレタガ、第一鉾区デハ水中掘リヲハジメテ居ルト云フノデ、プリストマン・ドレッチャーナルモノヲ見ニ行ツタガ、何ノコトハナイ、コロールアタリデ海□ノ砂ヲ掘ツテ居ル、内地ノ溝堀ヲ掘ツテキルアイツダツタ。プリストマン・ドレッチャー、ドウモ機械ノ名前ヲ皆目知ラナイノデ、トンダ損ヲシタヤウナ氣ガスル。ソレヨリモ、長イ杵ヲウチコンデオイテハ、水眼鏡ヲカケテ、潜ツテ行ツテ杵ヲヌイテ、其ノ穴ニ火ノツイタダイナマイトヲ仕カケテ来ル、沖縄人夫ノ度胸ニ感心シタ。生徒達ハ理科ノ者ガ多イノデ、作業等ニハ興味ガウスク、燐鉾石ノ中ニ具其他ノ化石ガアルト云フノデ、鉾石□ヲカンカン割ツタリ、途々蝶々ヲ追カケタリシテ居ルノデ、自分ハ工場^学□見学ノ方ニハツカズニ帰ツテ来テ、事務所デ待ツテ居ル。

宿舎ニ案内サレテ、交ル交ル湯ヲ浴ビテ皆揃ツテ食堂ニ行クト、大変ナ歓待ブリデ、御馳走ガ並デ居リ、石田庶務係長ガ御主人側ニツカレテ挨拶サレ、酒ガナイカラトテカルピスデ乾杯シテ、空腹ニ賑ヤカニ御馳走ニナツタ。

終ツテ直チニ神足所長ノ所ヘオ茶ニ招カレル。

十時過ぎ、御夫婦ニ送ラレテ帰ル。

七日 火 快晴、東風涼シ、

大平君等「南方調査会」ノ諸件デ、昼武官府ニ行ク。

田山氏役所ニ見エ、暫ク面談。

午後三時半、物陳ニ行ク。今日飛行機デ来タ企画院ノ調査官鈴木中佐ガ、物陳ニ見エルコトニナツテ居タノダ。五時半頃ニ帰ラレタノデ、帰り途ニ野口君ヲ見舞フ。野口君ハ暮ニ急ニ血ヲ吐イタトカデ休ンデ居タノダガ、案^内□外元氣ニシテ居ル。湯浅君、飯田君ガアトカラ来、一時間バカリモ話シテ辞ス。

夜ハ Omūtīloū へ、和田サンモ来ル。十一時過ぎ。

○十二月二十七日（金） 晴、夕方ヨリ夜ニカケテ雨三四回、

〔欄外に記す〕
〔アンガウル〕

生徒達ガモット採集シタイト云フノデ、橘丸ヲヤメテ、今日入港スル天城丸デ帰ルコトニスル。ソシテ生徒達ハ海ニ行クヤウニ神足氏ノ奥サンニタノミ、我々ハ南村ニ行ツタガ、家々荒レハテテ、一軒ヨリ外島民ガ住ンデ居ナイ。一昨□年来タ時ハ南村ヘト移

ッテ来テ居タノニ、其ノ後□嵐ニアテラレテ、又逆戻リシタソウナ。森ヲスケテ新村ニ出テ、子供達ニカラカヒ、Hesニ椰子ノ水ヲトラセテ飲ミ、村ヲノゾキノゾキ、暑い日ノツマラナイ通りヲスケテ、十二時半ニ神足氏ノ所ニ戻ル。神足氏モ戻ッテ見エ、皆一緒ニオ弁当、神足氏ノ貝ノ蒐集ヲ見セテ貰フ。三時ニ辞シ宿デ一寸昼寝シテ、四時半タ食、五時ニ乗り込ミト云フノデ直チニ棧橋ニ出タガ、荷上ゲガスマズ、永イコト待タサレテ六時半上船、三等ノ、シカシココカラハ上船スル人モ少ナイ。広イガラアキノ室ニ皆広々ト毛布ヲ敷イタガ、夜中ノ二時ニ出港スルコトトテ、生徒達ハ退屈□マギレニ皆自分ノマハリニノートヲモッテ集ッテ来テ、サテハ島民ノ歌ヲ習フノダト云フ。ニツ三ツノ matomatonog ノ歌ヲ何十度トナク繰リカヘシテ歌フト、人夫ノ島民達ガニ々三々、梯子段ニ座ッテ聞イテ居タガ、シマヒニハ梯子段ノ下マデギッシリト来ナラビ、ウカレ出シ喝采スル仕末デアル。後、藤井、高橋、加藤君等トビールヲ飲マウトテ、特參ノ食堂ニ行ッタ所ビールモナイ、サイダーモナイ、水モナイトテ、ケンモホロロニ追ヒ出サレテシマフ。其処デ今度ハ事務長ノ所ニ出カケテ、皆ヲ一等ニナホシテクレト云ヘバ、一等ハ二人室ガーツアルダケダカラ、四人ハトテモ入レナイト云フノデ、遂ニ本音ヲ吐イテ、ビールガ飲ミ度イノダト云ヘバ、ボーイヲ呼ンデビールヲ出サセテクレル。ソノ又ボーイガサキノ食堂ツキノボーイナノデ、間ガ悪サウニシテ居ル。ソコデー一枚ニギラセテ、サキノ食堂ニ入ルト、今度ハカンヅメヲアケマシヨウ、スルメハ如何、旋風機ヲマハシマセウト云フ次第、ボーイ根性ニハイツモナガラ腹ガ立ツ。十一時頃マデモ話ニ花ヲサカセ、腹ヲダブダブサセテグッスリ寝コム。✓

八日 水 晴、昼暫ク雨アリ、曇リシモ後又漸次晴ル。夜十時頃雨アリ、十一時半又雨。

役所ノカヘリ、街デ田□山氏ニ逢ヒ、南貿デオ茶ヲ飲ンデ話シテ居タラ、清サンガ来テ又話コム。

夜ハ和田サンノ所ヘ行キ、Krämerノ訳、十一時過ぎ、一寸家ニヨッテ帰ッテ来ル。

ㄨ○十二月二十八日（土）晴、

目ガサメルト、船ハモウ港外ニ来テ居タ。天気ハスバラシイ晴ヲ見セテ雲一ツナク、遠近ノ岩山ハ画キワリノ様ニアザヤカダ。船ハ静々ト永イ水道ヲ通ッテ六時半ニ入港シタ。二十分バカリシテ陸ノサイレンガ入港ヲ知ラセタガ、何ウシタノランチハーツモ出テ来ナイ。隣リノプイニ御用船ヲシイノガ入ッテ居ル。ソシテ最初ノランチガ此ノ御用船カラ来テ、二三人ノ人ヲアゲタダケデ、スグニ行ッテシマフ。八時ニナッテモ、イツ上陸出来ルヤラワカラナイト云フノデ、朝食ヲ要求スルト、事務長モ実際イツ上ゲルコトガ出来ルノカ見当ガツカナカッタ見エテ、快ク朝食ヲ用意サセテクレタ。一円四十錢ノ船賃ニ、朝飯ヲツケタノデハ仕様ガナイノダガト云ッテ居タ。ソシテ以前サイパン、

テニヤン間、^{〔船賃〕}賃金五十銭ノ船客ヲ、上^陸□□船サセタガ、天候悪クテ上陸不可能ノ為、三日間船デ食事ヲ出シタコトガアツタト云ツテ笑ツテ居タ。九時半ニナツテ、ヤット上陸スルコトが出来タ。

役所ニ一寸顔出シテ、熱帯生物ニ行キ、和田サンヲ誘ツテ南賢ニオ茶ヲ飲ミニ行キ、昼前ニカヘリ、午後昼寝スル。栗山ガ一寸来テカヘリ、高橋サン（視学）ガ、須賀サント云フ画家ヲツレテ来テ、宿其ノ他ヲ世話シテクレト云フ。明日カラ又本島ニ行カネバナラナイノデ、佐伯サンノ所ニ行クヨウニ紹介ダケスル。高崎サンガズボンヲモツテ来テクレル。

夜、郵便ヲ出シテ行クト二人ノ生徒ニ出逢ツタ所、ツイテ行ツテモヨイカト云フ。何処ヘ行クアテモナクツタガ、学生ガツイテ来タノデ Omūtīlōu ニ行ツテミタガ留守ダツタノデ Tehekī ニ行ク。ココモ留守ダツタノデ Ilamms ニ行ク。Mahas ト Hobhōu ト Hobakrūbil 夫婦ガ居タノデ、上リコンデ maraadal ヲ食ベナガラ暫ク^暫□喋ツテ、九時過ぎニ生徒達ニ別レテ帰ツテ来ル。

九日 木 朝ヨリ何度トナク雨アリ、晴間モアリ。

朝早ク山城入港（外ヨリ）セシモ、税関防諜関係ヤカマシ□ク、夕方ニナリテサイレン鳴ル。

夜、高師ノ生徒一人来ル。永イコト話シ、九時頃ニナツテ、何処ヘデモ島民ノ所ヘ連れて行ツテクレト云フノデ出カケル。何処モ留守デ Ilamms ニ行ク。十一時帰ツテクル。

^{〔欄外に記す〕}

〔本島一週（高師生）〕

○十二月二十九日（日）朝一寸雨、後晴。

今日カラ又、高師ノ生徒達ヲツレテ本島ヲ一週スルノダガ、早朝バラバラト降ツテ居タ雨ガ止ンデヨイ天気ニナル。九時半ノちちぶ丸デ出ル。今度ハ高橋サンガヌケテ、其ノカハリニ和田サント榎並サントガ加ハル。ソレカラ途中迄商工課ノ人、農林課ノ青木君、熱産ノ梅野君ガ加ハル。波止場ニハ Maria ヤ Tūlik ヤ Tamae ヤ Osūbd ヤ来テ居タシ、丁度公学校ガ休ミニナツテ村ニカヘル島民達デ船ハイッパイダ。Limat ガ Rormī ガ Ungil ガ乗ツテ居ル。室ハイッパイデ入レヤシナイシ、青木君モハジメテダシ、榎並君モハジメテダシ、勿論藤井サンダツテ物珍ラシイノダカラ、船バリエ腰カケテ、島民達ニカラカヒ乍ラ行ク。Rormī 達カラ、今 Ngarmūlūngūi ノ matomatong ヲ稽古シテ居ルト云フ。最近 Ngardmao デ出来タ歌ヲ習ツテ歌ツタリ、(Ngheangngal ノ Eratakao モ乗ツテ居タ) 退屈モシナイデ居ルウチニ、十二時半過ギテ Ngardmao ニツ□ク。茲デ二時半、船ヲ止メテ貰フコトニシテアツタノデ、生徒達ハ商工課ノ人^達□ニ案内サレテボーキサイトノ事務所ニ行ク。自分達ハ和田サン、榎並サント、ソレニ Ungil トデ村ヲマハリシテ来ル。Ngarald ノ Mad ガ来テ居ルト云フノデー寸寄ツテミル。Mahas モ来

テ居テ、久闊ヲ喜ビ、例ニヨツテ儀礼のオ世辞ヲタツプリトフリマク。途デ Tekloū ニ逢ツテ、Sebelongngi²⁷⁰ ノ家ヲキイテ行ツテミル。ホントノ娘盛リノ頃、Ngheangngal デ毎日大キナ声デ歌ヲウタヒ、冗談ヲ云ツテ遊ンダ Sebelongngi ハ、中年ノイイオ母サンニナツテ、昼日中他ノ婆サン達トオトナシク家ニ座リコンデ居タ。

二時半ニ Ngardmao ヲ出テ、a Urūng ニツクト Namiko 達ガ居タノデ、和田サンハ榎並サンヲ誘ツテオリテシマフ。

四時過ギ Okotol □着。村吏事務所ヘユク。自分達ハ Yaichi ノ所ニ宿ルコトニスル。

案内ヲツケテヤツテ皆ヲ Bad er Urūhao ヲ見セニヤリ、自分ハ Yaichi ノ所デユックリ休ム。明日ノ行程ガエライノデ、途中マデ皆ノ荷物ヲ運ンデヤル為、Umakichi ヲ Ngatmel ニ走ラセ、チャモロノボートヲ出サセルヤウニ交渉スル。持参ノ米ヲタカセ、ナサケナイ夕食ノ後、Bad er Urūchaū ニ就イテ一席講ジ、皆ガ寝テカラ藤井君ト二人デ Ibūkūl 迄 Mahas 達ガ Ngloik ヲヤツテ居ルト云フノデ見ニ行ク。

十日 金 晴、雲多クパラパラ雨アリ、午後五時半頃ヒドイ驟雨、

山城丸出港、高師ノ生徒達一行カヘツテユク。

朝早くサイバン丸入港、内務部^部□長、秘書課長帰ツテクル。野村君カヘツテクル。

紀美水産ト商工課ノ野球ヲ見ニ行ク。六回ノ裏デヒドイ雨ニナリ中止。4：2 デコールドゲーム。

夜、和田サンガ来テクレテ Krämer。

十一日 土 晴、二三回雨アリ。

午後二時半ノバスデアラカベサンニ行ク。

夕方、晴サン帰ツテクル。オ腹ガヘラナイノデ、夕方、晴サント畑作りシテ葱ヲ植エタガ植エキラズ、夕食後、月夜ニ又残りヲヤル。例ニヨツテ、十二時前迄話シテ居ル。

十二日 日曜日 快晴、

昼前 Miyūngs ニ行き、Baūdong ノ所ニ行ク。昼ニカヘルト、清サンガ帰ツテ来テ居タシ、武官等ガ来テ居タガ、丁度帰ル所ダツタ。午後、清サンハ又出テ行ツタノデ、高松君ト一緒ニ二時ノバスデア帰り、□野村君ヲ見舞フ。野村君ハ着イタナリ、四十度カラノ発熱ツツキデ寝コンデシマッタシ、下ノ男ノ子が百日咳^[ママ]デ困シンデ居ルシ、奥サンハ一人デテンテコマヒシテ居ル。更ニ野口君ヲ見舞フ。今日モー一寸役所ニ行ツテ来タサウデ、割合ニ元気ニシテ居ル。四時過ギ帰ツテ、夕方堀君ノ所マデ行ク。夕食ヲ共ニシ、九時頃ニナルト電氣ガ消エテシマッタノデ——満月デアル。——帰ツテ来ルト火事サワギダ。南電ノ工場ガ焼ケテシマッタノダ。青年団ノ人々ガ、ヤジウマガ遠クカラ無数ニオシカケテ行ツタガ、南電デ大海ノ向フダシ、火ノ手モオサマツテ居タノデ帰ツテ寝テ

シマフ。

受信 大久保静夫，金子九平次（2），貫井宏，「オール女性」

十三日 月 快晴，

夜，課長ト飯田君ノ送別会ヲ松島デスル。帰り，湯浅，飯田，細淵君ト金寿司。

発信 金子九平次，貫井宏，中沢英子，森匡正，及川淳太郎，

十四日 火 晴，午後雲多ク四時頃驟雨，夜ニ入ッテモ小雨アリ。

午後四時サイパン丸出港，課長，飯田君上京。

熱生デモ時岡君帰り，和田（レイジ）サン帰京。

一昨夜ノ火事デ，直チニ石油，蠟燭ノ発売ガ禁止サレテ，配給サレルコトナリ，合宿デハ七寸程ノ西洋蠟燭一本ガ四日分トシテクバラレタ。

夜一寸 Omūtīlōū ニ行キシモ，石油ノ配給ガサイダー罐一本デーヶ月ト聞イテ，暫ク喋ッテヂキニ帰ッテクル。

十五日 水 晴，夜バラバラ雨アリ。

青年団，在郷軍人デ交代交代ニ夜警ヲスルヤウニナッタノデ，^{〔夜脱〕}真中カラ朝迄ノモノハ十時出勤トナル。但シ十時ニキッチリ出テ来ルモノハ少ナイ。

デング，風邪ガボツボツハヤッテ居ル。

夕方，和田サンカラ電話デ，神足サン夫婦ガ熱生ヲ見ニ来テ居ルガ，皆デタ食ヲ共ニシタイカラ来テクレトノコトナノデ，六時半ニ行ク。加藤サン，^{〔刀〕}阿戸田サン，高橋サン，皆デ一緒ニ南洋ホテルニ行ク。

灰落□シニ立テラレタ二本ノ十五匁蠟燭デ会食。併シ例ニヨッテ，話ハソレカラソレヘト□尽キナイ。後，芝生ニ出ルト丁度月上ルトコロダッタガ，^{〔ママ〕}月ニ出ルト雲ガ出，雲ガ切レテ月ガノゾクト，又ヂキニカクレテパラパラト小サナ雨がオチテクル。ベランダニヒキアゲテ□^水長イコト話シテ，十時前自動車デ送ラレテ帰ル。帰ルト雲切レテ月明ルシ。

^{〔欄外に記す〕}

[本島（高師生）]

○十二月三十日（月）

早朝一寸雨アリ。八時ニ生徒達ヲ梅野君ニタノンデ出発サセ，下痢ヲシテ居タ三人ノ生徒ト青木君ト自分トハ，リヤカーニ皆ノ荷物ヲツマセテ Ngarbao ニ出ル。約束通りチャモロノ若い者ガ小サナボートヲ持ッテ来テ居タノデ，直チニソレニ乗り，九時十五分

ニ帆ヲアゲテ走り出ス。風ハ東ガソヨソヨト吹キツツケ、明ルク日ノアタツタ島ヲ右ニシテ、船ハ氣持ヨク走りツツケ、十時半ニハ Ngkeklaio ニツイタ。荷物ハ Ngarael マデ運バセルコトニシタノデ、自分ダケ服ヲヌイデ、海ヲ歩イテ Ngkeklaio ニ上ル。和田サン、榎並サン、既ニ先着シテ、Baūmert ノ所デ鶏ヲ殺シテ居ル。米ヲ焚カセ、一時半ニ中食ヲ済マセルト、ヤット生徒達ノ一行ガバラバラニナツテヤツテ来ル。直チニ出発、Ngarael デ二時半。皆荷物ヲ持ツテ又出テ行ク。自分ト和田サン、榎並サントハ Ngiwal デ宿ルコトニシテ遅レテ出ヤウトスルト、偶々パラパラト雨が来タノデ、チャモロノ所ニヨツテ休ンデ、三時ニナツテ出カケル。Ngiwal ニ入ツテ村吏事務所ニオチツクト、又々ザンザト一雨来ル。五時。ウドントコーンドビーフトヲ焚カセテ腹イッパイ食べ、暗クナツテ寢床ノ用意ヲシテオイテ Olsarah ノ Mersai ノ所ニ行ク。途中暗イノデ a dūi ヲ貰ツテ行ク。前ノ Bab l blai ノ a kim ノ面ヲ見ニ行ク。[N8. 33 ニアリ] 又、盛ニ雨アリ、止ミ間ヲ十時炬火ヲトモシテ帰ル。

○十二月三十一日 (火)

朝雨アリ。九時出発。ポツポツ村人ニ□挨拶シテ、Melekeok ニ向フ。橋ガ落ちて居テ製材所ノ子供ガ渡シテクレル。十時半南賀農場ニ寄ツテ、荷物ヲ預ツテ貰ツテ Ngardok ニ行ク。水ヲ浴ビ、十二時南賀農場ニ引カヘシテ、オ茶ヲ貰ツテ出発。途中木蔭デ弁当、Ngabūrūh デ小休止。二時チョット過ギ Melekeok ニ入り、Ngerwosoh ニ荷物ヲオイテ校長ノ所ニ行ク。一時間程シテ辞シテ昼寝。夕方校長ノ所ニ風呂ヲ貰ヒニ行キ、帰ルト、机ニ Bleom ト Babi ト焼魚ト ウドントガギッチリ並ンデ居ル。

儀礼的オ世辞。

Malbik 曰ク、明日ハ kot el sils ナリ。汝等ヨロシク我等ト共ニ、朝ヨリ晩迄、食事シテ遊ビ、明後日立タバヨカラント。

昨日、Ngiwal ノ村長曰ク。甚ダ多額ノ金ナレド如何、余曰ク、若キ者二人ツレ居ルナリ。

彼曰ク。昨日来リシハ汝等ナリシカ。余近頃腰イタミテ殆ド外出セズ、汝等トハ知ラザリシヨ、何時ニアレ又来シ、余ハ待ち居ルベシ、ト。

昨年ノ正月、Ngarald ノ Mad ノ所ニテ夕食ヲ馳走ニナリシ時、Mad 挨拶シテ曰ク、サテ汝等既ニ終ヘシヲモツテ、今度ハ我等食スベケレド、汝等今一度我等ト共ニ食シテハ如何、ト。

十六日 木 晴、

夜ガ暗イノデ、宵ノウチカラヒツソリシテ居ル。

和田サンノ所ハ アセチリンナノデ、行ツテ Krämer ヲ続ケル。十時ニオ隣リノ奥サン

が来て、主人が加減が悪イカラ自分ガ代ッテ夜警ニ出ルカラ、ソシテ次二十一時ニ今一度マハッテ来ルカラ、ソレ以後ハ消燈シテ寝テクダサイト通ジテ来ル。十一時前ニ帰ッテクル。

〔欄外に記す〕

[本島 (高師生)]

○^本□一月一日 (水)

朝カラ降ッたり晴レたりセシモ、午後全ク曇リ、東風ノベツニ吹キ続ケル。

朝、校長宅ニテポートワインデ雑煮ヲ祝ハレ、九時半ヨリ、学校ニテ式。校長、巡査ノ訓辞ノ後、祝詞ヲ述ベル。後、教員室デ邦人達寄ッテ簡単ニビールト酒ノ祝盃。後、東君ノ所ニ皆招カレシモ、一先ヅ引上ゲテ昼食、東君ノ所ヨリ盛ニ迎へ来ルノデ行ク。巡査一人デ酔ッテクダマイテ居タガ、遂ニ泡盛ガ出タノデ早々辞シテ、三人デ Okūmi カラ旧村ヲマハリシテ、Obū adoko ニ出、汝□干ノ浜ヲアサリアサリ 帰レバ四時。夕食後、bai ニ Matomatong ヲ見ニ行ク。酔ッバラヒガ居テ面白カラズ。

○一月二日 (木)

朝カラ東風ノベッタラニ吹ク。雨何度トナク来ル。

九時、青年団ノモノ等ガ Nghesar ニテニスノ仕合ニ行クト云フノデ一緒ニ出發、スグ村吏事務所デ、又裏ノ a ked デ雨ニアヒシモ、サシタル事モナクテ、十時ニハ Ngerwikl ヲ過ギテ Ngeraūs ニ入ルト、Rūsiyang ガ水ヲアビテ居タノデ、其ノ家ニ寄ルト Ilamms ニ来テ居タセムシノ娘ガ来タガ、兄弟ラシイ弟モ亦セムシダッタ。又^休□雨が来タノデ、休ミ、十一時ニ Ngeraūs ヲ出テ、裏ノ山ヲ越エテ清水村ニ入ル。十一時四十分学校ニ着ク。後藤氏ニ面会、校長宅デ弁当ヲ使ハセテ貰ッテ、終ラウトスル所へ及川校長ガ帰ッテ、又少シバカリビールヲ馳走ニナル。午後ハユックリト伸ビテ、話シタリ、雑誌ナド見タリ、風呂マデアビテ、村ノ娘サン達ノ手料理デ、ウイスキートワインデ夕食、校長ハ生先^{ママ}ノ送別会ガアルトテ出テ行カレタノデ、校舎ニガソリンランブヲカリテ来テ、村ノ青年男女達トピンポン。十時迄、真暗ヤミニ中川サン、松本サンノ^{ハシレ}□□□ハシャギキッタ若イ笑ヒノ交響。

○一月三日 (金)

終日ドンヨリシテ、何度カヒドイ雨。

九時十五分前、及川氏ニ別レテ出發。途中小雨。九時十五分過ぎ、豊南産業ノ裏カラaked 道ヲ登ッテ南拓農場ニ向フ。此ノ道ハ半歳前^{〔重次〕}ニ花井氏ト越エタ道。十時一休。十分後出發。十一時十五分前、境界標ノ次ノ森ノ出口デ雷雨ニアヒ、森ノ中ニ立往生、傘ヲ持タナイ和田サン、榎並サンハサルマタマデズ濡レニナル。キッチリ十五分降ッテ止ンダノデ、五分過ぎ頃ニ出發。十一時半、大□和村ヘノ岐路ノ所デ弁当ヲ食ベ、十二時

五分前、発。

四^時十五分、南拓農場ノ事務所着。二時ヨリ昼寝。三時半ニオキテ、又腹ガヘツタノデビスケヲ出シテ パリパリ カヂツテ居タラ、藤井サンヲ先頭ニ生徒達順々ニ熟産見学カラ帰ツテ来ル。

夜ハ学生達ノ食後、十時迄、渡辺サンノ接待デ日本酒ヲ馳走ニナル。

青木サント藤井サンノ口論。

○一月四日（土）

朝六時ニ起キテ、和田サン、榎並サント、顔ダケ洗ツテ旧 Ngatpang ニ行ク。九時過ギカヘツテ朝食。造林地ヲ通ツテ瑞^ス徳村ニ出ル予定ヲ変更シテ、十一時ノ^スすゑひろ丸デコロールニカヘル。二時半ヲ過ギテヤットコロールニ着ク。車ナク、和田サン、榎並サント南賢デオ茶ヲノンデ別レル。

夜ハ渡辺サンガ一緒ニ出テ来タノデ、皆デ渡辺サンヲパレスニ招待スル。青木サン、梅野サント、和田サン、榎並サントデアル。

帰ルト間モナク、一時頃北村君、大西君ガ帰ツテ来タガ、部屋ニ入ツテ来テ——北村君ハ酔ツテモ居タガ、ダイ^スバーニナゲラレテ唇ヲハラシテ居ル。北村君達ガヒキアゲルト、二時ニ丹羽ト高嶋君ガ来ル。釣りニ行ツタカデアザ^スヲ一尾サゲテ、腹ガヘツタカラ何か食ハセロト云ツテ来ル。ウドンヲ焚イテカンヅメヲアケテ、特製ウイスキーヲノマセタラ、四時迄モガンバツテ、ヤット帰ツテユク。

十七日 金 晴、昼過ギ驟雨。

デングト風邪ガ流行ツテ居ル。野村君ガ来ルナリ、子供ト一緒ニヤラレテ居ル。一度出テ来タガ、又今日ハ休ンデ居ル。吉村君ガデングデー週間モ休ンデ出テ来ルト、又休ンデシマツタ。蓮香サンモ四五日休ンダ。落合君モ二日バカリ休ンダ。中村君ハ薬糺ヲカカヘテ出テ居ルガ、毎日病院ニ通ツテ居ルシ、小松君モ二日バカリ休ンダ。自分モ一昨日アタリカラ咽ガイガラッポクテ、今日ハ幾分熱ッポクテ寒カッタ。ソレデタ方カヘルト、風呂ヲ浴ビナイデ毛布ヲ腹ニノセテ寝タラ、八時過ギ迄モ寝テシマツタ。起キテ蠟燭^スヲ書キ物ヲシテ居タラ、十時前ニナツテ梶谷君ガイ^ス機嫌デヤツテ来テ、何デモ飲ミニ行カウト云フ。丁度遅イ月ガ上ツタ所ダツタノデ、一緒ニ出ル。

十八日 土 晴、未明雨、夜雨ニ回ホドアリ。

午後、北村君ノ所ニ集ル。初ノ隣組ノ報告ナリ。南洋群島ノ隣保組織ヲ紹介シテ置カウカ。

班常会

常会儀礼

1. 皇居遙拜
2. 出征兵士武運長久祈願
3. 戦没英靈ニ対スル感謝

部落常会組織

1. 班常会 班ノ主人ノ集合ヲ以テ組織ス,
2. 班総常会 班員全部(家族内ノ主婦大人)ノ集合ヲ以テ組織ス,
3. 区常会 班長ノ集合ヲ以テ組織ス,
4. 区総常会 班ノ^(主)文人及主婦ノ集合ヲ以テ組織ス,
5. 聯合区常会 区長ノ集合ヲ以テ組織ス,
6. 聯合区総常会 区長及班長ノ集合ヲ以テ組織ス,
7. 部落常会 聯合区長, 区長, 官公吏及有識者ノ内ヨリ總代之ヲ召集ス,

常会進行方法

班常会ハ毎月一日午後八時ヨリ十時迄ニ開催ス。時間厳守ノコト。

1. 儀礼, 2. 議事(伝達報告, 南洋庁及政府ノ施政方針及町役場又ハ部落常会ノ伝達)(班内ノ方針及経過報告), 3. 協議懇談, 4. 申合, 5. 講話及話楽, 班長ノ適当ト認メタル事項ヲ施行(内地ニテハ年二回, 話楽常会ヲ開ク), 6. 次回ノ課題, 班常会ヲ開クトキハ特ニ防諜ニ気ヲ付クルコト。

常会開催注意事項

場所 班常会ハ持廻リノコト

常会ハ上下ノ差別ヲ除ク為車座ニスルコト

◇ 平等発言権ヲ認メルコト

◇ 茶, 水以外ヲ用キザルコト

常会ハ時間ヲ徹底ニ厳守スルコト

班員ハ班務ヲ分担スル意味ニ於テ一人一役ヲトルコト

一人一役ノ分担事項 貯金係, 公債係, 公債資金係, 衛生係, 夜警係, 配給係, 伝令,

(米ノ配給, 二才迄一合, 五才迄二合, 六才以上二合五勺——追テ労働者ニハ四合位マデ引上グル計画,

砂糖一人当り月一二〇匁)

聯合区常会申合事項,

夜警 夜警ハ各班ニテ為ス

◦ 火ノ用心□ニ主力ヲ注グコト

◦ 午後十一時迄ニ一回受持区域ヲ廻リ、十一時迄ニ消燈スル様注意ヲ与フルコト。午後十一時以後消燈ノ有無ヲ確カムルコト（コノ際、病人等ノアル家ハ班長ヨリ受^持□取りタル燈許ト書キタル半紙型ノ布ヲ玄関入口ニ掲示スルコト）

防空演習ノ際ハ防空電球、□防空カーテンヲ出来得ルダケ用意スルコト。

- 区常会 1. 区常会ハ必要ニ応シ区長之ヲ開ク、
2. 区常会ハ毎月一回開クヲ原則トシ、月末ヲ以テシ、特別ノ事情アル場合ハ区長之ヲ定ム、

聯合区常会ハ班常会、区常会ニ先行シテ之ヲ開キ、毎月大体二十八日ヲ定例トス、

区常会、聯合区常会ハ班常会ノ進行方法ト全ジ、

統制物資ノ配給ニ付テハ各班ノ申出ニ重キヲ置ク、

貯金公債購入組合ヲ新設スルコト、各区毎ニ各区長ヲ組合長トス、

別ニ職場常会ヲ設ケルコト（集合団体ノ数ヲ減ズル為）

目下ノ所、ランプ、ローソク、カーバイト、デンチノ現在庫ハ申込ミノ二分ノ一アルヲ以テ、各家庭ニ於テ必要トスルモノノ順ニ之ヲ配給スルコト、

隣保組ノ結成ニ經費ヲ要シタル為、各班員（家庭）ヨリ十銭宛ノ徴取事項アリシモ、青木氏ヨリ部落費ヨリノ支出ヲ提案セリ。

以上、

午後四時半ノバスデアラカベサンニ行ク。

夕食後事務所デ、隣保班ノ集合アリ。九時ニ終リ、清サンハソレカラ街ニ出テ行キ、十一時過ギテカヘツテクル。

十九日 日曜日 晴、午後驟雨アリ、

三時ノバスニ乗りオクレテ歩イテ帰ル。

夕方、大平君来テ、一時間程モ計画ヲ細々ト話シテ行ク。

二十日 月 晴、

夜、和田サンノ所ニ行ク。Maria モ来ル。

二十一日 火 晴、

夕方カラ和田サンノ所、夕食、Maria モ来ル。

二十二日 水 晴，曇，

午後一時半ヨリ，南洋食普及会ノ打合ハセデ支庁ニ行ク。

夜，和田サンノ所ニ行キ，早メニ帰ッテ十時ニ床ニ入ルトスグニ，火車ノ半鐘ガ鳴ッテ青年団ノ人々達ガ出テ行ッタガ，ソノママ寝テシマフ。

今夜カラ一軒一燈十□燭光ノ電^気□燈ガツク。

二十三日 木 晴，

午後，笠置丸入港，田沼君帰ッテクル。

清サンノ誕生日ニ招カレテ居タノデ，六時ノバスデアアラカベサンニ行ク。十時ニ歩イテ帰ッテクル。

二十四日 金 晴，曇，

受信 土方愛子，土方文子，渡部景隆（高師生徒），後藤禎二，西尾□善積，内海亀鶴（ポナペ巡査）

発信
送品 中西悟堂（Dūdūk, Terrid, 絵ト文）= Bari 彫²⁷¹

午後三時半カラ，大政翼讃会ノ宣伝ニ就イテ，新聞社デ話シ，森田君，大壺君ト林君，二田君ト五人デ，月刊「実践」ノ発刊ト島民新聞「つとめ」ノ□計画ニ就イテ。

夜，大平君来テ九時迄話シテ行ク。

二十五日 土 晴，

出張ガ近イノデ，ポツポツノートヤ本ヲカタツケニカカル。夕方六時ノバスデアアラカベサンニ行ク。

夜ハ Ngaspangngal 達ガ Ngarhong へノ移転問題ヲ持ッテ来テ居タノデ，十時半電気が消エル迄話シテ居ル。

二十六日 日曜日 晴，雲多シ。夜遅ク雨

発信 菊池陽一（替為^[ママ]42），土方文子，土方愛子，三沢寛，小倉綾子，後藤禎二

朝九時ノバスデ帰り，一日ポツポツ片付ケモノ。

夜ハ□大西君ガ誘ヒニ来テ金寿司，吟月，遅ク雨ニナル。

二十七日 月 晴，昼前一寸雨アリ，

朝，笠置丸出港。

夜，一人デプラブラ金寿司迄。

二十八日 火 晴,

荷造り, 内務部対南拓野球仕合, 九回マデノビテ, 南拓四点入りテ勝。

夜, 梶谷トーパイ。

二十九日 水 晴, 午後曇, 夜雨ニナリテ降マズ。^[止]

朝南賢ニ行キヤルート迄ノ切符ヲ買ヒ, 昼迄ニ荷造リヲアラマシ終ヘルト, 栗山君ガ三輪オートバイヲモッテ荷物ヲトリニ来テクレル。役所ニ一寸寄ッテ栗山君ノ所ニ行ク。夕方野元氏ノ所へ。

三十日 木 終日雨。

午後合宿ニ行ッテ後片ヅケヲシテ役所ニ行ク。

四時半ノバスデ大平君トアラカベサンニ行ク。

夜七時カラ, 訓練部ノ部合デ, 上條氏, 松本氏, 南拓ノ鈴木氏, 榊田夫人ト久次郎君, 朝比奈君, 当麻君? 等寄ル。十時過ぎ皆カヘル。自分ハ宿ル。

三十一日 金 終日雨降ッたり止ンダリ。

気が進マナクテ, 昼前中グツグツシテシマッタガ——朝九時ノバスデ帰ッテ来テ——早昼ヲ食ベテ床屋ニ行キ, □役所ニマハッテ部長ハジメ挨拶シ, 武官ノ留守宅ニ行ッテ, カヘリ。夕方, 栗山君ト金寿司デ風呂ヲモラッテ, 食事シテ帰ル。

2月

一日 土 朝カラ終日ドンヨリ曇, ポツポツト小雨。

九時, Tetsūo ガオートバイヲ持ッテ迎ヘニ来タノデ, 荷物ト一緒ニ真直グ波止場ヘ行キ, 十時前パラオ丸ニ乗リコム²⁷²⁾。出帆間際ニナッテ清サン来, 木村氏(京都帝大講師)ニ紹介サル。十二時出帆。同室ハ通信書記ノ矢堀君トライオン計算器ノ某君。[花井]

二日 日曜日 ドンヨリ曇り, 薄陽, 北東風。

三日 月 曇晴,

四日 火 曇, 薄日,

^[欄外に記す]
[東廻リ旅行]

朝 Elaat, Ulimarao ノ島々見ユ。

昼, Satewal 見ユ。

五日 水 晴，雲多シ。

昼，右舷ニ小島盛ニ見エハジム。四時入港，〔トラック²⁷³，夏島〕木村氏ト上陸，西川氏ニ案内サレテ病院ニ行き，神社ニ上ツテ見晴ラシ，更ニ車デ花町ノ方ラーマハリシテ——小雨降り来ル。——郵便局，支庁ニ行き，別レテ林サンノ所ニ行く。林サンハ用ガアツテ，一人デ夕食ヲ馳走ニナツテ暫クスルト，^{〔夜〕}稲サンガ訪ネテクレ——稲サントハ十年ブリデ逢ッタノデアル。九時過ギテ林サンモ帰ツテクル。宿ル。

六日 木 曇晴，午後四時前暫ク雨アリ。

朝九時半過ギテ，木村氏船カラ上ツテ来ル。支庁ニ行き，斎藤君ヲ案内ニ得テ島民部落ノ方，mesei rōang カラ，教会ノ方マデー週，一時半林サンノ所ニ帰ツテ，二時半過ギテ昼飯ヲ馳走ニナリ。三時過ギ，支庁ニ行ツテ挨拶シ——藤本達チャン，畑サンニ逢フ——ブラブラト店屋ヲ見乍ラ南貿ノハトバニ出，四時過ギノ船デ帰船。五時出港。

七日 金 曇晴，午後驟雨。

島モ見ズ何事モナシ。夜，活動写真アリ。

ボナベヨリ電報入りテ，水ナク給水デキヌ由ニテ，昨日アタリヨリ，船内節水。

八日 土 曇晴，

未明四時ニハ船止ル。礁外ニアルナリ。六時食事。全時ニ船動キ，六時半過ギテ入港，迎ヘノ船一向来ズ，長時シテ来ル。長崎院長来ラレ，木村氏ト共ニ上陸。支庁ニ行き，支庁長ニ挨拶。通訳 Maxi ヲ得テ Nat 村ニ行く。偶然結婚披露ノ Kamatep アリシナリ²⁷⁴。

二時過ギ引カヘシ，院長ノ所ニテ食事，四時過ギ院長モ共ニ，熱研分場ニ行く。五時半過ギテ辞シ，南洋パルプニ松本氏ヲ訪ネ行き，宿メテ貰フコトニスル。

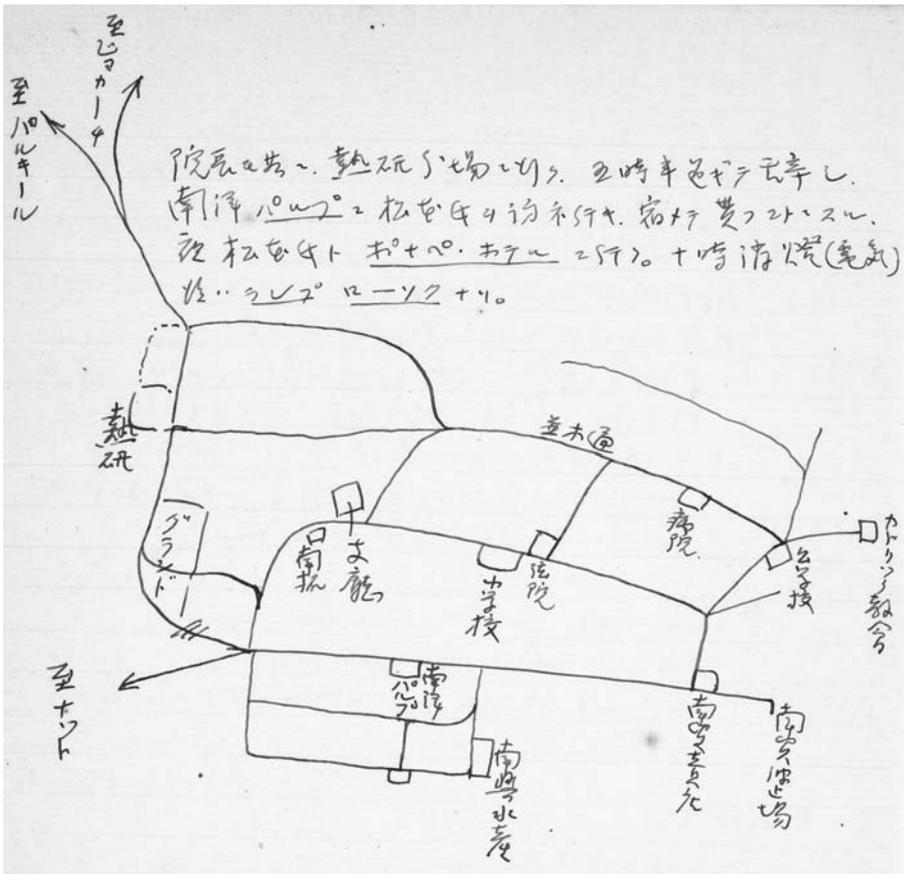
夜，松本氏トボナベ・ホテルニ行く。十時消燈（電気），後ハランプ，ローソクナリ。

九日 日曜日 晴，

十時，南洋パルプヲ辞シ，ブラブラ歩イテ教会ニ行き，長校長ノ所ニ行く。昼前病院ニ行く。木村氏診察中，十二時半終リ，院長ノ所デ昼食ヲ馳走ニナリ，午後二時過ギ皆デ車デ Jokōj ニ行く。車ヲマタセテ，橋ヲ渡ツテ島ニ行き，右手ノ道ヲ工事場（海軍）ノ下アタリマデ行き，子供ニ椰子ヲトラセテ休ミ，四時過ギ引カヘシ，五時，南貿波止場ニ出ル。五時半帰船。

船デハ，トラックデ八貫目五尺余ノカマスガツレテカラ釣ノ流行デ，オソクマデ皆デ釣糸ヲタレテ居ル。

久々デキラギラスルヤウナ日ガ照ツタガ，ボナベノ山ニハ相モカハラズ，今ニモ驟雨



が来ルカト思ハレルヤウナ厚イ雲ガカカッテ動カナイ。
 夜月明ルシ、是亦イツノ間ニカ大分大キクナッテ居ル。

十日 月 晴、 (堀良光君乗り込ム。
 朝、支庁長等オソクナッテ乗リコムト直チニ、八時出港。

十一日 火 晴、
 紀元節ナノデ、朝八時半船上デ挙式ノ筈ノ所、朝六時ニハモウ大キク島影ガ見エ、八時ニハ入港シタノデ、式ハ取止メラレル。九時頃 lelo 島²⁷⁵⁾ニ上陸、病院ニ行ッテ一休ミシ。十時頃カラ木村氏ト島ヲ一週スル。ブラブラ遊ビ遊ビマハリテ一時間ナリ。木村氏ハグレシママ帰ラズ。青年等ヲツカマヘテ——総村長ヲ訪ネシモ留守ナリシ——親族関係ナドダダス。病院ニカヘリシモ、一時ヲ過ギテ木村氏来ラズ。中村ノ所デ中食ヲ馳

走ニナル。後中村氏ト Ielo ノ城跡？ヲ見ニ行キシニ木村氏ニ逢ヒ、一緒ニ一マハリス。ナカナカタイシタモノナリ。大キナ石ノ積上ニモ感心セシガ、ソノ積石ヲ抱イテ何百年ヲ經シト思ハレル榕樹ガ根ヲハッテ居ル姿ハ誠ニメヅラシイ。帰ッテ又椰子水ヲ貰ヒ、暫クカヌーニノセテ貰ッテ、其ノママ三時半帰船、近来ニナキ暑サナリシ。船ヨリ見ル寢姿山ノ寢姿、モノ静カナ、ソレデ暗クハナイ、平和ナクサイ、湖ノヤウナ港内ニ長イ浮木ノキャシャナカヌー、ソレヲ漕グ、赤イ、青イキモノノ女達。夕ベガ静カニ此ノ島ニ此ノ水ニセマル頃、五時、船ハ狭イ港ノ口ヲ要心深クスベリ出テ行ク。

十二日 水 曇、午後雨。夜ニ入りテ雲切レル。ヒヨヒヨト寒イ海ノ上。

十三日 木 晴、小雨二三回、

七時、ジャポール²⁷⁶⁾ 入港、藤井ガ迎ヘニ来ル。支庁ニ行キ、金井氏ト十時半迄会談、金井氏、^(功)松井氏ニ案内サレテ町ヲ一マハリ、支庁長官舎デー休ミ。全船ノ海軍ノ建設局長等ノ一行モ支庁長官舎ニ来テ居ル。

宿ハミドリ屋ノ裏ノ官舎デ、矢堀君、秋山君、村山、江藤君等ト合宿、中食後直チニ入浴。支庁ニ行キ Masao ヲ通訳ニ得テ、ヤルート²⁷⁷⁾ 総村長宅ニ行キ、後 Tomein 宿舎ニ行ク。夕刻カヘル。月皎々、村山君、江藤君ト月ノ街ヲ散歩。町デ公学校ノ子供達四五人デ長イコト踊ッテ居ル。

十四日 金 晴、暑、

十時ニ Masao ガ迎ヘニ来ル。Tomain ノ所ヲ訪ネ、三時前ニ帰ッテ来ル。支庁ニ参考館ガアルト云フノデ行ッタガ駄目デ、木村氏ニ逢ヒ一緒ニ南貿宿舎ニ行ク。風呂ヲアビ、中本氏、工藤氏等ト雑談シテ夕刻ニナレバ、村田院長来、カロリン丸、静海丸ノ船長等来、皆デ会食、後皆デ揃ッテ南栄ホテル。

十五日 土 晴、

村吏事務所ニ行ッテ Masao ニ通訳サセテ、各島名其ノ他ニ就イテ。

宿デー休ミシテ、午後南貿宿舎ニ行キ、木村氏、中本氏等ト二時ノランチデ帰船。四時出港。五時ニトップリ日ガ暮レテシマフノデ勝手ガチガフ。九時カ九時半頃ニハ寝ナイト、朝ハ四時半ニハ明クナッテシマフ。

十六日 日曜日 雲多ク、昼過ギ小雨アリ、□ソノママドンヨリ曇ッテシマフ。寒イクラヒ。夜、堀君ノ室ニ呼バレテビール。

夜ニ入ッテ晴レ、遅キ月明カナリ。

十七日 月 晴,

七時, Kūsaie 入港, lelo ニ上陸, Henry 通訳。Kanka ヲ訪ネ, 十時帰船, 十一時出港。

十八日 火 晴, 夕方風荒レテ, 暫ク霧ノヨウナ雨が流れ飛ブ。

十一時過ぎ入港, 中食後二時頃上陸。南洋パルプニ行ッテ宿ヲタノミ, 支庁ニ行ッテ明日ノ通訳ヲタノンデ, 長氏ヲ訪ネシモ留守。金井氏ヨリノ手紙ヲ置キ, 托送サレタ豚ヲ取りニ行ッテ貰フヤウニ頼ンデ来ル。南洋パルプデー休ミシテ居ルト, 四時頃奥野法院長カラ電話デ, 面会ヲモトメテ来タノデ法院ニ行ク。暫ク話シテ居ルト, 荒々シイ風ト雲ノヨウナ霧雨が来タガ, 夕方ニナッタノデ, 一緒ニ奥野氏ノ官舎ニ行ク。島々ノ話, 絵ノ話, 夕食ヲ馳走ニナリ, 後十六ミリヲ写シテ見セテ貰フ。ポロワットノ風俗, 踊, ヤルート離島ノ旧習, 踊等ノ光景, ボナベ, ナンマタールノ遺跡, 大 Kamatek ノ新旧, 三^冊段踊ノ古習新形, 其ノ他呪術及^冊呪舞, 喧嘩棒ノ模擬闘等, 非常ニヨク入ッテ居テ面白ク見ル。十時十分前, 電燈ガ暗クナッテ急イデ辞シ, 南洋パルプニ帰ッテ著物ヲ著換ヘルト電氣ガ消エル。

十九日 水 朝小雨アリ, 後晴,

全船ノ若イ海軍技術官津村君ガ昨日カラ, 今日ノ調べ歩キニ連レテ行ッテ貰ヒタイト云ッテ居タガ, キッチリ八時ニ迎ヘニ来ル。Max ガ来テ居ナイノデ, 暫ク上ッテ貰ッテ話シテ居タガ, ナカナカ来ナイノデ役所ニ行クツモリデ出カケルト, 道デ Max ニ逢ッタノデ, ソノママ街ヲマハリシテ Jokaaj 島²⁷⁸⁾ニ行ク。Pingilap, Mokil ト寄り寄り調べテ歩イテ, Ngatzik ノ所ニ行キ, 休ンダガ, モウ, アノ巨大ナ岩山, Paipalap en Jokaaj モマハッテ大分行ッタノデ, 後ハタイシタ事モナイト思ッテ, 椰子水ヲトラセテユックリ休ンデカラ, 出カケルト, 裏側ハヒドク遠クテ te ヲ過ギル頃ニハ日ガ大分カタムイテシマフ。Lūkūnōr, Satawan ヲ過ギルト, モウスッカリ日ガ暮レテシマッテ, 街ニカヘッタノハ七時過ぎダッタ。夕食, 入浴後, 松本氏ト軽クビールヲ飲ンデ——電氣ガ故障デ早くニ消エテシマッタガ, 蠟燭デ十時半頃迄喋ッテ居ル。

二十日 木 晴,

朝支庁ニ行ッテ挨拶ダケシテ来ルト, 十時過ぎテ Max ガ Ngatzik ノ男ヲツレテ来タノデ, 昼迄ノートスル。二時半, パルプノランチデ松本君ト共ニ帰船。五時出航, 夕暮ニ, 相変ラズノ霧ノ中ニボナベガ, 早々ト消エテ行ク。

二十一日 金 晴,

イヨイヨ明日ハトラックヘ下船ダ。

木村氏ト夜遅クマデサロ^ンテ話シテ居ル。

二十二日 土 晴，何度トナク小雨アリ。

□未明醒メルト，船ハ既ニ港外ニ来テ止マツテ居ル。六時前ニ再ビ動キ出シ，七時ニハ港内ニ入ッテ投錨スル。林サンガ来タノデ，一緒ニ上陸シテ，林サンノ家ニオチツク。林サンハ海軍ノ建設部長等ヲ迎ヘニ出テ行ツタガ，自動車ニ後カラ押サレタトテ，足ヲハラシテ，跛ニナツテ帰ツテ来ル。パラオ丸ハ午後五時出港ノ予定ヲ荷積ガオクレテ，明朝未明出港トナル。此ノ船デ頼光支庁長帰ル。夕方藤本君来ル。夜，ココモ電氣ガ故障デ燈ラズ，夜警ガ十二時迄アルノデ，林サンハ行カレナカッタガ，十二時迄話シ話シ起キテ居ル。

二十三日 日曜日 晴，

朝カラブラブラシテシマフ。財務ノ中村氏来ル。午後南洋油脂ニ行ッテミタガ，日曜デ誰モ居ナイノデ，稲氏ヲ訪ネル。

夕方，生田（金曜島ノ）氏ノ水兵サンガ来ル。入浴，夕食ヲ馳走ニナリ，水兵サント宿ル。

二十四日 月 晴，暑，

朝，稲氏トトモニ出テ，自分ハ支庁ニ行ク。今日藤本君ト農林ノ柳田君ト云フ人ト冬島ニ行クガ，一緒ニ行カナイカト云フノデ，早速行クコトニスル。十時，冬島ノ船デ行ク。藤本君等ガ公学校長ト打合ハセヲシテ居ル間，総村長 adjimoūses ヲツカマヘテ□簡単ニ村ノコトヲキク。校長カラ食事ニ呼バレル。豚ノスキヤキトビールノ沢山ト。三時ノ船デ夏島ニ帰ツテ来ル。栈橋デ藤本氏ト別レ，南洋油脂ニ谷田君ヲ尋ネテ夕方帰ル。

二十五日 火 快晴，暑，

朝郵便局ニ替^[ママ]ヲトリニ行キ，小松君ニ礼電ヲ打ツ。ソレカラ郵船代理店ニ行ッテ横浜丸ノ申込ヲシテ帰ツテ来ルト，庶務ノ佐藤君カラ電話デ，明日モートルック²⁷⁹⁾ヘ行クコトニキメル。夕方藤本君来，皆デ夕食ヲ共ニシ，十二時迄モ話ガハヅミ，林サン大分酒ガマハル。

二十六日 水

発信 奥野法院長（ボナベ），松本氏（ボナベ・パルプ），長崎院長（ボナベ），中村医員（クサイ），金井支庁長（ヤルート）

朝支庁ニ行ッテ，モートルック行キニ就キ斎藤君ト打合ハセ，買物。午後三時半，波

止場ニ出ル。同業組合ノ片平君モ全船、四時二十分過ギテ隼丸出ル。六時半ヤット礁外ニ出ル。日暮ノ水道口ニ二艘ノセイリング・ボートガ引綱デモシテ居ルノダロウ、行ッタリ来タリシテ居ル。外海ニ出ルト遠ニウネリガ大キク、船ハクラクラト揺レル。

二十七日 木 晴,

(欄外に記す)

[モートルック]

夜明前、三時前ニハ Namo ニ来テシマッタガ、ココハ環礁モナク碇場ガナイ為ニ、朝ニナルマデ、島ノ前ヲグルグルト船ヲマハシテ待ツ。六時過ギテヤット船ヲ止メ、ボートヲオロシテ島ニ漕ギツケル。砂浜ニハ村ノ女達ガ両側ニギッシリ並ンデ礼ヲスル。男達ハ若干ノ老人達ノ外ニハ数ヘル程シカ居ナイ。島ノ男達ハ、働ケル程ノ者ハアングウル其ノ他二人夫ニトラレテ居ルノデアル。小サナ箱ノヤウナ家がギッチリト集ッテ建ッテ居ルガ、トラック式ノ床ナシノアバラヤハ殆ドナイ。□島ノ者達ハ皆キリスト教デ、一人トシテ莫ヲ吸フ者モナイ。先キライソグノデ八時ニ船ニ引カヘスト、スグニ出ル。Namo ハ小サクキチントシタ島ダ、入ッテ行クト真正面ニ大キナペンキ塗リノ教会ガアル。家ノアル所ニハ一面ニ faū ma ガ敷キツメラレテ居ル。

Loosap ノ環礁ニ近ヅクト、鱈ノ小群ガ船ノヘサキニ競走スルヨウニツイテオヨイデ居ル。ヘサキニバカリ居ルノデ釣針ヲオロスコトモ出来ナイデ、只見テ居ルウチニドコカニ行ッテシマフ。ソレカラ環礁ノ中ニ入ルト、今度ハ四五尺位ノアマリ大キクナイイルカガ二十匹程モ群レテ、又船ノヘサキヲ左右ニ飛び上リ飛ビアガリスル。斎藤君ガ錨ニロップヲツケテウチコンダガ当ラズ、忽チ皆何処ヘカ消エテシマフ。十時ニ Loosap ニ上陸スル。ココモ礁内デシヅカデハアルガ、船ハ棧橋マデ入レナイノデ、碇ヲナゲテ、ボートヲオロシテ上ル。Loosap ノ島ハ極メテ小サナ島デ、椰子トパンノ木ノ中ニ島中家バカリノ所デアル。隣リノ Leewol 島ニ陸橋ガ築カレテ居テ、ソコニ彼等ノ芋田ハジメ、椰子、タ□コ、パン樹等、彼等ノ生活資源ガアル。此ノ島ハトタンヤネノ改良屋モアルガ、何カゼゼキタナクシテ居ルシ、旧式ナアバラ屋モ沢山アル。

総村長ノ所デ話タガ、アマリハッキリシタ男デナクテ、アヤシゲダ。海ニ入り、水ヲ浴ビテ、コブラ仲買人吉岡ト云フ人ノ所デ二時頃ニ中食ヲ呼バレル。三時帰船。

ココデハ家ノ近クニハ芋田モ何モナイノデ、豚ガミナ放シ飼ヒニシテアル。大キナノハ居ナイガ、小サナ豚ガドコニデモブラブラシテ居ル。ココモ亦女子供バカリダ。ダダ広イ、併シ古ボケタ怪シゲナヴェランダノ家ノ縁ノ下ニ、ゴザノウエニ座リコンデ、女達ハドコデデモ□タコノ葉ノ、ソマツナ帽子ヤ莫座ノ編物ヲシテ居ル。未完成ノリーフ積ミノ教会。五時半出港、アトールヲ出ルト、船ハ又クラクラトコロガルヤウニ揺レル。ソレニツレテウスベリゴト身全体ガズルズルトッテアルク。私達ノ船隼丸ハ五十三尺、四十馬力ノ小船ノダカラ、ウネリトマデ行カナイヤウナ、云ハバ波頭ニ乗ッテ揺レルノダカラ、シカタガナイ。

二十八日 金 晴,

早朝未明ノウチニ Namulūuk ニツク筈ノ所, 五時半ニナッテモ島影が見エナイ。船長ハ島民ヲマストノ上ニボラセテ長イコト島ヲ探サセタガ, ヤウヤク島が見エタラシク, 殆ド逆戻リニ引返シテ, 九時ニヤット^M Namulūuk ニツク。ココハ環礁ノ中ニ湖ノヤウナ深ミガアルノダガ, 全然水道ガ無イ為ニ中ニハ入レナイノデア。例ノ如ク, 島ノ前デ機械モ止メズニグルグルト何回デモ輪ヲカイテ居ルノデア。其ノ間ニ悠長ナ島民ドモガカヌーニ少シツツコプラノ袋ヲツンデハ, 島カラ運シテ来ルノデア。遠イノデ上陸スルヒマモアルマイト思ッテ寝テシマッタガ, 十一時過ギテ目ガサメルト, 船ハマダグルグルト一ツ所ヲマハッテ居タ。アマリ遅クナルノデ切り上ゲテ, 十一時半ニ出テ行ク。又 クラクラ ト揺レテ永イコト走ッタガ, 外ニ出ヤウニモ右舷ハ日ガカンカントアタリ, 左舷ハザブザブト波ヲカブリツツケルノデ, 室デネコロンデ居ルヨリ仕方ガナイ。ウトウトト寝ルガ, 腰ガ痛クテヤリキレナイ。六時前ニ Ettal ニツク。ココモ水道ガナクテ環礁内ニ入ルコトガ出来ズ, 外海ニ突堤ガ出テハ居ルガ, 波ガアッテツケルコトガ出来ナイノデ, ボートヲ下シテ二三ノ島民ヲオロシ, 三十分ホドモグルグルマハリシタ後ニ走り出ス。右手ニスグ Satowan 環礁ノ Kūtū ノ島が見エルガ, Satawan 環礁ハ百八十哩モアル大キナモノナノデ, 向フ側ノ島々ハ全然見エナイ。

Lūkūnoō⁵ ハ行手ハルカニ見エテ居ルガ, ナカナカ一寸ハ着キソウニナイ。又ウトウトシテ, 九時ニナッテヤット, 併シココハ環礁内ノシヅカナ栈橋ニピタリト船ガツク。斎藤君ト一寸駐在所ニ行ク。福山巡查ハ病氣デ苦ンデ居ルノデ, 辞シテ南賢ノ森君ノ所デ風呂ヲモラヒ, 十一時半頃, 今日コソハ本式ニフトンノ上ニ蚊帖ノ中ニ寝ル。

三月

三月一日 土 久シブリニ, 終日降ツタリ止ンダリ。但シ雨量ハタイシテナイ。

タダオ巡警ヲ通訳ニ, 午前午後調べ。

夜, 皆ハ駐在所ニ麻雀ヲヤリニ行ク。

二日 日曜日 晴レル。

九時, Lūkūnoō⁵ 発, Satowan ノ外ヲマハリ, 長イ長イ Tō ヲマハッテ環礁内ニ入り, 十一時ニ Tō ニ着ク。中食シテ上陸, Oto ノ通訳デ簡單ニ調べ, 三時 Tō ヲ発シ, 四時二十分, Satowan ノ栈橋ニツク。夕方暮レル迄調べ, 船ニ寝ル。夜九時過ギテ, Tō カラ Oto ガ歩イテ来ル。十一時半迄話シテ行ク。

Tō ハヤルートノ島々ノ様ニ, 細々ト長イ長イ島ダガ, 実ニ綺麗ナ島ダ。ココモ女達バカリ[□]ダガ, 女達モココデハ小綺麗ニシテ居ル。Satowan モイイ島ダガ, キリスト教ガ古カラ入ッタ島ナノデ, 古ノ事ハ殆ド忘レラレテ居ル。草一本ナイ地面カラ, 百年

モタッタヤウナ大キナパンノ木ガスクスクト高クノ□ビテ、高イ高イ上ノ方デコンモリト茂ッテ、天ヲ透カセテ居ル下ハ清ラカデ涼シクテ、平和デアル。私ハ又々コンナ島ニ二三年引キコモリ度イ気ガシキリニ動イタ。

三日 月 快晴、一点ノ雲ナシ。

朝七時ニ Satowan ニ出、十時十分前、向ヒ側ノ Kūtū ニ着ク。ココデハ時間ガナイノデ、機関長トアチコチ malūūm 歩キヲシテ、魚ヤパンノ実ヲ貰ッテ食ベタリ——女達ハ貰ヲ貰ハウト思ッテ、イクラデモ集ッテ来テ離レナイ。Řūk デハ私ノ Satowan 語ハアマリ通ジナイガ、此ノ辺ニ来ルト、又私ノ言葉ガ大部分解ルカラ面白イ。

十二時半ニ出テ、一時半ニ Mooō ニツク。ココデモ時間ガナイノデ村ノ中ヲ歩キマハッテ、三時四十五分出港、六時半過ギカ、暗クナッテ Lūkūnooō ニカヘッテクル。駐在所カラ呼バレテ□入浴、酒、大キナ椰子蟹、豚ノヤキトリ、刺身、大変ナ御馳走ナリ。Mooō カラ外海ニ出ルト Satowan 環礁ニ添ウテ、何十ト云フ小島ノ行列、ソノ小サナ島々ガ夕闇ニウスレテ行クノヲ、波ニユラレユラレ見テ居ルト、何か秋モ終ルコロノ謂レモナイヤルセナサニ似タヤウナ感ジガスル。

四日 火 晴、

八時半 Lūkūnooō ヲ出テ、十時前ニ Oneyap ニツク。上陸シテ一寸学校ニ行ク。村長ノ所ニ行ッテ一寸ヤリ出スト、間モナク十二時ニ校長ノ所カラ呼ビニ来ル。中食ヲ馳走ニナリ、一時ニ船ニカヘリ、二時半ニ Lūkūnooō ニ帰ッテクル。南貿デ入浴、夕食、久々ニ早ク九時過ギニ寝ル。月稍アカルクナル。

時節柄石油ガナイノデ、夜ニナルト島民ノ家々ハ真暗デ灯一ツモレズ、シンカント□静マリカヘッテシマフ。ココラノ島民ハ讚美歌ノ外ニハ歌一ツウタハズ、踊ルコトナドハ サラサラナイ。ソレガ何か「亡ビユク」姿ノヤウナアハレヲ思ハセル。

五日 水 晴、

九時ニ Lūkūnooō ヲ出ル。福山氏ノ病氣ガ悪イノデ、此ノ船デ一家一緒ニ Řūk ニ出ルベク、全船。

桟橋ニ島中ノ島民等ガ全部見送リニ出テ来タガ、船ガハナレルト皆ハ、「蛍ノ光」ヲ歌ヒナガラ布ヲ木ノ葉ヲ振ツタ。ソレカラ何か近頃ノ行進歌ガウタハレ、其ノウタガ聞エナクナルマデ、長イコト彼等ノ振ル布ガ木ノ葉ガ揺レテ小サクナッテ行ク。十一時十五分、Ettal ニ上陸スルモノガアリ、又ボートヲオロス。彼等ハ真直グニ島ニハ上ラズ、最モ近イリーフノ上ニオロサレタ。二人ノ男ト、赤イキモノノ女トガ、リーフノ浅瀬ヲ荷物ヲモッテザブザブト渡ッテ、次ノ小島、椰子ノ木ガ三十本□ホドアル小サナ砂島ニアガッタコロ、Ettal ノ島カラハ迎ヘノ者ダロウ、反対側カラ全ジヤウニ浅瀬ヲ渡ッテ、彼

女等ノ上ツタ島ニ来ルノガ見エル。船ガスツカリ離レ去ルマデ椰子ノ島ニ、椰子ノ木ノ間ニ赤イキモノガ立チツクシテ居ル。

日暮レニ Namolūūk ノ前ニ来タガ、島ニハ着ケズ、二三回マハッテソノマ□マ出テ行ク。アイカハラズ船ハ波ヲカブリカブリ、クラクラト揺レ続ケル。

六日 木 晴,

早朝五時半ニハ Loosap ノ前ニ出タガ、スグ島ヲ前ニシテ機械ガ故障シテ約一時間タラズ、礁前デプカブカ浮イテ居ル。六時十五分ニ直ッテ、島ニツケル。福山氏夫婦ガ上ツタノデー緒ニ上ツタガ、時間ヲ急イデ居ルノデスグニ引カヘス。ソシテ八時十分前ニハモウ島ヲハナレル。福山氏等ガ一刻モ早く夏島ニ行クコトヲ要スルノデ、Nama ニモヨラズ真直グニ走ッテ、夕方五時半ニ栈橋ニツク。林サンノ所ニアガル。

七日 金 晴,

朝ノウチ日記、ノートノ整理、午後床屋ニ行キ。買物シ。病院ニ行ク。途中、稲氏ニ逢ッテ一緒ニ行ツタガ、福山氏ハ入院シテ居ナイノデ、官舎ヲ尋ネルトスグ近クダツタノデ、ソノママ二人デ見舞ヒニ行ク。後、稲氏ノ所ニ行キ、バス、夕食ヲ馳走ニナッテ。明朝栈橋ニオ米ヲ届ケテ貰フヤウニ頼ンデ、夜九時頃辞シテ帰ル。

八日 土 晴, 日暮小雨アリ。

〔欄外に記す〕
〔秋島 epilo〕

八時、秋丸デ□秋島ニ来ル。三十分足ラズデ秋島ニツクト、Elis ノ所ハスグデ、Elis モ家ニ居タ。午後四時頃、Elis ハ夏島ニ出テ行ツタ。夕方北ノ方ヲ Pieis ノ先キ迄散歩。海デ女達ガ二十五六人モ出テ epilo デ魚ヲ取ッテ居タ。静カナタベ。足首カラ腰ノ辺マデ入ッテ海ノ中デ、何度デモ輪ニナッテハ両手ノ網ヲヨセテ魚ヲ取ッテ居ル女達ノ一群、ソレガ腰ノ辺ノ深サノ海ノ中ヲ一列ニナッテ歩キ、ヨイ程ノ間隔ニナルト、先頭カラ漸次浅イ方ニ曲ガリ、最後ノ方モ全ジヤウニ浅イ方ニ廻ッテ来テ、漸次近寄ッテ、丁度岸ト平行ニ長□楕円ニナルト、両手ノ網ヲヒロゲタママ、ダンダン小サク寄セテ行クト全時ニ、中程ノ所デクビレテ、シマヒニソコデキレテ両側ニ一ツツツノ円ニナッテ、小サクナルトソコデ網ガアゲラレ、ソレデ終ッテ又先頭カラ歩キ出シテ、次ノ環ヲ作ルノデアアル。

〔欄外に記す〕
〔attaū (漁)〕

此ノ女達ノ apilo 網ハ共同漁業デハアルガ、発起者ハ一人ナノデアッテ、例ヘバ今日ハ A ナル女ガ attāū (漁) ニ出ヤウト云ッテ誘ヒマハルト、皆ガ集ッテ出ルノデアアルガ、今日ハ何処マデモ A ノ為ノ attāū ナノデアッテ、獲物ハ誰モ誰モ網ニカカルノヲ A ニヤルノデアアル。但シ一網ニ二尾モ入ツタ場合ニハ、一尾ヲ自分デ取ッテモヨイノダサウデ

アル。ソシテ次ニハ又、Bノ女ガ発起者トナツテ *attaū* ガ行ハレルノdeal。随分沢山ノ人数dealカラ、全部ニ行キ渡ルマデニハ長イ期間ヲ要スル訳dealガ、人ガ誘ヒニ来タ時ニ、無精シテ出ナカッタリスレバ、今度ハ自分が誘フ場合、其ノ者ニスカサレルカラ、皆殆ド獲物モナイ此ノ漁業ニ出ルノダソudeal。

九日 日曜日 昨夜ヨリシケ^{シケ}気味デ、朝カラ曇リ、二度バカリ烈シイ風ガ吹イテ雨ガ来タ。午後亦雨ガアツタガ、後晴レル。

一日カカッテ言葉ヲキク。

〔欄外に記す〕

〔変ナ踊 Kusāsa〕

夕方、今日ハ南ノ方ニ *Ubōan* ノアタリマデ散歩スル。サビレタモノデ、二三町モ行ツテ、一軒カ、二三軒ノ家ガアル位。ソナニ二三軒カタマツタ所デ、二十才前後^{〔ママ〕}ノ青年ガ十五六才位ノ少年ニ変ナ踊ヲ踊ラセテ居タ。ūm ヲ済マセたらシイ女達ガソレヲ見テ、キャッキョット笑ツテ居ルノデ、入ツテ行ツテモ一度ヤラセテミル。両手ニ一本ツツ、二尺足ラズノ小サナ女竹ヲ持ツテ、二人ハ一直線上ニ片足ツツガツクヤウニ股ヲヒロゲテ、反対向ニ立チ、サテ二人トモ腰ヲ折ツテ、互ニ反対ノ方ヲ向イテ居ルノダガ、一ニ三デ、枝デ地上ヲ三度タタキ、次ニ棒ヲ三度叩キアハセ、又地上ヲ三度、棒ヲ三度ソレト全時ニ向ヒ合ツテ、今度ハ自分ノ棒ト相手ノ棒トヲウチアハセ、ウチアハセ後向キニナリ、背中アハセニナリナガラ、方々デ棒ヲウチ□□アハセルノダガ、ナカナカ調子ガ早クテマギラハシイ——シカシホンノ遊び程度ノ軽イ短イモノダツタ。名前ヲキイタラ *Kūsāsa* ト云フノダト云ツテ居タガ、帰ツテ *Elis* ノ所デキイタラ、誰モシラナカッタ。

急ナ山、山麓ノ僅カナ地ノ外ハマングローブニナツテ居リ、山麓ニハ *morūnlan* ト云ツテ大キナ火山岩ガゴロゴロト転ツタ□□^{斜斜}傾斜地帯ガアルノデ、昔ハ殆ド此ノ傾斜地ノ、高イ低イ丘ノ上アタリニ家ガアツタラシイガ、ソシテ、ソナニ間ヲ縫ツテ不規則ナ道ガツイテ居タラシイガ、今デハマングローブヲ切りヌイテ、盛土シテ道ガ平ラニ真直グニツイテ居ルノデ、自転車デデモ走レバ、楽ニ島ヲマハルコトガ出来ル。

早く、九時過ギニ寝テシマフ。

十日 月 晴、午後スッカリ曇ツテ雨降ツタリ止ンダリ。夜ニナツテマタ雲ガキレタガ、ハッキリシナイ、

Elis ハ朝早くカラ夏島ニ行ク。今日ハ *Ekis* ヲツレテ島ヲ一マハリスル。八時一寸前ニ出テ南へ、*Sabotiū* ノ *Hartmann* ノ所ニツイタノガ九時。*Elis* ガ夏島ニ行ツタララグニ、*Arbert* ヲ帰シテ寄来スコトニナツテ居タノデ、*Hartmann* ノ家ニ上ツテ待ツタガ、ナカナカヤツテ来ナイ。其ノ間ニ *Ekis* ガ何かカニカ爺サンカラ話ヲキイテ来タガ、一向マトマラナイ。昼ニナツテ食事モスミ、更ニ二時前ニナツテモ *Arbert* ガ来ナイノデ、又出カケル。

天氣が悪クナッテ，小サイ霧ノヤウナ雨が降ッテクル。Moen ノスペイン人ノヤッテ居ルマルガレーテ公教学院ニツイタノガ三十五分後ダツタ。此処デKabas FelトPüipüin Sūalang トヲ貫ッテ又出カケル。途中雨がヒドクナッテ Ulünnū ノ島民ノ家デ雨ヤドリシテ，小止ミニナッテ出カケタガ，Ulünnē ノ長イ道デ又雨ニナッテスッカリ濡レテシマフ。五時半ニ帰ッテクル。歩イタ時間ハ約三時間二十分位カ。島民ノ家ハ数ヘル程シカナイ。

夕食後，女達ガボツンボツンギターヲ弾イテ居ルノデ，歌ハセたら，Elisa ガマンドリンヲモッテ来，Niza ガギターヲヒイテ合奏ガハジマツタ。ElisトGabrielトハソレニアハセテ踊ッタ。軍艦常磐，沖ノ島入港。

遅クナッテ月曜島ノ Elis ノ妹婿ガ来ル。

十一日 火 曇□時々雨風

終日ボンヤリシテシマフ。天氣が悪イノデ歩ク気モシナイ。

一寸，笠原巡查ノ所ニ行ッテクル。

十二日 水 曇，時々雨。

朝早ク秋丸デ夏島ニカヘル。林サンノ所デー日グツグツシテシマフ。夜，林サント街ヲ一マハリ散歩シテ来ル。

ノートノ整理。

十三日 木 朝ヒドイ雨，終日曇，夜雲キレテ月明ルシ，

九時過ぎ横浜丸入港。

夜，公学校デ文化協会ノ□活動写真アリ。独逸ニニュースニテ，チンブンカンブンノ上，月ガ明ルイノデ写真ガハッキリシナイ。

十四日 金 曇晴，何回カ雨アリ。

明日ハ水曜島ニ行クノデ，朝役所ニ行キ，南油ニ行キ，買物ヲトノヘル。午後ハ公学校ニ行キ，助教員ヲツカマヘテ土語。

十五日 土 晴レシモマダ雲多シ。

〔欄外に記す〕
〔水曜島〕

伊達丸ニテ八時半発。薄島，楓島（九時半），月曜島（十一時），火曜島ニ寄り，水曜島 Faason 二十二時十五分過ぎ着。公学校ニ行キ，一時富樫校長ノ所ニオチツク。昼食後，校長ト一緒ニ島民 Sūtain ヲツレテ Farö マデ行ク。ココモ島民ノ家ハポツリポツリデ，一向部落ヲナシテ居ナイ。二三軒家ノアル処デ，夕方マデ何かト話シ，六時過ぎテ

帰ッテクル。Faason モ平地ハ僅カデ，スグ裏ハ見上ゲルヤウナ急ナ高イ山デアル。夜ハ^島鳥鍋ヲ馳走ニナツテ，小学校ノ方ノ岩崎校長モミエテ雑談ガハツンダガ，岩崎氏ガ帰ッテ後モ縁側ニ出テ，蓄音器ヲカケテイツマデモ話シテ居タ。次カラ次ヘフオスター物ヲキイテ居ル此ノ月明ヲ，馬鹿ニヒツソリトシテ，ココモコノ月ニ歌声一ツシナイト思ッたら，モウ十二時ニナツテ居タ。

十六日 日曜日 晴，

六時ニ起キ出ルト，ヨク晴レテ居ル。裏手ノ Uliböt ノ山ヲ見上ゲルト，内地ノ山ノ温泉場ニデモ居ルヤウナ氣ガスル。ヤルートカラ久々デポナベニ出ル者ガ，山ヲ見テ内地ニ帰ッタヤウナ氣ガスルト云フノモ，サモアラウト思ハレル。昼前，学校ノ助教員ガ来タノデ種々質問シ。

〔欄外に記す〕

〔木曜島，ネフォウイム，fat（浅水）〕

十二時十分，一心丸デ木曜島ニ行ク。途中四五箇所モ鱈ノ製造場ノアル所ニ寄り寄り，Sabota ニ着イタノガ一時四十分。直グニ Ebin ニ歩ク。Lūūkaf トノ境ニ Leföim ト云ハレテ居ル自然ノ大トンネルガアル。両方ノ口ノ上ノ方ハ大部掘リ込マレタ跡ガ明カデアルガ，中ハ全クノ自然洞デ，パラオデ云フ sisewalik — 小サナ小サナ蝙蝠ガ無数ニ岩ニヘバリツイテ居リ，出タリ入ッタリ，飛ンデ居ルモノモ沢山居ル。ソシテ キキキキト鼠鳴キシテ居ル。sūtain ガ云フ。モトハ此ノ山ノ外ヲ海岸ツタヒニマハ^ルラナケレバナラナカッタノヲ，二匹ノ pūapūa — ベッコウガメガ両方カラ此ノトンネルヲ掘リツツケテクレタノダト云ヒマス。此処ヲスケテ Lūūkaf ニ出ルト，左手ニ pat — 浅イ広イ塩沼ガアッテ，幾ツモ鴨ガノンキソウニ浮ンデ居ル。随分ブラブ^ルラ歩イタガ，一時間バカリデ Ebin ニ着ク。校長カラ手紙ヲ貰ッテ居タノデ，鱈製造場ノ奥平氏ノ所ニ行ッタガ，皆夏島ニ出テ留守ダッタ。沖^ル繩県人ガ一人居タノデ宿ダケシテ貰フコトニシテ，直チニ Ut-lap ニ行ッテ，夕方マデ老人達ニ種々質問シタガ，モウ何処デモ同ジヤウニ，忘レラレテ居ルコトガ多イ。夜モ sūtain ノ姉ノ家ト云フニ行ッテ，十時頃帰ッテ来テ寝ル。モウ月ガ遅クナツテシマツテ，夜ガダメニナツタ。

十七日 月 明方前ザット雨が降ツタガ，後晴レル。

〔欄外に記す〕

〔サヨナラ岩〕

六時半ニ Ebin ヲ出テ，七時ニハ Sabota ニ出ル。Lūūkaf ノ朝早イ pat ニハ，沢山ノ鴨ガ近々ト浮イテ少シモ人ヲ恐レナイ。七時半ノ筈ガ八時半ニナツテヤット出航，十時一寸過ギテ Fassion ニ帰ッテクル。Sabota ノスグ裏ノ山ノ上ニ，大キナ岩ガ丸クムキ出シニナツテ居ル。föümūna ト呼バレ，通称「サヨナラ岩」ト云ハレル。昔悪イコトヲシタモノハ此ノ上ニツレテ行ッテ，ole lollom ole lollom ト云ヒナガラ，此ノ岩カラ突キ落シタノダト云フ。ソレデ「サヨナラ岩」ト云ハレルノデ^ルアル。午後三時頃カラ又，

Sūtain ヲツレテタ方迄 Ulifei ニ行ク。

夜ハ海軍ノ防空演習ナソウデ、灯ヲツケルコトガ出来ズ、富樫氏トクラヤミノ縁デ喋^{〔ママ〕}シテ居タガ、月モ出ナイ。

十八日 火 晴、午後四時頃ト夜トバラバラ雨。

今日ハ夏島ニ帰ルツモリダッタノガ、昨日一隻モ船ガ来ナイデ、帰レナイ。昼ニナツテ船ガ来、稲氏ト黒松氏トガ来ル。月曜島デ卒業式ニ出テ来タノデアル。林サンガ来ル筈ダッタノヲ、今日四艦隊ガ入港スルノデ、来ラレナクナツテシマッタノデアル。午後二時頃カラ、稲氏、黒松氏ト Leetūūtūū マデ散歩ガテラ行ツテクル。稲氏ハ岩崎氏ノ方ニ宿リ、夜ハ高野氏モ来ラレテ鶏鍋。

十九日 水 朝一寸雨、晴ル。午後三時頃ヨリ一寸雨アリテ、後曇ツテシマフ。夜オソク雨ニナル。

九時、一心丸来。ソレデ夏島ニ帰ツテクル。一時半着。昨日今日海軍ノ歓迎デ、林サンノ処モ兵隊サンデ大変ダ、オ湯ニ入ツテ寝テ話シテ行クノデアル。二時半頃、公園デ島民踊ガアッタガ、ホンノ申訳程。

〔受信〕 菊池陽一、皿井長四郎、丸山晚霞、金子九平次（三通）、鈴木嘉一（翼賛会調査官）、藤井利重、手島茂、小松昇子（手紙トカステラ）。

林サン艦ニ晚餐ニ行ツタガ、帰ツテカラ気楽ニ飲ミ直ス□ノダトテ、一時半迄ランプヲツケテ。

二十^二日 木 夜明前雨アリ、後晴、

午後二時、公学校ニ行キ Takasi ヲ□借りテ、Morong カラ Rāra, Meseirang マデ歩いて来ル。一向部落ノ形ヲナシテ居ナイノデ、マトメヤウガナイ。五時頃帰ツテクル。

夜□ハ林サンガ中島氏ト樺山氏ヲ呼バレタノデ、十二時消燈前マデ酒。

夜、稲氏ガ一寸見エタガ、客ガアッタノデ帰ラレル。病院ノ□天ヶ瀬医□員ガ面会シタシト。

二十一日 金 晴、春季皇霊祭、

朝公学校ニ行キシモ、約束シテオイタ Takasi モ来ズ、先生達モマルデ見エナイノデ、帰ツテ昼マデ寝テシマヒ、午後二時半頃カラ Elin ヲマハリシテ来ル。

Penielūk ノアタリニ稍家ガ□アルガ、Lūūkalap カラ Peniyor ニカケテハ、マルデ海岸道ノ中ハスグ石山デ、家ナド数ヘル程シカナイ。

〔欄外に記す〕
〔天ヶ瀬医員 トラック島民血液形〕

夜、天ヶ瀬医員が訪ネテ見エル。

島民ノ血液形ニツイテ、高崎氏ノ調べガ、群島中 Rūk ダケガ O ガ少クテ A ガ多イト云フ結果ガ出テ居ルガ、天ヶ瀬氏が沢山ノ例ニツイテ調べタ結果モヤハリ全ジデアッタト云フ。マレヨ・ポリネシヤハ全部ガ O ガ多イノダソーデ、ミクロネシヤモ是レニモレナイノダサウデアアルガ、Rūk ダケガ異ルト云フノデアアル。併シ殊ニ著イハ夏島デ、北西トモートロックトハ共ニ著シク O ガ多イノデ、ココラハ太平洋形ヲ示シテ居ルト云ツテヨイノダガ、シカモ Rūk 管内ノ全平均ハヤハリ A ガ多クナツテ居ルノデアアル。シカルニ全ジ Rūk 礁内デモ島々ニヨツテ非常ニチガフノデ、是レハ互□ノ間ニ婚姻関係ガ非常ニ少イト云フヤウナ事実に原因シテ居ルノデハナイカト云ハレル。全一島内婚姻率ハ 80%カラ 90%ニ及ブト云フ。ソレデ木曜島ノ如キハ明カニ北西形ト全ジデアリ、冬島、秋島ハ稍南方離島ニ近イ。コレハ昔カラノ交易路カラモ当然考ヘラレルコトデ、非常ニ面白イト思フ。斯ウナルトパラオナドモ全体トシテミナイデ、南方離島ヲハナシテ調べル必要ガアラウ。

此ノ血液形ハ他ノ I □ mn 式ノ方カラ見テモ全ジク、Rūk ダケガ特別ナノダサウデアアルカラ、益々何トカ解釈シナ□ケレバナルマイ。

カロリン			
表→O 西 A	A 中央	A 東	
O		O	O
↑		↑	↘
ニュー・ギニヤ		サモア	ギルバート

第何次カノポリネシヤ移動群ノウチニ A ガアツテ、特ニソレラハミクロネシヤニヒロガツテ居タ。ソノ後 O 形ノ移動群ガアツテ南メラネシヤ、ポリネシヤノ形 O ヲ成シ、ニューギニヤ・サモア・ギル□バートノ方カラカロリンノ東ト西トニ影響シタ。即チ A ハ残りモノデアルト見ナケレバ、中央ニダケドココラ A ガ入ツタト云フヤウナ假定ハ許サレサウニナイ。

二十二日 土 晴、十時半頃三十分程雨アリ。

九時半頃カラ、夏島ヲ一週シテクル。Leetzap デ雨ニ逢ツテ二三分休ンダガ、昼一寸過ギテ帰ツテクル。午後、林サンガ春島ニ行クト云フノデー緒ニ行クコトニシ、買物シテクル。三時、林サント栈橋ニ出ル。途中春島ノ神田巡查ニ逢ツタラ、四時半頃船ヲ出スト云フノデ、林サント波止場ノ食堂ニ上リコンデ待ツ。四時半ニ出テ、一時間半程デ春島ノ駐在所ノアル所ニツク。ソコデ上陸シテ、一寸駐在所ニ寄ツテ、^L□□□^{e e} Leepūgos ノ学校ノアル所マデ歩キ、九鬼氏ノ所ニ行ク。夜二時頃迄話シテ宿ル。渡辺

先生モ来テ。

〔発信〕 小松昇子,

二十三日 日曜日 晴,

学校ノ卒業式後、林サンハ夏島ニ帰ッテユク。学校デ村ノ主ダツタモノノ座談会、後 Mairo (総村長)、Elibiŋ (助役) ヲ残シ、三時半頃マデ助教員 Yardeū ヲ通訳ニシテ質問。カヘッテ一寸昼寝。夜、Yardeū ガ Alibiŋ ヲツレテクル。十時過ギマデ。ソレカラ渡辺氏来ラレ、十二時半マデ。

二十四日 月 曇, 時々小雨,

十時過ギカラ九鬼氏、渡辺氏ト Mibi ヲツレテ、Peniesere 迄ブラブラ歩ク。随分遠イ。カヘリ島民ノ所デ mäiŋün ヲヤカセテタベル。五時前ニ帰ル。

二十五日 火 晴,

十時、桜島カラ呼シダボートガ来タノデ、九鬼氏ト二人デ Pis ニ行ク。二時十五分過ギ着、一休ミシテ島ヲ一週、椰子ノ木ト、僅カナパンノ木トタコノ木ト、海岸ニ少シバカリノ ōel ノ木ト。ソレダケデアル。Sabotiū ノ宗君ノ所デ一寸休ンデ、小村長ニ質問、夕食後又小村長ヲ呼ブ。□

夕方カラ皆海ニ tööl (tiül) ^s 漁ニ出カケル。ココモ人夫デ人が居ナイノデ、一隻ノカヌーニ男一人女二人ヅツ乗ッテ、tööl ヲ山ノヤウニツンデ、日暮ノ海ヲ西ノ方ヘ漕イテ行ク。

二十六日 水 昨夜半カラ小雨、風強ク、朝カラタヘズ小サナ雨が降ツタリ止ンダリシテ居ル。午後晴レシモ、夜遅ク又雨降ル。

八時ニ島ノ者ヲ集メテ、九鬼氏ヨリ話。

九時、Pis ヲ出テ、十二時四十分春島ニカヘル。春島ニカヘルト雨ヤミ、一時間バカリ後晴レル。午後三人デ釣りシモ釣レズ、私ト渡辺氏トガー尾ヅツアゲル。

夜ハ島民ノ娘達ガ八人、ギターヲ持ッテクル。言ヒツケテ置イタノダ。十時頃マデ、ギターデ歌ハセル。讚美歌風ノモノバカリ多クテアマリ面白クナイガ、随分賑カナコトダツタ。

相カハラズ十二時マデ話シコム。

二十七日 木 ^晴 □晴,

八時半頃、春島丸デ夏島ニ帰ル。十時四十五分夏島着。四艦隊入港。

発信 富樫氏（水曜島）、九鬼氏（春島）、渡辺氏（春島）

受信 小松昇子（電替）

二十八日（金） 晴，

朝買物。富樫、九鬼、渡辺氏へ罐詰ヲ届ケル。南洋油脂ニヨツテ喋ツテクル。午後兵隊上^陸陸。

発信 小松昇子（電）

二十九日 土 晴，朝一寸雨アリ，

^{〔欄外に記す〕}
〔月曜島〕

昨日南洋油脂ニテ Elis ニ逢ヒ，今日秋島ニ行ク様約セシ所，林サング月曜島ニ行クノデ，一緒ニ行クコトニスル。八時半一心丸デ出テ，十一時十五分前二月曜島ニツク。椰子林除虫ニ来テ居ル仲沢君ヲ呼ンデ^{〔勢益〕}貫ツテ，現場ヲ見，教会マデ行ツテ来ル。瀧野校長ガ迎ヘニ来タノデ一緒ニ校長ノ所ニ行キ，弁当ニスル。午後一時過ギヨリ，皆デ村ヲ一マハリマハツテクル。Marūson ヲツレテ……南拓農場予定地ニ行キ，林サング更ニ島ノハツレマデ行ク間，助役 Nikittiba ニ種々質問スル。引カヘシテ Lūkūnfō Peniya ラマハツテ，四時前ニ帰ツテクル。Lūkūnfō ノ海岸ノ岩，fōun nimoi ノオバケ岩ヲ見シモ，洞ト云フ程ノモノニモナク，僅カニ岩ノ割レクボミタルモノナリ。Nimoi ナル anū ノ場所トシテ，昔ヨリ，他ノ Soab ノ者ハ決シテ茲ニ来ザリシト云フ。

夕食後，林サンハ校舎デ在住邦人等ト顔合ハセニ行ツタガ，自分ハ行カズ。

三十日 日曜日 晴，夜オソク驟雨アリ，

九時，Marūson ニ来テ貫ツテ，又 Nikittiba ノ所ニ行ツテ質問シタガ，一時間バカリデ波止場ノ方ニ出ルカラト迎ヘガ来タノデ打切ツテ，皆ト一緒ニ波止場ニ出ル。暫ク待ツウチニ，十一時前一心丸来ル。零時半頃夏島着，昼食後，南貿マデ横浜丸ノ切符ヲ買ヒニ行ツテクル。

夜，海軍ノ軍楽隊ノ演奏アリ，涼ミナガラ一寸行ツテミシモ，ロクナモノナシ。但シ大変ナ人出ナリ。

南貿副支店長来，オソクマデ話。

三十一日 月 朝一寸雨，晴，

朝，秋島ニ行ク。Elis，入レチガヒテ夏島ニ出テ留守ナリ。昼過ギテ帰ツテクル。

午後三時ノ便デ夏島ニカヘル。西川院長ト一緒ニナル。

夜，高須司令長官一行ガ上陸，支庁長官舎デ宿ラレタノデ，林サンカラ，助ケニ来テクレト電話ヲ呼バレル。長官，軍医長，機官長，参謀長，主計長ト渡辺副官ト会食，十一

時前マデ^談□座談シテカヘル。

受信 長ボナベ公学校長,

四月

一日 火 晴, 興亞奉公日 午後曇り, 小雨何度トナク来ル。

朝, 支庁, 公学校ニ挨拶ニ行く。公学校ニボナベノ磯田訓導ニ逢フ。

朝早く横浜丸入港, 日暮五時ノランヂデ乗船。全室ハサイパン興発ノ人二人ト, 軍事施設^(前)ノ受負ノ人トナリ。

夜, イツマデモ荷役終ラズ, 明朝早く出港ナリ。

二日 水 晴,

六時出港, 平穩, 東風アツテ強カラズ, 夕照ノ空スバラシ。

^四□三日 木 晴,

益々平穩。

発信 土方愛子, 藤井利重, 土方久俊, 中沢英子,

電 徳村政雄

四日 金 晴,

朝七時半頃, テニヤン着, ^昨□□トラックヨリ来リシ四艦隊ノ一部全時ニ入港。

徳村君迎ヘニ来テクレタノデ, 朝食後上陸シテシマフ。九時半, 出張所ニ行く。伊藤所長, 荻野庶務係長, 高見巡查,

菅原氏ノ所ニ行く。菅原氏ハボナベ国民学校長ニ転勤デ家ニ居タノデ, 話シコンデ中食ヲ馳走ニナル。徳村君カラ電話アリ。二時半頃迎ヘニ来テクレ, 一緒ニ徳村君ノ所ニ行く。

○イツキテモテニヤンハ風ノ島 埃ノ島

テニヤンニ来ル時ハ イツモ乾燥期ニテ, 風吹き埃上リテ, 暑イコトデアル。

五日 土 曇, 漸次晴,

午前中, 本ヲ読ンデグズグズシテシマフ。午後街ヲーマ□ハリ。

六日 日曜日 晴,

徳村君ハ郷軍ノ訓練デ, 五時半カラ出テ行く。山城丸, 朝入港。午後一時半ノ便デ(菊

丸) サイパンニ出ル。タツプリ三時間カカリ、四時四十分棧橋着。藤井院長ノ所ニ行ク。夕食。峠サンノ所ニ何度カ電話シテ貰ツタガ留守デ——海軍楽隊ノ演奏デ——藤井氏ノ所ニ宿メテモラフ。

七日 月 晴,

早朝、支庁ニ峠サンヲ訪ネル。平野君モ来テ居ル。支庁クラブニ宿マルコトニシ、平野君ト街ニ出、別レテ小学校ニ村田校長ヲ訪ネル。八・九年ブリナリ。昼カヘル。午後昼寝、三時頃カラ平野君トチャモロ、カナカノ部落ヲ歩キマハッテ五時半頃帰ル。風呂ヲアビテ早寝。

ココモ埃ノ街デアリ、夜ハ蚊ガ多イノデ、蚊帖ニ入ラナケレバ仕方ガナイ。

八^時日 火 晴, 暑,

朝、支庁ニ寄り、財務ノチャモロ給仕ヲカリテ、チャモロ街ヲマハル。皆留守デ、Consepsion ノ所ト、Blanco ノ所ニ寄ッテ種々質問シタガ、茲ハモウスッカリ中途ハンパニナッテシマッテ居ル。Blanco ノ所ニ明晩チャモロ料^[ママ]理ヲ頼ンダラ、午後オヤザガ帰ッテ来ルカラ、モ一度ト来テクレト云フノデ、午後二時過ぎ又行ク。^[開]□□□四時迄ハナシテ、支庁ニ戻リ、再び給仕ヲツレテ村長ノ Ada ノ所ニ行ツタガマダ誰モ帰ラズ、ソノマ^テ□マ帰ッテクル。

九日 水 晴,

朝、支庁デ巡警長、Hoan Kastro ヲカリテ、今日ハカナカノ所ヲマハリスル。ヤハリ大概留守ダツタガ、一所上ッテ話シテミル。^[ママ]ailang サヘ既ニ忘レラレテ、殆ド旧習ナシ。

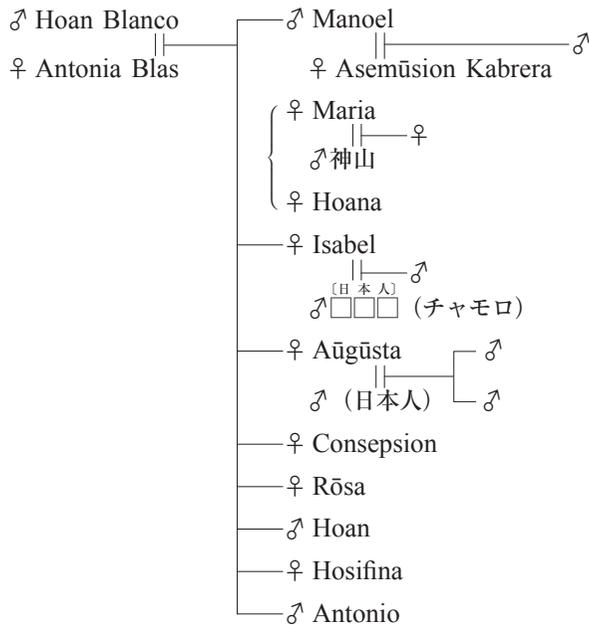
刑務所ノ巡警 Hosei, Wi, Panhelina ノ所ニ行ッテ一時程話シ、後 Fransisco Dias ノ所ニ行ク。主人居ズ、土曜日ノ晩、音楽ヲキキニ行ク約束。スペイン牧^[開]師ノ所ニ行ッテ^持□^持祈祷書、問答書ヲ別ケテ貰ッテ昼ニカヘル。

午後三時頃カラ、平野君ト一時間バカリ町ヲ歩ク。

^[欄外に記す]
[チャモロノ経済、チャモロ食]

六時ニ Blanco ノ所ニ夕食ニ行ク約束ダツタノデ、□時間ヲ見計ラッテ平野君ヲツレテ、土産物ヲモッテ行ク。時節柄材料モナイノデ、平生ノママノ食事ヲ用意シテ貰ッテオイトノダガ、主食物トシテハホノルル芋ノフカシタノト、トモロコシノカキモチ Tetidjas デ、副食ハボラノ煮タノト、リーフ魚ノ煮タノト。ソレカラコーヒーデ、食後ニハ米ト□□□□□□ガバガバ澱粉 (asient eu Gabagab) ラネッテ油デアゲタ Būniels デアル。娘達が皆日本語ガ非常ニ達者デ居テ、人慣レテ社交□□ノナノデ少シモ気がオケズ、九時過ぎマデ笑ッテ帰ッテクル。主人 Hoan Blanco ガ今年六十一オダト云フノ□ニ、ナカナカ開ケタ爺サンデ、何処デ習ツタト云フコトモナイガ、結構日本語ヲ話シ、

十人ノ子供達ノウチ四人マデモ内地ノ学校ニヤツテ居リ、二人ノ娘ハ日本人ノ所ニヤツテ居リ、一人ノ娘ハ病院ノ看護婦見習ニ出シテ既ニ五年ニナリ、其ノ下ノ息子ハ内地ノ小学ヲ終ヘテ、今ココノ実業学校ニ入レテアルト云フ進歩派デアル。



斯ウ云フ大家族デアルガ、男長ノ Manoel ハ既ニ家ヲモツテ分家シテ居リ、Maria、Aügüsta ハ日本人ノ所ニ嫁シテ居リ、Isabel モ家ニ居ナイガ、アトノ六人ハ家ニ居ル。

財産ハ十五町歩ノ椰子林ガアツタノデ、コプラノ収益デ充分ヤツテ行ケタノデ、子供達ニモ最善ノ教育ヲ施シタノデアツタガ、アノ五六年前ノ虫害デ、サイバンノ椰子ノ木ガスッカリ切ラレタ時、□自分ノ椰子林モアトカタモナク切ラレテシマッタノデ、急ニ^{〔妻〕}収入ノ道ガタエタノデ、十五町部ノ地ヲ殆ド全部貸シツケテ、僅カノ収入ヲ得テ居ルト云フ。(尤モ、椰子林時代ニ既ニ貸シツケタ部分モアルガ)而シテ、其ノウチ4町部ハ長男ニ別ケ与へ、2町5段歩ダケ自分デ耕シテ自家ノ食料ヲオギナツテ居ルト云フ。椰子林当時ニ貸シツケタ所ハ椰子ノ木ノ収入ヲ入レズ、椰子ノ木ニ手ヲツケヌ約束デ、間作ダケヲ条件トシタノデアツタ。ソレデ町当リ年10円デ貸シタガ、椰子ガ切ラレテカラハ20円ニカヘテ貰ツテ居ル。シカモマダ、椰子ノ虫害ガハゲシクナツテ、支庁カラ注意ガ出タ時ニ、借地人ハ彼ニ一言ノ相談モ許可モ得ズシテ勝手ニ全部切ツテシマッタノデ、此ノ点ニ関シテハ契約違反トシテ訴ヘタイト云ツテ居タ。

巡警長 Hoan Kastro ニヨレバ、現在デハ畑地町当リノ貸借値段ハ50円位デアルト。市街地ノソレハ土地柄ニヨツテズツト相違スルガ、坪当リ月10銭乃至30銭位デ、普通

ノ所15銭見当デアラウト。但シ店ナドニ権利金ガツクコトハパラオアタリト全様デアル。

ソシテ此ノ八□人家族デ、交際費ヲモ含メタ全生活費ガ大体百円見当サウデアルカラ、畑カラ上ル食料ガ、カナリナタシニナツテ居ルデアラウ。

巡警 Hosei, Wi, Panhelina ノ所デモ親類等ノ全宿者ヲ交ゼテ、七人家族（□小児ハ一名ノミ）デ、月当り120乃至130カカツテ居ルト云ツテ居タカラ、此ノ辺ガ上流処ノ経済生活デアラウ。Panhelina ノ所デハ併シ□70乃至80デ済ムハツデ、其ノ位ニシナケレバ苦シイト云ツテ居タガ、實際デアラウ。先日訪ネタ Hosei Consepision ノ所デハ、

♂ Hosei Consepision		—	♀ Maria
			♀ Āna
♀ Nitibila Sabūlan			♀ Trinida

ノ小家族デ、Hosei ガ五十八才、長女 Maria ハ既ニ嫁シテ Gūam ニ在リ、現在残り四人ト、Hosei ノ従兄弟ノ爺サンガ一人全居シテ五人暮シデアルガ、Hosei ノ財産畑地5町3段ノウチ1町7段ヲ、五年前ニ支庁ニ買上ゲラレ（640円）、残りヲモ売りテ、Maria ノ婿ノ地2町歩程ヲ720円ニテ買ヒタルモ、此ノ土地ハ婿ガ既ニ長期契約ニテ人ニ貸シタル土^{〔地脱カ〕}ノ上、婿ガ契約書類一切ヲ持チテ Gūam ニ渡リシママ、現在 Gūam トノ往復不可能トナリ、満期年月サヘ不明ナル由、貸シツケシ会社ニ聞ケバ、1町^五七段歩15年契約ナル由、ウチ1町歩ハ尚9年ノ後、7段歩ハ後二年ニテ満期□□トノコトナリ、ト。故ニ此ノ老人二人ガ□現在耕セルハ三段程ノ所ナルベシ。故ニ土地ヨリノ収益ハ皆無ナリ（大概長期契約ハ前金ニテ行ハルルナリ。但シソレハ以前ノ事ニテ、近頃ハ一般ニ土地ヲ貸シタガラズ傾向ニアリ、且ツ、タトヘ貸シテモ一時金ニテ安クカスヨリモ、年々ニ収益アル如ク計ル傾キヲ生ゼリト。）住家ノ半分ヲ支庁ニ借り上ゲラレ、支庁ノ傭人住ヒ居ル由、^{〔ママ〕}屋賃12円ナリ。ソレニ Trinida ガ開業医ノ所ニ看護婦トシテ勤メ、月収28円ナリト云ヘバ、此ノ家ノ生活費ハ現金40円内外ニテ営マル□ルモノニテ、先ヅ此ノ辺ガ中流処ナランカ。

十日 木 晴、東風稍強シ。

^{〔欄外に記す〕}
〔チャランカ沼〕

朝、九時半頃ノバスデチャランカニ行ク。終点デ降りタノガ十時頃、興発^裏ノ□工場ノ裏ヲズットマハツテ——コノ辺ハ社員達ノ宿舎ラシ□ク同ジヤウナ家ガ何町モ続イテ並ンデ居ル。相カハラズカスカオ道デ埃ッポ□ク、湿リ氣一ツナイノデ、長イ生垣ノカマチリノ葉ハ真白ニナツテ居ルガ、第一監視所カラ先キニハマブシイヤウナ、併シ涼シイカマチリノ林ガアツテヨイ蔭ヲ作ツテ居ル。——興発神社ニ拜シテチャランカノ沼ニ行ク。六・七町モアツタロウカ、沼ハナル程カナリ大キクテ岸ニハズットメリケン松（モ

クマオ) が大キク茂り、下ハ広クハナイガ柔ラカイ草が青々ト密生シテ居ルノデ、何処ニデモ腰ヲオロスコトガ出来ル。水ハアマリ深クナイラシク、岸近イ所ニハカヤノヤウナ水草が生エテ居ル。□水ハ塩分ガアル。小サナ鴨ノヤウナ、黒イ鳥ガ十羽程モプカブカト浮イテ居リ、向フ側ノ水草ノ間ニハ真白ナ鷺ガ幾ツモトマッテ居ル。山オロシノ東カゼガ寒イヤウニノベツニ吹き、タッポーチューノ山ノ□上ニハ雲ノ影ガ黒クオチテ居テ、イツノ間ニカ動イテ居ル。

少シ池ノマハリヲ歩イテ来テカラ草ノ上ニ腰ヲオロシテ居ルト、自転車ニノツテヘルメットノ人が来テ、私ノ側ニ来テ話シカケテ来タガ、向フノ送信所ニ三ヶ月程前カラ勤メテ居ルサウデ、内地カラココニ来タバカリトカデ、南ノ島々ノ様子ヲシキリト訪ネテ居タ。一時□間モ話シコンデ、十二時近クナツタノデ其ノ人ハ帰ッテ行ツタ。私ハ食堂ノオバサンニニギッテ貰ツタ、ノリマキムスビヲ出シテ、卵焼キト一緒ニ食ベタガ、タバオハルト草ノ上ニヒックリカヘッテ、弁当包ミノ古新聞ヲ読ンダ。別ニドンナコトモ書イテナカッタ。暫ク休ンデカラ又歩キ出シタ。水道路ヲ戻リ、今度ハ橋ヲ渡ッテ反対側ノ方ニ出ルト、コチラ側ハ社ノ傭人達ノ家ト見エテ、ヤハリ四角イ生垣ノ中ニ一軒一軒家ガタツテ居ルガ、内地ノ田舎ノヤウナ感ジダ。第二監視所ノアタリハ大キナ純粋ナカマチリノ林ニナツテ居ル。カマチリノ林ヲ出ルト、昔ノ街道ノヤウナ広イ道——垣々タルカスカオノ白イ道が大キナカーブヲナシテ、直光ノ下ニマブシクヒラケル。少シ戻ッテ第三監視所ノ所ガバスノ停留所ニナツテ居ルノデ其処デ待ツ。□一時□間毎ニ出ルトキイタバスガ一向ニ来ナイデ、丁度一時十分過ギカラ二時半過ギマデモソコデ待タサレル。其ノ間ニ幾台トナク海軍ノ自動車ヤトラックガ通ル。通ル度毎ニ白□□□塵ガモウモウト立ち上ッテ過ギテ行ク自動車ハ、其ノ白イ塵埃ノ為ニ見エナクナツテシマフ。白塵ハ東風ニ吹カレテ、高イカマチリノ葉ニマデ白々トツモツテ居ル。

街デ氷ヲ飲ンデ、三時半頃ニ帰ッテクル。

夜、教会デハ明日ノ基督聖死ノ祭ノ前奏デ、シキリト讚美歌ヲウタツテ居ルノガキコエル。

〔電〕 地方課庶務へ

十一日 金 明方一寸ハゲシイスコールアリ、晴、夜モパラパラ雨アリ。

〔欄外に記す〕
〔サイパン 受難祭〕

昼前平野君ト一寸ブラブラ街ニ出たら、商工課ノ藤本君ニ逢ッテ話シコンデシマツテ帰ル。午後ハホントニブラブラシテシマフ。今日ハ基督ノ十字架ニツイタ日ナノデ、教会カラ四時半ニ行列ガ出ルト云フノデ、四時ニ教会ニ行ッテミル。島民達ガ皆キチントシタナリヲシテ、頭ニ薄布ヲカケテドン集ッテクル。丁度四時半頃ニ行列ガ出ハジメル。先頭ニハガウンヲ着タ三人ノ男ノ子ガ、中央ノハ黒イ長イ棒ノ上ニ八寸程ノ真鍮□造リノ十字架ニカケラレタ基督ノ像ヲ□ササゲモチ、両側ノ二人ハ銀色ノ長イ棒ノ上

ニ蠟燭台ノツイタノヲ、全ジヤウニ真直グニササゲテ居リ、此ノ後ニ沢山ノ子供達ガツ
 ズク。前ガ男ノ子、後ガ女ノ子。ソレカラ裸体ニ腰布ダケヲシタ四尺位ノ基督ノ像ガ男
 達ニカツガレ、次ニ死ンデ横タワツタ基督像ガ全ジヤウニ台ゴト男達ニカツガレ、次ガ
 長イ着物ヲ着テ大キナ十字架ヲ負ウテ行ク基督像ガ、ソレカラ大キナ殆ド等身大程モア
 ル十字架ノ基督像ガ^{ツ脱カ}ヅキ、十字架ヲ負ウタ像ノ後ニパデレーガ紫ノ法衣ト黒ノ冠ヲカム
 ッテ両手ヲアハセテ従ヒ——二人ノ男ノ子ガ両側カラ長イ袖ヲササヘテ居ル。此ノアト
 ニ男女ノコーラス隊ガ続イテ、静カナ歌ヲ歌ッテユク。ソレカラ、男童ニヨッテ^{何カ}□□台
 ニノセラレタ何カ笏ノヤウナモノ、次ニ全ジ白イ台ニノセラレタ荊ノ模型ガササヘラレ、
 ソレカラ洗礼ノヨハネノ像トマクダラノマリヤノ像ト、聖母マリヤノ膝ニ凭レタキリス
 トノ像トガカツガレタ。大体ニ於テ□パデレーカラ前ガ男ノ行列デ、最後ノマリヤノ像
 ノ後ニ教会学校ノ方ノ女修道僧ガ六人、真白ナ衣ト頭布トヲカブッテ続キ、其ノ女ガ一
 般ノ女達ノ行列デアル。此ノ長イ長イ行列ハ、其々ノ受持チノ部ニヨッテ、讚美歌ヲ歌
 ヒ、問答篇ヲ受ケ応ヘシ、又□祈祷句ヲトナヘナガラシヅカニ歩キ、教会ヲ出テ南ガラ
 パンニ行き、本通りカラ帰ッテキテ、今度ハ北ガラパンニ行ッテ又、上ノ通りヲ教会マ
 デ戻ッテ来ルノデアル。

夜ハ満月ガ昼ノヤウニ明ルイノデ、平野君ト散歩ニ出ル。Blancoノ所ニ寄ッテ上ッ
 タガ、老夫婦ト足ノ□悪イHoanaダケシカ居ナイデ、ConsepsionモRosaモHosefina
 モ、皆デKing of Kingsノ活^写動写真ヲ見ニ行ッテ居タ。コーヒーヲ飲ンデ八時頃ニ辞
 シテ、又街□ヲ南ノ端ノ方マデ歩キマハツテクル。

十二日 土 晴、毎日東風ガ強イ。

^{〔欄外に記す〕}
 [ドンニー]

ドンニー²⁸⁰行キヲ決シ、九時前ノバスデ築港マデ出ル。平素ハココカラチャッチャ
 迄バスガ通ッテ居ルノダガ、近頃ハ何処モ全ジガソリン統制デ休ンデ居ルノデアル。ソ
 コデ九時ニ□築港カラ歩キダシテバス道ヲ右手ニ行クト、間モナクユルイ登リ道ニナッ
 テ砂糖黍ノ畑ニナル。十五分程モ登ルト、今度ハイヨイヨ山ヲシイ山ニナルノデ、バス
 道ハジグザクニ曲リ曲リ進ムノダガ、ココニカカルト両側トモ木ニナルノデ風通シガ悪
 ク、ソレデ居テ日ハガンガン当ルノデ実ニ暑イ。コノ辺ガ俗ニコーヒー山ト云ハレテ居
 ル処ナノダロウ。林ノ中ニハ何処ニデモコーヒーノ木ガアル。ソレカラバナナトパイ
 ヤト、或ル所ニハサウサップノ木ト。

十時十五分前ニ、全ジヤウナ幅ノ分レ路ニ出タ。右ニ道ヲトッテ五分程歩イタガ、モ
 シ左ダツタラ馬鹿馬鹿シイト思ッテ引カヘテ来ルト、サッキ追ヒ越シテ来タ牛車ニ乗ッ
 テ来タ男ガ、大キナパンノ木ノ^影□蔭デ休ンデ居タノデ訪ネルト、ヤハリ右手デヨカッタ
 ノデ、又歩キ出シタ。左手ハ電信山ニ出ル道路ナサウデアル。道ハ真白ニカワキキッテ、
 磨キ粉ノ□ヤウナ細カイ埃ガボクボクト溜ッテ、靴ハ真白ニナッテシマフ。ドコ迄モ全

ジヤウナ道、蔭一ツナイ真白ナ埃道、時タマ大キナパンノ木ガ兩側ニアッテ蔭ヲ作ッテ居ル所デ帽子ヲスイデ立ツト、向ヒカラ吹キオロシテクル乾イタ風ガ涼シクテ、イツマデモ立ッテ居タクナル。又日ニテラサレテ歩キ出ス。間モナク峠ニ近クナルト兩側ノ林ハナクナッテ、又砂糖黍ノ畑ニナリ、ソレモアラマシ苺リ取ラレタアト、或ハ植エツケテ間モナイノデ急ニナガメガヒラケ、コトニ右手ハ小高クナッテ裏ガ見エナイガ、左手ノ方ハ向フノ山ガ凸凹ト続イテ居ルノガ見エル。日ハカンカン照ルガ風ハ涼シイ。ソシテ間モナク峠ノ頂上ニ出ルト、道ノスグ右手ニ大キナ石灰岩ガゴツゴツトゴロゴロト転ガッテ居ル。ソノ少シ手前ニ、^(ママ)ヤイ低イ所ニ、□畑ノ中ニスッカリ崩レ□乱レテハ居ルガ、例ノ列柱ノ五尺程ノモノガ立並ンデ居ル。ソレモニカ所アル。ソコロ過ギテ暫クハ僅カニ降ツタリ上ツタリシテハ居ルガ、稍平坦ナ所ヲ行クト、又右側ニソレデハナイカト思ハレル様ナ、併シ前ノヤウニハハッキリシナイ石ガイクツカ畑ノ中ニアル。併シココバカリデナク、山ニカカルトカラ、山モ畑モ、ドコニデモ浅イ土ノ下カラ何処ニデモヤタラトギザギザナ石灰岩ガ頭ヲ出シテ居ルノデ、マギラハシイ。暫クシテ、コレカラハイヨイヨ少シツツ下リ坂ニナラウトスル所ニ、左側ニ一軒ノ店ガアッテ、サイダーガ並ンデ居ル。口ノ中ハ埃ト唾トデニチャニチャシテ居ルノデ、入ッテサイダーヲ一本スイテ貰ッテ飲ムト、急ニ又汗ガ流レル。十時半デアル。オカミサンニキクト、ドンニノ石門マデハアト半道程ダト云フノデ、元気ヲ出シテ出カケルト、少シオリタ所ニ又、二股道ガアッテ、右手ハ又上リノヤウニ見え、左手ハ真□直グニ下リ道ニナル。今度ハ何ダカ更ニ上リ道ニナルノハ、変ナヤウナ氣ガシテ左手ニオリタガ、実ハ少シオリタ所ニ道カラ少シ入ッた所ニ百性家が見エタノデ、ソコデキケバヨイト思ッたノデアル。行ッテキイテ見ルト、又違ッテ居タノデ戻ッテ来テ、上リ道ニカカルト、上リハ僅カデ又下リニナル。暫クユクト又上リニナリ、上リツメルト右手ニ遠ク岩山ガ連リ、大キナ岩ニ洞穴ラシイモノが見エルガ、木ガ茂ッテ居テ確カニハ見エナイ。上リニナルアタリニ右ニ道ガ一ツアッタノデ又戻ッテ、丁度下デ何かシテ居タ百性サンニタヅネルト、右ノ道ハ行キヅマリデ、左ノ道ヲカマハズ下リテ行クト石門ハチキノ由。又引カヘシテ行クト、間モナク石ノ門ガアッタ。アッタガソレハホントノ只ノ石ノ門デ、上ノ方デヤット二間幅モアラウカ、見上ゲテモ、見マハシテモ、一向人工的ナ何物モナク、ホントノ自然ノ石ノトンネル、ソレモ只々門ノヤウニ□短カイモノデアル。ヤハリ、アステヨ洞ト云フノハ、先キノ右手ノ大キナ洞ナノデアラウ。石門ニ着イタノガ十一時十五分過ギ、迷ツタリ、戻ツタリシタカラデモアルガ、タップリ二時間カカッタ。門ノ少シ手前、右側ニ小サナ石灰岩ノ露出シタ所ガ、二三ヶ所僅カニ洞ニナッテ凹ンダ所ガアルノデ、ソコニ入ッテ行ッテ、タンネンニ中ニ見ルト、土器ノ破片ガイクツモアッタ。コレデヤット来テ見タカヒガアッタヤウナ氣ガシテ、洞ノ前ニ腰ヲオロシテ弁当ヲタベル。

石門カラハマスマス下リニナッテ、チャッチャヘハモウ三十分モ歩イタラ行カレソウナ所ダ。前ニハ東ノ海ガ椰子ノ木ノ向フニ、波モナクヨドンデ見エル。サテモ遠ク来タ

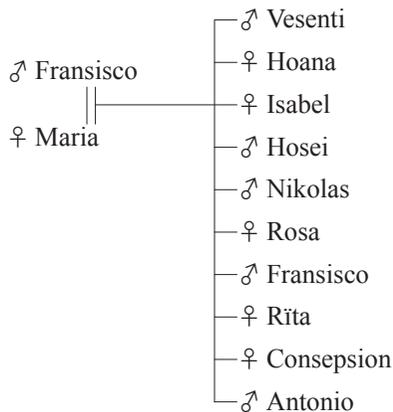
モノデアル。道々椰子ノ林ハ幾箇所モアツタガ、実ニミヂメナモノデ、青イ葉ノシゲッタ木ナド殆ドナイ。畑ノ中ニ椰子ノ切株ガ何百木ト残^(本)ッテ見エテ居ル所ナドハ悲惨デア。ソレト西カラ東マデ、アマス所モナク開拓シツクサレテ居ル、沖縄人ノシフトサ。モウ此ノ山ノ上マデ耕サレテシマツテハ、是レ以上発展ノ余地ハイクラモアルマイ。

弁当ヲ食ベテカラ又、穴ノ中ヲサガシテ土器片ヲアツメ、試ミニ次ノ穴ニ入ッテ見タガ、ココニモヤハリ僅カナガラ土器片ガアツタ。道ニ出テ耕サレタ畑ヲ見ルト、無数ノ石灰岩ノカケラノ間ニ、ココニモ極メテ僅カデハアルガ、土器片ハ見出サレル。時間ガナイノデアステヨノ洞ヲシイノハ割愛シテ、十二時二十分ニ帰路ニツク。日ハ高く、来ル時ヨリモ又暑い、サキノ店屋デ又サイダーヲ飲ンデ帰ッテケル。峠ヲ越シテカラハ、今度ハ下リバカリナノデ早イガ、靴ノ中デ足ガ前へ前へトスベルノデ足ガ痛い。汗ヲカクダケカイテ築港ニ戻ッタノガ一時五十分、丁度一時間半カカッタ。二時半ノバスヲ蔭ノ椅子ニ寝コロンデ待つ。

ココラノ列柱ヲミルト、ヤハリ実用的ナ家(庫)デアッタトスベキデアラウ。ソレハ酋長ノモノデアツタカ、乃至ハ村ノ共同庫デデモアツタカ。併シココデモコノ様ナ山上ニ住ンダコト、パラオアタリト全ジデアル。

土器片ハ縁ノ部モ五・六アツタガ、パラオノモノノ多クノヤウニ、特ニ内面ニ折り曲ゲラレタモノガナイヤウデア。文様土器ガ既ニ古クニ発表サレテ居ルノニ、一ツモナカッタノハ、パラオモ全様、其ノ数ガ多クナイノデアラウ。石器、貝器ノ類ガ一ツモナカッタノハ残念ダガ、重要ダツタ場所デモナシ当然デモアラウ。ティニアンノ如ク最モ重要ナモノガ低地ニアルノハ、丁度パラオノ Melekeok ノ大人面石ノ一群ガ海岸ニアルヤウニ、ヤハリ高所ヲノミ絶対ニ選ンダモノデハナイノデアラウ。ソシテ是等ガ其後墓其ノ他ニ順次利用サレタコトモ亦、パラオノ aked 乃至 Klitml bad 等ト軌ヲツニスルモノデアラウ。

夜ハ約束通り、Francisco Dios ノ所ニ行ク。茲モチャモロラシク、子沢山デア。ル。



十人兄弟姉妹デ、ウチ、Visenti ト Hosei トハ、ソレゾレ嫁ヲ持ッテヤ^ッニ在住スル。其ノ他ハ全部独身デ家ニ居ルノデアアル。Nikolas ハ教員補トシテ公学校ニ行ッテ居リ、Rosa ハ島民唯一ノ女学生デ、今三年生デ十七才。Fransisco ハ土地持チデ、沖縄県人或ハ島民ヲ傭ッテ砂糖黍ヤ^タピオカラ作ラセテ居ルガ、三四年前迄ハ日給一円位デスンダガ、現在デハ二円或ハ其レ以上ニモナッテ居ルト云フ。砂糖黍ハ地味ノ善悪デ、最高町当リ 15 万斤カラ、最モ悪イ所ハ 4 乃至 5 万斤位ナ所マデ植エテアルガ、大体□ 10 万斤位ハ取レルラシイ。会社ノ買方ガ 1 万斤 300 円足ラズデアアル。ソレデ何町歩アルカタツネタガ、云ハナカッタ。

Rosa ハ島民デ小学校ニ入ッタ最初ノ一人デアリ、女学校ニ通ッテ居ル唯一人デアルト云フ。Rosa ハ教会学校ノ尼カラ^{ピア}ノヲ習ッタノダサウデ、a Maiden's Prayer ト云フ曲ヲ弾イテクレタガ、ナカナカウマイ。其他ニ Sonatine Albam ノ中カラ一曲弾イテクレタ。小曲等ハ一切弾カナイコトニシテ居ルト云ッテ居ル。Nikolas ハ教員補ラシイ静カナ男デ、父親モ亦人ナレナイ只々□□正直ラシイ男デ、二人トモ我々ノ訪問ヲ恐縮バカリシテ居テ、他ノ大キイ娘達ナドハ顔モ出サナイ。Rosa ダケガ日本人ノ仲間入シテ居ル自觉デ、割合ヒニウチトケテ居ルガ、Blanco ノ姉妹ノヤウニ慣レテ居ルト云フノデハナイ。

十三日 日曜日 晴、風荒シ。

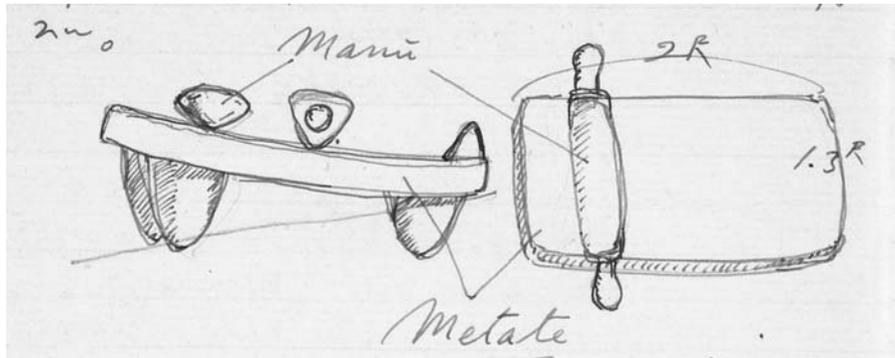
朝、平野君トブラット家ヲ出テ、八時ニ終ル教会ヲ待ッテ Hoan Kastro ヲサガシタガ居ナイノデ、家ヲキイテ訪ネル。丁度コレカラ部落常会ニ出ル所ダト云フノデ、本ダケタノンデ、南ニ行キ、Hosei Wi Pangelina ノ所ニ行ッタガ、Wi ハ居ナイデ、母親ト娘達ダケガ居タ。何シニ来タノカト云フカラ、先日話シテ置イタヤウニ、Rūs keeti 其ノ他ノ料理ヲ作ッテ貰ヒ度イト思ッテ来タト伝ヘルト、丁度今 Rūskeeti ダケアルカラ、上ッテ食ベテ行ケト云フ。早速上ッテ行クコトニスル。娘達ハコレカラニサンノ所ニ歌ヲ習ヒニ行クノダト云ッテ、シャレテ出テ行ッタ。隣リノ Mitsūko ト云フ十五才ノ少女——併シ大ガラデ五尺二三寸モアル日本人顔シタ娘ガ、母親トノ話ヲ通訳シテクレタ。Mitsūko ハ細野ト云フ日本人ノ子ナサウデ、父親ハ既ニ死亡シタガ、小学ニ通ヒ、今高等小学ノ一年ニ通ッテ居ルト云フ。通訳ヲサセタガ、チャモロ語ガ六カシイコトハ話セナイノダトテ、タドタドシテ居タ。

〔欄外に記す〕
〔チャモロ食〕

○Rūskeeti ハ^タピオカ (Memliokan) 澱分十椀ニ対シ、メリケン粉 (Arina) 二椀位ヲ混シ、卵 (tjaata) 四個、mamtikan babi (豚[□]脂) 少量ト砂糖ヲ少シ加ヘテカタ練リシ、適宜ニ形作りテ Gonnū ^{〔ママ〕}□火籠ニテ焼クナリ。Bio ket ノ如ク、間食ニモ、主食ニモヨロシイ。

○乾燥^{パン}実 (essük) ノ食べ方、essük ト云フノハ Lemmei (パン実) ノ皮ヲムイテ、

芯ヲトッテ、稍薄ク切ッテ火力乾燥シタモノデアル。コレヲ Metate ノ上デ Manū 摺リ棒デヨク粉ニシ、少量ノ砂糖ヲ入レテヨクマゼ、之レヲ椰子ノ絞り汁デ練ッテダンゴニシテ、ソノママ食用スル。



○アラゲター・ベア ト云□フ果物アリ、茄子ノ如キ実ニテ、中ニ種ノアルコトマンゴ^ノノ如シト云フ。実ヤハラカク、実ヲツブシテ ミルク、或ハ少量ノ塩ヲ混ジテネリ、パンニツケテ食□□セバ美味ナリト。今時期ナラズ、実ナキ如シ。

○Mais (トーモロコシ) ノ Tetidjas。

鍋ニ水ヲ充タシ、石灰ヲ入レテ焚キ、アク湯ヲ造ル。乾^燒□燥セルト^ーモロコシ豆ヲ醬油樽ノ中ニ入レ、熱キアク湯ヲ入レ、急ニ冷エザル様、蓋シテオク。一晚ツケテ翌日アク水ヲステ、清水ニテ洗フ。此ノ際力ヲ入レテゴシゴシトカキマゼルト、トーモロコシノ上皮ヨクハゲオチテ真白キ実、柔ラクフヤケ□タルガトレル。ソレヲ Metate ニテヨク摺リ、大型ニ、一分乃至一分五厘位ノ厚サニ伸バシ、是レヲ鉄板 (Komat) ノ上デ焼クナリ。三四日ハ其ノママニテモ食シ得ベク。カビノ生ヘルコト少キヲ以テ、カタクナリタルモノモ、水ヲツケテ鉄板ニテ焼キナホセバ、出来タテノ如ク柔カクナル。

○古飯ノ Būniels,

焚キタル飯ガ残リタル時ハ、之レニ Gabagab (makamak)^s ノ澱粉ヲ混ジテ Metate ニテ粘様ニ摺リ、少量ノ砂糖ヲ混ジテ□手頃ニ円ク或ハ細長クマルメテ、油ニテ上ゲレバヨキ菓子トナリ、三日四日モ悪クナラズ。

此ノ Būniels ハタピオカヲ生ノママ Metate ニテ摺ッテ造リテモヨク、パンノ実ノ生ナ□ルヲ全ジ法方ニテナスモヨシ、モチロンメリケン粉ニテモ全ジ。

夕食後、平野君ト散歩、一マハリマハッテ後、ミヤゲ物ヲモッテ Hosei Wi ^{P a n g} □□□□^e Panhelina ノ所ニ行ッタガ留守、ソレデモ essūk (乾燥パン実) トコーヒーヲ出サレテ何カカニヤ話シテ居たら、大分タッテ Wi ガ帰ッテ来タノデ、九時頃マデ話シテ辞シ、サイパン神社ノ春季祭礼□□ナノデ^オ参^リシ^ニ□□□□□オ詣リシテ、後十一時迄活動ヲ見テ来ル。

道デ大山君ニアフ。内地ニ行ク由。

十四日 月 晴，暑，

朝ノウチニ大山君ガ来ルト云ッテ居タノデ，待ッテ居タガ来ズ，午後ニナッテ訪ネテ来ル。ソシテホンノ一寸シテ居ルウチニ，武田君（芳範）ガ突然ヤッテクル。ソレモ丸山□晚霞氏ノ息ト，紙芝居協会ノ何トカ云フ人ヲツレテ。皆デー時間程話シテ，二時半ニ乗リコミダト云フノデ，一緒ニ南貿□波止場ニ行ク。時間ガアルノデ荷物ヲ置イテ氷屋ニ行ク。二時半ガ三時ニナッテヤットサンパンガ出テ行ク。夜ハ平野君ガ億劫ガルノデ早く寝テシマフ。

十五日 火 晴，

朝一寸支庁ニ行ッテ挨拶シテ，八時半ノ菊丸デテニヤンニ来，徳村君ノ家ニ厄介ニナル。

夜，徳村君ト散歩，沖繩ノ寄セ芝居ヲ一寸ノゾキ，更ニ一マハリシテクル。

十六日 水 晴，朝ト十時頃ト短カイ併シヒドイ驟雨アリ。午後モ一回アリ。

終日ブラブラシテ，モーパッサンノ短篇モノ，ジードノソヅ——ト旅行記ヲ読ム。

夜，徳村君ト散歩ガテラ買物ニ出テクル。

十七日 木 晴，驟雨三度アリ，

全ク何モセズ，ジードヲ読ム，夜一寸買物ニ出ル。

十八日 金 晴，朝ト午後トパラパラ雨アリ。風寒イヤウ。

今日モ朝一寸，ロタ²⁸¹⁾ニ電報ヲ打チナガラ，買物ニ歩イタキリ，グズグズトジードヲ読ンダキリ，タツ子チャンノ相手ニナッタキリ。

十九日 土 晴，ギラギラト雲モナイ晴。

（欄外に記す）
[Visenti]

八時ニ彩天丸ガ来ルト云フノデ²⁸²⁾，波止場ニ出タガ，三嶋丸ダッタノデ船待場ニ引カヘスト，Visenti Taise kang ガ居タ。サイパンデチャモロノ巡警達カラ聞イタノトハチガッテ，カナカニハ不平ガ山ノ様ニアルシカッタ。Visenti ハキキモシナイノニ次カラ次ヘト，アマリ事状モヨクワカラナイヤウナ事ヲ，不平ヲ一々ノ例ヲアゲテハ喋リマクッタ。言葉ガ不自由ナ為ニ，ソレカラ頭カラノ先入観念——チャモロカラミルトカナカハ段チガヒニ低級ナモノト云フ——ソレハ實際ナノダガ……更ニオドカサレ，ブンナグラレルコトニヨッテ，無実ノ罪ニバカリ陥ッテ行ク等々々——ソシテ何デモ私ヲサイ

パンニ来て、カナカノ村長ニナツテクレト云フノdeal。彼ノ云フ所ニヨ□ルト、私ガ行ツテカナカノ村長ニナルコトニヨツテ、カナカハ忽チチャモロノ位置ニマデ高マルコトガ出来ルノダ。ソシテソノヤウナ人がナケレバ、カナカハイツマデ今ノヤウニ下積ミノ生活ニ不自由ト苦惱トヲ舐メ続ケナケレバナラナイト云フノdeal。恐ラクソレハ、幾分□本当ノコトdealガ——ソシテ私ニ逢フト、イキナリソレヲ思ヒツイタ彼、私ト云フ人間ヲ知ラナイカラデモアリ、又明カニ私ヲ知ツテ居ルカラデモアルノデ、此ノ偶然ノ、併シ必然ラシイ皮肉ニハ苦笑ヲ禁ジ得ナイ。Visentiハ五六年モ前ニサトワルニヤツテ来タ。私ガソコニ居テ——既ニカナリ長イ月日ヲ経テ、誰トデモ何デモ島民語デ話シ合ヒ、島民ノ制度組織乃至其等ノ實際ノ運営ニモ通ジ、島民達ヲ叱ツタリ、相談ニノツタリシテ居タ頃ニ、Polowatノ方カラ入ツテ来テ、島ニ留マリ、其頃Namottzokニ居タ日本人山田氏ノ子供——混血児ノLimelヲ妻ニシテ、一子ヲ挙ゲタガ、後ニ妻子ヲ置イテ再ビサイパンニ帰ツテ来テシマッタノデアッタ。彼ニ云ハセルト、併シ何デモカンデモガ悪イノdeal。カナカ其レ自身ガ悪イノダ。一人ノ男ガ女ヲ海岸ニツレテ行ツテ強姦シタ。ソレハ彼自身役所ニ行ツテ、誰某ガシタノdealト密告シタノダト云フ。ソシテ結局、ソノ誰某ガサンザンナグラレタ上、罪ニ服サネバナラナカッタ。人夫賃金ハ常ニ常ニゴマカサレル。ソレハ計算ヲゴマカサレルノデハナクテ、出席日数ノ帖面ガ出鱈目ナノダト云フ。ソレハ又ズルイモノガアルカラデアリ、ソレカラ更ニ彼ハ最近留置場カラ出テ来タノdealガ、ソレハ彼ガ山羊ヲ殺シテ売ツタカラデアッタ。彼ハテニヤンニ来テ居テ、牛ト□豚トハ前カラ勝手ニ殺シテハナラナイコトヲ知ツテ居タガ、山羊ガ全ジヤウナ取締リヲ受ケルコト□ニナツタコトヲ知ラナカッタノダト云フ。彼ハ自分頭ヲ見セテ——ソレハ既ニ一寸余ニ伸ビテハ居タガ、ソレハ彼ガ留置場ニ入レラレテ、グリグリ坊主ニ茹ラレタノダト云ツテ示シタ。カナカモ明カニ悪イガ、言葉ガワカラナイココガ、ソシテ更ニ、頭カラ誤ラレ、キメツケラレタ差別待遇ガ、ソシテ実ハ村長其ノ他顔役ガ、何一ツ彼等ヲ正當ニ裁キ、正當ニ導クコトガ出来ナイノガ最モ悪イノダト云フ。ソコデ私ニ……言葉ヲヨク理解シ、カナカノ習慣ニモ明ルイ私ニ村長ニナツテ貫ツテ、外ハ役所トノ交渉ゴトカラ、内ハ税金ノ取□集メ、人夫賃ノ支払等ヲ公平ニヤツテ貫ビ、更ニカナカヲ正シク導イテクレルナラバ、カナカハ必ズチャモロト全ジ位置ニマデ引上ゲラレルデアラウト云フノdeal。ソシテサイパンニ帰ツタラ村ノ者達ニヨク話ヲスルカラ、名□刺ヲ三・五枚クレト云フ。私ハ二枚ノ名刺ニ鉛筆デローマ字デ名前ヲ書キ加ヘテヤツタラ、彼ハ大事サウニソレヲシャツノ内カクシニ仕舞ヒコンダ。

ダガ私ノ知ツテ居ル範圍デハ、Visentiハ正直ナ男デモナケレバ、忠実ナ乃至善良ナ男デモナイ。否、寧ロソノ反対デ、ナラズ者ノ部ニ属スル男デヤナイカト思フ。彼ガ挙ゲタ例ナドモ、ソックリ彼ノ不仕末^(船)ノ告白ナノデヤナイカト云フ氣ガスル位deal。併シ、カナカガ確カニ不當ニ評価サレ——實際悪イニシテモ、更ニソレトキメテカカラルルコトニヨツテ、更ニ悪クモナリ、又、人デナシトシテ、人格的ナ人アツカヒハ兎毛角、

人夫賃マデモオトサレタリ、正当ナ申シヒラキニ対シテ、口答ヘスルト云ツテ、ナグリツケラレテ黙ラサレテシマフ等ノ事実ハ、確カニ有リサウデアル。此ノ点ハ日本人ガチャモロヲ非常ニ高く評価スルノガオカシイヤウデ、チャモロハサカシイナリニ、非常ニ裏表ノアル、ズライト云フ言葉ガ最モヨク当てハマルヤウナ人間ドモデアル。只実ニ虚栄心ガ強クテ、外ヲカザリ、内ニハ極端ニ□ケチン坊デ、金銭全能主義デアル所カラ、成ル程、非常ニヨク働く人間デアル為ニ、日本人ガ勤勉ナル者トシテ、同情シ、不当ニ高く評価シテ居ルノデアル。併シ私ハ今度サイパンニ来テ、二三ノ主ダッタチャモロ人ニ逢ツテ、実ハ非常ニ感心シテ居ルノデ、上層ノチャモロ人達ノ間ニハ確カニ、昔ノヤウナ島民トシテノヒガミガ清算サレテ、素直ニ「日本人」ニナラウトスル努力ト自覚トガ目覚メテ来タコトヲ知ツタノデアル。只□Visentiガ云フ様ニ、コレカラハチャモロ全体ガ、甚ダシクカナカ全体ノ上ニアルト云フ如キ觀念ハ、是正サレナケレバナラナイダラウ。ト全時ニ、上層ノチャモロ人ガ考ヘ努メテ居ル程、シカク簡單ニチャモロ全体ガ日本人ニ近ヅクコトハ六カシイト全時ニ、カナカ全体ガチャモロ全体ノ位置ニ高マルコトサヘ、ソノヤウニ手取り早くハユカナイダラウ。

ソレハ私ガ常々持ッテ居ル持論デ、^[ママ]脳味噌ノ不足ハ教育デハオギナハレナイカラデアアル。現在チャモロノ上層ヲナシテ居ル人間ドモハ、殆ド例外ナク文明人トノ混血系統ノ者デアアルコトハ最モ注意スベキデアアル。

コノコトハ、トラック秋島ニ於ケル Elis ノ一族、Hartmann ノ一族、月曜島ニ於ケル村長等ノ一族ガ、殆ド中間階級ヲナシテ居ル例ナドカラ見テモ明カナコトデアアル。今後ニ来ル者ハ、日本系新チャモロデナケレバナラナイ。

^[欄外に記す]
[ロタ]

九時一寸過ギテ、彩天丸ハテニヤンヲ離レテ真直グニアグイガン²⁸³⁾ニ向ツテ進ンダ。四圍断涯^[崖]ノアグイガンガ眼ノ前ニ大キクナルト、右手ノ岩島ニ信天翁ガ群ヲナシテ飛ンデ居ル。アグイガンハ最近興発ノ手ガ入ツテ、既ニ五百人カラノ人間ガ入ツテ居ルノデアアルガ、船着キガ悪クテ、此ノ島ニ上陸スルニハ、荷物ノヤウニ□起重機^機ニブルサゲラレテ、船カラジカニ断涯^[崖]ノ上ニ運バレナケレバナラナイノデアアル。目ノ前ニサウシテ上カラ、荷物が船ニ積ミオロサレテ居ルノガ見エル。船ハ右ニソレテ、岩島ヲ左ニ見テ真直グニロタニ向フ。イツマデモ信天翁ガ四ツ五ツツイ□テ来タガ、イツノ間ニカ居ナクナル。信天翁ハ頭ノ上ニ近々ト来テ、首ヲキョロキョロシナガラ行ツテハ帰ツテクル。紺碧ノ空ト信天翁ト……ソレハ何度出合ツテモ、決シテシッカリト言葉デ握ムコトノ出来ナイ感覺デアリ、感情デアラウ。ソレハ確カニ独特ナ著シイ感覺デハアルガ、譬ヘヤウモナケレバ、語りヤウモナイ表現ニ属スル。何テイイ氣持チダラウトダケ云ツテオク。

ソレカラ——船ハヒドク込ミアツテ居テ、私ハ前ノ炭俵(中身ハナイ)ノ上ニ腰カケテ居ル。船客ハ、船室ニハ前後トモ足ノ踏入レヤウモナイヤウニ、ソレカラアフレタ人々ハ皆、何処ヘデモゴロゴロト寝コロンデシマフ。船ハ例ノ小サナ□機械船デアアルカラ、

大海ニ出テハ、波トハ云ヘナイ小サナウネリニモクラクラトヨク揺レル。ソシテ人々ハ
交ル交ルニムクムクト起キ上ツテハ、ヨロヨロト船縁ニツカマツテ、食ベタモノヲ吐キ
出シテ居ル。ホンノ二三ノ者ダケガ、キョトントシテ居ルダケデアル。私ハ大空ト大海
トヲ見テ居ルト、只氣持ガヨクテ、知ラナイウチニ歌ツテ居ルノダガ、イツマデデモ只々
全ジ光景デアリ、ソレモ何トシテモ捉ヘラレナイ表現ナノデ、眺メルコトヲヤメテ本ヲ
読ム。眺メル、本ヲ読ム。タダソレダケデアリ、ソレデ居テ氣持ガイイ。

十一時半ニハ腹ガヘツテ、徳村ノ奥サンガ作ツテクレタオ弁当ヲ出シテ食フ。オ弁当
ヲ食ベタノハホントニ私一人ダ。ソレカラ日ガアタツテ来テ座ル場所ガナクナリ、本ヲ
読ミ続ケルノモモノウクナル。二時ニ氣ガツクト、ウスク霞ンデハ居ルガ、既ニ大キク
ロタガ見エル。ソシテ暫クスルト又、天信翁ガ現ハレル。

四時ニロタニ着ク。岩切氏、小川氏、草間氏が波止場ニ来テ居ル。早速小川氏ト自動
車デ興発クラ□□へ案内サレル。小川氏ハ三十分話シテ帰ラレルト日暮ニナル。興発
クラブハ大キク、グルグルト長イ廊下ヲマハツタ奥ノ離レ座敷ニ案内サレル。クラブハ
サシテ贅沢トハ云ハナイガ、大ゲサナモノデ、遠ガ興発ガ好況時ニ、堂々ト、——併シ
見当チガヒニデハアツタガ——乗り込ダ当時ノ意ガウカガハレル。

ロタハ群島中唯一ノ水ノ豊富ナ島、水道ノ栓ガ開ケ□□ハナサレテ、勢ヨク水ガ無駄ニ
流レテ居ル所ハ、他ノ島々ニ分ケテヤリ度イ。

ユックリト風呂ヲ浴□ビテ、食事ヲスマセテ、広縁ニ腰カケテ居ルト、暗イ塀ノ外ガ
ザワザワト、ガヤガヤト賑カナノヲ——ソコハ会社ノ運動場デ、テニスコートガアルコ
トハ、夕方テニスヲヤツテ居ル人達ガアツタノデ知ツテ居タ——何かト思ツたら、ヤガ
テ野外デ活動写真ガハジマリ、暫クノ間、喇叭ノ音ダノ、行進曲ダノガ盛ニキコエ、子
供達ガ手ヲ拍イテ居タ。子供ノ為ノダソウデ、間モナクヒケルト、アトハ降ルヤウナ星
ノ外ニハ、風ニサラサラ木ノ葉ガユレルばかり、リーフノ外ニ小サナ波ガノベツニクダ
ケテ居ルばかり。

二十日 日曜日 晴、朝パラパラト雨アリ。

朝ガ明ルク、風モナイ。

女子生青団^(ママ)ニ代用食ノ講習会ガ小学校デアルト云フノデ、行ツテミル。ソノ前ニ町ヲ
一マハリ歩イタガ、第三日曜ハ青年団ノ訓練日ダト云フノデ店ハ殆ド一軒モ開イテ居ナ
イ。支庁ノ出張所ノ前ヲ通ツテ国民学校ニ行クト、校庭デ青年団ガ盛ニ訓練サレテ居ル。
裏ニマハルト女子青年団ガヤハリ、キヲツケ！ 右ムケ右！ トヤラレテ居ル。高木校
長ノ所デ女子青年団ノ訓練ノ終ルマデ待ツ。九時カラ講習デアツタガ、ウラゴシニシタ
甘藷ノ菓子デ、只々衣装作りノ応用変化ダケデ、変ツタモノデハナカッタ。十時半頃終
ル。

公学校ノ方デモ編物ノ講習ガアルノデ、行ツテ見ルツモリダツタガ、アイニク日曜デ

昼間ノバスが出ナイト云フノデヤメテカヘル。ココモ道ハ白ク埃ッポイガ、サイパン、テニヤン程ニ風ガアテナイノデ、高イ木ノ葉ニマデ埃ガ積モッテ居ルヤウナコトハナイ。ガ、ヤハリ木ハ少ク、ソレモカマチリヤ鳳凰木ノヤウナ葉ノウスイ木ガ多イ上ニ、今ハ乾燥期デ落葉シテ居ルモノガ多イノデ、蔭ハ極メテ少ナイ。ソノ薄イ木ノ裏ニソレコソ紺碧ノ蒼空ガ壁ノヤウニ、距離ヲ見セズニヒツツイテ居リ、白イ道ニギラギラト日ガ照ルノデ、ソヨソヨト風ハ吹クケレド、酷熱ノヤウナ感じガスル。午後ハクラブノ一室ニトジコモッテ一歩モ出ナイ。夕方カラハ昨日ノヤウニ風ガヤンデシマヒ、澄ミキッタ^暗闇空ニ星ガ涼シイ。遠イ遠イ所ノヤウナ浪ノ音ガシ、虫ガチチチチト啼イテ居ル。

芋菓子ハ、

甘藷ウラゴシ 五〇〇匁

砂糖 五〇匁

卵 三個

紅 ^[ママ]少量

青苔 ^[ママ]少量

カンテン 一本(水二合)

ウラゴシ芋菓子ノ化粧名、

小田巻、絞三笠、大砲、蝶散ラシ、絞、

チャモロガ毎日實際ニ用キテ居ル、Tetidjas, rūskeeti, 等ノ方ガ余程ヨロシイ。ガ女人達ハコノ位ノ食物化粧法ト応用ヲ心得テオクノガヨロシイ。

二十一日 月 晴、午後一時頃ヨリ一面ニ曇リテ、雨シバラク、二時過ギ又雨暫ク、五時頃モ小雨、夜風ト共ニ驟雨アリ、ハッキリセズ。

^[欄外に記す]
[タタッチョ]

十一時ノバスデ^[ママ]タタッチョニ行クツモリダッタノデ、弁当ヲ作ッテ貰ヒ、今日ノ彩天丸デ所長ガサイパンニ出、パラオニ行クノデ、八時半頃波止場ニ出ル。九時前ニ出テ行ク。マダ早過ギタケレドモ、街ヲ歩イテミテモイイト思ッテ、ソノママ南貿マデ出タガ、十一時ノバスハ出テ居ナイ由ナノデ引キカヘス。十時ニハ日ガガンガン照ッテ、マタマタ背中ガ重ク氣持ガ悪イノデ、帰ッテ暫ク籐椅子ニ寝ソベッテ休ム。軒下ニギラギラト青イ空ヲ見テ居ルウチニ、背中ノ重イノモ薄ライデ、ウトウトシタガ、十二時前ニ弁当ヲ開イテ食べ、ソノママ出テ行ク。街ヲハヅレルト、此ノ島ノ埃道ハサイパン、テニヤンニモ劣ラズ埃ッポク、ムセッポク、オマケニ風ガナイノデ、自動車ガ通ルト、アトハモウモウト埃デ煙ッテ居ル。海岸ニ添フテ三十分程モ行クト、コレカラ汽車道ト入レカハッテ、道ガ山寄りニナル少シ前ノ所、右手ニ近々ト石灰^灰岩ノ絶壁ガ切り立ッテ居ル所ニ、洞穴ガアッタノデ、汽車道ヲ横切ッテ其処ニ行ッテミル。洞穴ハ下カラ一間程高イ処ニアルノデ、其ノ下ノ絶壁ノスソニ、シッカリトカラミツイテ居ル木ノ根ニツ

カマッテ上ッテミル。間口ハ四五間モアラウガ、洞ハ低ク、上ッテ所ハ背丈ガ立ッ位アルガ、中ハ三四尺位ヒデ、常ニコゴンデ居ナケレバナラズ、輿行キモヤツト二間位、ソレモ奥ノ方ハズツト低クナッテ居ル。中ハ掃キキヨメラレタ様ニナッテゴミゴミシテ居ラズ、^鉄□^鉄鍬ノ頭ノヤウナモノヤ、電柱ノ瀬戸物ノカケタモノナドガアリ、人々ガ上ッテミタリ、休ンダリスラシイガ、ソレデモ土器片ハ沢山アッタ。少シ^掘掘ッテデモ見タラ、イクラデモ出ヤウ。石器、貝器ノ類ハ一ツモナシ、ココニモ紋様入りノ土器片ハ見当ラナカッタ。降りテ一寸マハルト、ソコニハ又、ヤハリ一寸高イ所ニ、コレハ間口モ四五間、高サモ五六間モアルヤウナ立派ナ岩穴ガアッタノデ、ソコニモ入ッテミル。此処モ人々ガ入ルラシク、新ラシイアジアトモアリ、ゴミゴミシテ居ナイ。大キイガ中ハ自然ニセバマリ、低マッテ居ルノデ、矢張りタイシテ奥深くハナイ。

^{〔欄外に記す〕}
【土器】

ココニハ又土器片ガイクラデモアッタガ、ヤハリ紋様入りノモノハ見当ラズ、石器、貝器ノ類モナイ。向ッテ左手奥ノアタリガ、三四尺、深サ二尺位イ掘リカヘサレテ居リ。掘リ上ゲラレタ土ノ中ニハ又、土器片ガイクラデモアル。コレハ近頃興発ノ燐鉍調査ノ為ニナサレタモノダト云フ。モット大ゲサニ掘ッたら、何かカニカアルノダロウガ、四五片ノ土器ダケヲモッテ出テクル。一寸行ッた所ニ民家ガ一軒アッテ、商業組合ノ渡辺君ニアフ。其ノ裏ニハ更ニ大キナ洞穴ガアルサウナガ、割愛シテ先キヘ行ク。

ソレカラ雨ニアッテ、丁度一軒ノ家ガアッタノデ、ソコデ雨ノヤムノヲ待ッたガ、其ノ家ハ沖繩ノ人ノ家デ、年増ノ女ガ四五人集ッテ、女バカリデ昼間カラ^鹿□□泡盛ヲ飲ンデ居タノ□ニハ驚イタ。スッカリ曇ッテシマッテ雲ガ切レナイノハ、サイパンニ来テ以来ノコトデ、イツ止ムヤラ見当ガツカナイ。然シソノママ雨が止ンダノデ出カケル。

^{〔欄外に記す〕}
【石柱列】

^{〔ママ〕}
タツタツチヨノ島民部落²⁸⁴ニ入ル少シ手前、又路ガ汽車路ト交叉シテ海岸ヨリニ出タ所、「第一農場」ノ標札ノアル附近、海岸ニ向ッテ稍低クナッタ所ニ、タガノ石柱列ガ幾組モ幾組モアル。コノ様ナ所ヲ見ルト、ソレハ其ノ大キサモ小サク立柱ガ遠見ニ大概四尺見当、ソレニ例ノオ椀形ガ乗ッテシテモ——オ椀形ハ全部落チテ居テ、一ツモノッテ居ルモノガナカッタガ——大体一間位ノ高サデアラウ。列柱ノ距離モ小サク、全ク実用ノ家屋乃至家屋兼穀庫デアッタモノト思ハレル。

此ノ辺ハ興発ノ第一農場ニナッテ、広々ト^伐□伐採サレテ居ルシ、又實際ニモ平地ノ幅ガ急ニ広クナッテ、^崖断涯ヲナシタ山ガズツト遠ク後ニ去ッテ居ルノデ、明クテ眺メガイイ。併シ此ノ辺カラ^島島民部落ニカケテノ椰子ノ木ハ、無惨ニ蟲害ニアッテ、立木ノママニ一本残ラズ枯レ盡シテシマッテ、荒涼タル感ジデアアル。二年前ニハ青々ト茂ッテ居タト云フカラ、其ノ頃ハ^鹿□ヨイ所ダッタコ□トダロウ。此ノ様ニミジメナ姿ニナッタノハ、近々ハヶ月ノ事ダト云フ。ソレカライヨイヨ島民部落ニ入ルガ、一寸岬ノ様ニ突き出テ広クナッタ所ニ、道ヲハサンデ殆ド密集シテ居ルト云ッテヨイヤウニ、家ガ並ンデ居リ、

如何ニモ部落ラシイ、静カナ、併シ淋シクハナイ景色ヲナシテ居ル。

今私ノ居ルクラブノ室ニハ、笹鹿彪氏²⁸⁵⁾ノコノ部落ノスケッチ——文化協会カラ出テ居ル三色□版ノ絵葉書ニナツテ居ルモノノーツ——ガアルガ、ソレニハ青々ト椰子ガ茂ツテ居リ、箱ノヤウナ家々ガ行列シテ、閑カナ村ラシイ感じガ画カレテ居ル。

部落ノ奥ニアル公学校ニ行キ、川島校長ニアツテ長イコト話ヲシタガ、其ノ間ニ又風ガ吹イテ雨が吹きコング。今度ハカナリナガク降ツタガ、続キハシナイデ止ンダ。シナパールノ小学校ノ先生ガソソソ²⁸⁶⁾ニ出タ帰□リダト云ツテ寄ラレタガ、直グニ帰ツテ行ツタ。

四時前ダツタ。四時二十分ニバスガ来ルト云フノデ、川島氏ト一緒ニ通りニ出、チャモロノ小店ノ前ニ腰カケテ待ツタガ一向バスガ来ナイデ、二人デー時間モ喋ツテ居タ。五時ニナツテヤツト西ノ空ガキレテ黄色イ日ガ照ツタガ、此ノ辺デハ其ノ頃ニ又一寸、小サナ雨が降ツテ居タ。十三四オノチャモロノ少年ガ一頭ノ牛ノ背ニ二人乗ツテ、手ニハ鎌ヲモツテ仕事カラ帰ツテ来タ。後ニ乗ツタ少年ハ私達ノ所デヒラリト飛ビオリタガ、牛ハソノママ少シ先キノ家ニソレテ入ツテ行ツタ。少年ハ鎌ヲモツテブラブラシテ居タガ、ヤガテ又一人ノ少年ガ牛ニ乗ツテ帰ツテ来ルト、サキノ少年ハ牛ヲ止メサセテ、又ソノ少年ノ後ニヒラリト飛ビ乗ツテ、——ソノママ牛ハコトコトト駈ケ出シタ。

閑カナ夕暮ノ部落ノ景影デアル。併シ此ノ八百人シカ居ナイ一部落ノチャモロ、ソレモ殆ドカナカラ交ヘナイチャモロばかり、二年余リ教ヘテ居ル川島氏ハ、ヤハリ、チャモロハ虚勢虚榮ノミデ、上調子デズルカシコクテ、何ト導イテモ正実トカ純朴トカ云フ、心ノ匡正訓練ガ現ハレテ来ナイト云ツテ居タ。イツマデモ、イツマデモ喋ツテ、五時半ニナツタノバスハ来ナイ。丁度其処ヘ一台ノトラックガ、山ノ様ニ積メルダケノ薪ヲ積ンデ走ツテ来タノデ、川島氏ハソレヲ止メサセテ、乗セテ行ツテクレル様ニ頼ンデクレタ。私が乗ツタノデ、一人ハ後ノ高イ薪ノ山積ノ上ニノボッタ。車ハドンドン走ツタ。太陽ガ□平水平線ノ□一尺程?上ニ、大キク赤クカカツテ居ル。西ノ空ダケガ晴レテ、ソレモ太陽ガ沈マウトスル所ダケガ一片ノ雲モナクテ、稍鈍イ光ノ、赤イ太陽ガマンマルニ大キク沈ンデユク。コンナ見事ヲ入日ヲ私ハ見タコトガナイ。夕照ノ雲ノ美シイノハイツデモアルガ、日没ノ太陽ノコノ様ナ美シサハメッタニ見ラレナイ。

夜ハ又雲ガ被ウテシマツタラシク、星一ツ輝カズ、暫ク声モナカッタガ、又々雨が降り出ス。

二十二日 火 未明雨アリ、暫ク曇ツテ居タガ後ヨク晴ル。

〔欄外に記す〕
〔上水田〕

昨日波止場デ原サンガ、今日水源地ニ出張スルカラ一緒ニ行カナイカト誘ツテクレタノデ、其ノ気ニナツテ弁当ヲ作ツテ貰ツテ八時ニ役所ニ行ツタラ、十分程前ニ自転車デ出カケタト云フノデ、小川サンノ所デ地図ヲ貰ツテ、島ノ事状ヲ色々キイテ、結□果局今

日ハ予定通り水源地ニ行クコトニシ、八時二十分過ぎ頃ニ出カケル。

其ノ頃ニハ雲ガナクナッテシマッテ、カンカント日ガ照リツケルシ、相変ラズ行キガケニハ、アチラヲ見タリコチラヲ見タリ、グヅグヅシテ行クト、二十分位歩イタ左手ノ絶壁ニハ、稍高イ所ニ立派ナ洞穴ガアル。併シ似タヤウナモノトシテ寄りモシナイデ行クト、左側ノ畑中ニハゴロゴロト、大木ヲ其ノ上ニハビコラセテ居ルヤウナ巨岩ガ幾ツモ転ガッテ居ル。九時一寸過ぎニハテルノンニ入ツタガ、大部湾曲シテ居ルノデタイビンコートガ後ニ長ク突き出テ見エル。

ソソソソノ辺カラ見ルノト違ッテ、コノ辺カラ見ルタイビンコートハ^{〔整〕}正然ト左右均衡シテ、ベツタリト長ク見エテ非常ニ美シイ。テルノンノ小サナ町ハ、ブラブラ歩イテモ十分トハカカラナイデ終ッテシマヒ、ソレカラハ道ガ細クナリ、上ツタリ降りタリ、曲ツタリ、石灰岩ノ石道ガ凸凹シテ——雑木林ノ中ニ入ッテシマッテ、大キナ岩ニハガジュマルノ根ガカラミツキ、ドコマデモ眺メモノイ林道ダガ、結局ハ大分上ッテ水田道ガ大キク開ケル所、gagaanihūlūニ出ルト、両側トモ^{〔柵〕}伐切サレテ大キナ傾斜地ニ出ル。ココカラモタイビンコートハ美シク、間ノ入江ハ絵ノヤウニ静カデアリ、水平線ハ高々ト上ッテ、ソソソソノ向フノ海ガ水平線マデ波一ツナク続イテ見エル。

Gagaaniニ出タノガ九時四十五分。コノアタリニハ実ニ、何処ニデモ大キナ沢山ナ黒石——火山岩質ノ^{〔確〕}確イ石ガゴロゴロトコロガッテ居ル。ソシテ此ノ辺ノ耕サレタ畑面ニハ、土器片ガドコニデモ散ラカッテ居ル。

ココデ汽車道ノ草取り手入ヲシテ居タ人ガアッタノデ、gagaaniト云フ所ヲ尋ネテミタガワカラズ、スグ奥ニチャモロノ家ガアルカラ聞イテミヨウト云ッテ連レテ行ッテクレタ。丁度、何処カニ出カケヤウトスル娘ガアッタノデ尋ネルト、此処ガソノGagaaniダガ、自分ハ何モ知ラナイカラ家ニ来テクレト云フ。案内シテクレタ人ト別レテ、スグ奥ノ娘ノ家ニ行ツタガ、メッカチノヤウナオヤヂガ居テ、一生懸命ニモテナシテクレタ。ト云フノガ、椰子ノ実ヲ一ツキッテ来テクレタダケダガ、ソシテバナナハ昨年ノ暴風デヒドクヤラレテ、後ガ今ヤット小サナ実ガナリ出シタバカリデ、ミノッタノガナイ。マンゴーモ実ニナッタバカリデ、マダ食ベラレナイカラ、パインナップルヲニツツ探シテ来テヤルト云フ訳ダ。私ハ有ガタイガ、マダ今日ハコレカラ水源地マデ行クノデ持ッテ行ク訳ニ行カナイカラト云ッテ断ル。此ノ人達ハ昨日行ツタタチョノ部落ニ棲ンデ居ルノダガ、毎日斯ウシテカレータニ乗ッテ一時間半モカカッテ、ココマデ畑作りニ来ルノダト云フ。

石臼ノコトヲ聞イタラ、此ノ辺ニハ黒石ガ沢山、ドコニデモアルガ、スグソノ奥ニ大キナノガアルカラ、オヤヂニツイテ行ッテミテクレト云フノデ、オヤヂニツイテパインナップルノ畑ヲヌケテ行ツタガ、ソレハ只ノ大キナ alūūtūn (黒石) デ幾ツモアルガ、全クノ自然石デ、白ニ使ツタラシイモノデモナイ。仕事ヲシテ居タ長男ト云フノガ出テ来タノデ尋ネテミタガ、ソソナモノハ知ラナイト云フ。此ノ長男ト云フノハ、容貌表情マ

ルデ沖縄人ソックリデ、言葉ツキマデ沖縄人が標準語ヲ使ッテ居ルヤウナ言葉ツキダガ、言フコトハ如何ニモチャモロラシク、□日本人ガ入ッタ為ニ土地モナクテ、コンナ所マデ毎日畑作りニ来ネバナラズ、昔カラ米ヲ食ベテ居タノデ、芋ヤ椰子ノ実ヤ、バナナバカリデハ体がモタナイカラ米ヲ買ハネバナラズ、興発ノ工場ガ休ンデシマッテ居ルカラ、小使取りニモナラナイ上ニ、青年達ノ多クハサイパンノ仕事ニヒッバリ出サレテ、家ニハ働キ手が不足シテ等々、ナカナカ理窟ヲコネル。此ノ辺一帯ハマダ椰子ノ木ガ青々シテ居ルノダガ、結実ノ状態ハアマリヨイトハ云ヘナイ。否、実ハロクロクナッテ居ナイト云ヘルガ、或ハ待チキレズニ取ラレテシマフノカモ知レナイ。ナレバコソ、椰子ノ実一ツガ上々ノモテナシデアルト云フモノダ。愚痴バカ□リコボスノデ、一体何人家族ナノカトキイタラ、十七人ダト云フ。ソノウチ働キノ手助ケニナルノハ八人デ、残りハデヂ、ババ、トーチャン、カーチャント小サイ弟妹、ソレニ自分が女房ヲモッテ既ニ四人子供ガアルノダト云フ。ナルホド、ソレデハヨホド働カナクテハ食ハセテ行カレナイダロウ。

ソナ愚痴ヤラ何ヤカヤ聞イテ元ノ道ニカヘッテ、今度ハ上水田 Haofūna へノ道ニカカッタガ、丁度一時間ヲグズグズシテシマッタノデ、上水田へノ道ニカカタノ八十時四十五分過ギダッタ。丁度サキノチャモロノ家ノ少シ手前、釧路ノ反対側ノ畑中ニ小サナ石柱列ガ見エタ。土器ノ破片モ多イシ、此ノ辺ニモ古イ頃部落ガアッタモノダロウ。ソコカラ上水田へノ道ハ二間半モアルヤウナ立派ナ道路デ、自動車デモ上レルヤウナコーバイデ、少シヅツ上リニナッテ居ル訳ダガ、実ハソコカラハ山ガ急ナノデ、此ノ道ハ大キナジグザグニナッテ居ルノデアル。ソレハジグザグト云フヨリモ、□押シツブシタS字形ニナッテ一段一段ト上ッテ居ルノデ、一段ゴトニ□^眺アタリハ全ジ眺メガ繰リ返サレテ、段々ニ高クナッテ行クノデアル。S字ノ一□^皮側ハ、ダカラ急傾斜ヲナシテ居リ、曲リカドノ外ハ往々高イ絶壁ヲナシテ居ル。美シイタイビンコートガダンダン低クナッテ、向フノ水平線ガダンダン高クナッテ、ア、見渡スカギリノ大キナ青空、見渡スカギリノ静カナ海、ソシテダイビンコートハ、アノケバケバシタ方ノデハナイ、オチツイタ新日本画ノ奥深イ色ノ、併シ何か背景ノヤウナ平タサニシックリト溶ケ入ッテ居ル。ソシテ稍反対側ニハ、ココデハジメテ気がツイタノダガ、水天ホーフツタル所ニ、ホーフツトシテ長ク平タイ台ノヤウニグァム島ガ霞ンデ見エル。僅々六十哩ノ彼方ニ、アメリカノ小サナ端ッコガホーフツト霞ンデ見エル。

随分高クナッテ、イヨイヨS字形モ終リニナルト、道ガ平ラニナル。ソシテ一ツダケユルイ曲リヲマハルト、ソコカラハ道ノ両側ガ稍平ラニヒロクナッテ、先ヅ左手ニコンクリートノ立派ナ、十四頭ノ牛ヲツナグコトノ出来ル牛小屋ガアリ、ソコニ十頭ノ黒イ牛ガツナガレテ、ソレゾレ四角イコンクリートノ餌入レカラ、モリモリト草ヲ食ッテ居ル。ソレヲ少シ行クト右手、一段低クナッタ処ニ十棟ホド、興発ノ農夫ノ舎宅ガ行儀ヨク三棟ヅツ並ンデ立ッテ居リ、ソノ先ハ又、ユルイ傾斜地ガ急ニ広タトヒロガッテ、上

手ノ方ハ稍高く凸凹ノ丘陵ヲナシテ遠イ絶壁ニマデツヅキ、前方カラ下手ニカケテハ緩イ傾斜地ガ所々順々ニ段ニナツテ低クナリ、遠ク遠クマデ、ハッキリト区割サレテ耕サレテ居ル。

ソレカラ左手、ツット先ノ方ノ、絶壁ノ下ノ所、コンモリトシタ森ノ中ニアザヤカニ真赤ナ建物ガアルノデ、私ハ其ノ左手ノ山手ニ向フ道ヲ取ツテ少シユクト、畑デ芋ヲ掘ツテ居タ農夫ガ、^{〔田〕}「丹那サン、マツチヲオモチデショウカ」ト云フノデ、ソコデシャガミコンデ二人デ煙草ニ火ヲツケタ。赤イ家ガ水源地デ、ソコカラ絶壁ノ上ノサバナノ隣鉦区ニポンプデ水ヲ上ゲテ居ルノダト云フ。大部遠イヤウデハアツタガ、タイシタコトモナサソウナノデ、尚モ登ツテ行クト、間モナク此ノ大キナ道ハナクナツテ、道ハ小サクナリ、上ツタリ下ツタリ、グネグネト戻ルヤウニ曲ツタリ、地形ナリ□ニ、自然道式ニナツテ一向ハカバカシク行カナイ。左手カラ前ノ絶壁ニカケテ□嘘ノヤウナ眺メガ所々ニアル。グネグネ道ハ、時々ドンドン流レオチル水デ横キラレ、水ハヂキニ小サナ谷々ニオチテ、其ノ底ヲ流レテオリテ行ク。此ノ谷々ニハパンノ木ガコンモリト茂リ、水際ニハ田代芋ノ類ガ大キク茂ツテ居ル。

アツチノ道ノ傍ニ、コッチノ丘ニ牛ガツナガレテ居テ、時々 モーモー ト呼ビカハシテ居ル。赤イ家ハ一度見エナクナリ、又見エテ、マタ見エナクナツテシマフ。ソレカラ、如何ナル空気ノ加減カ、又如何ナル光ノイタヅラナノダラウ。赤イ家ハ見エテモ、又見エテモ、一向近クナツタヤウニハ見エナイ。モウ十二時デアアル。コノヘンデ弁当ニシテ引返サナイト、テルノノノバスハ二時半ダ。道ハ相変ラズ上ツタリ下リタリ、戻ツテ居ルヤウニ曲ツタリ——此ノアタリデハ、何処ニデモ水ガ音ヲタテテ流レ出テ居テ、成ル程水源地デア□ルケレドモ、赤イ家ハマルデ見エナク、道ハ曲リクネツテ居テ、赤イ家ノ方ニ行キサウニナイ。

併シマタ、向フニ見エル枯草ノ急傾斜カラ考ヘルト、私ハ丁度赤イ家ノ真下位ヒニ来テ居ル筈デアアル。併シ時計ハ十二時ヲ六七分マハツタ。腹モスイテ来タ。ソシテ私ハ何デ赤イ家ニ行カウトシテ居ルノダラウ。何故ナラ、其ノ赤イ家ハポンプ小屋デ、ガタンガタン ヒトリデ動イテポンプガ水ヲ吸ヒ上ゲ押シ上ゲテハ居ルノダガ、ソレハ赤イ家ノ中ニアルノデ、赤イ家ニハ人モ居ナイシ、扉ニハ鍵ガカカッテ居ル□ノダ。私ハ云ハバ、其ノ赤イ家ヲ漠然タル——ソレハ、ココラ一帯ノ絶壁ノ下□全体ガ水源地ナノダ——水源地ノ「一ツノアテ」ニシテ来タダケノコトナノダ。

実ハ其ノ四角イ赤家ヨリモ、此ノ辺一帯ノ丘陵地ト緩イ傾斜ヲナシタ広イ上水田ノ畑、ソレニズツト遠クツヅク下水田、ソレカラ傾斜地ハ一旦切レテ、其ノ断涯^{〔崖〕}ノ下ニ更ニ平地ガアリ、砂浜ガアリ、砂浜ニハ斑ラニ椰子ノ木ガ風ニナビキ、上カラ見オソス海ハ、クッキリト其ノ砂浜ナリニ湾曲シテ、ソコニ小サナ白イ浪頭ヲ見セ——ソレカラ後ノ絶壁ト畑地トノ間ノ急傾斜地ノアタリハ、コンモリト雑木ガシゲリ、其ノ間ニ、処々古イパンノ木ガアツテ、其ノ間ヲ大キナ蝙蝠ガワサワサト飛ビマハツテ、パンノ木ノ実ヲカジ

ッテ居ル——ソシテ遠景ハ只一色ノ黒紫ノ海、ウネリーツナイ海ガ遠ク霞ンデ、水平線ノアタリデボンヤリ薄レテ居ル——ソナ景色ト、変化スル自然コソ、赤イ家デハナクテ、私ノ目指シテ来タモノナノダ。私ハマタ曲リクネッタ道ヲ引カヘシタ。音ヲ立テテ水ガ流レテ居ルヤウナヨイ蔭ニ、腰ヲオロシテ弁当ヲ食べヨウト思ッテ。大キナ石灰岩ニ□草ヤ木ガ生エテ居テ、小サナ蔭ヲ作ッテ居ル根下ニ、腰ヲオロシ帽子ヲトッテ弁当ヲ開イタノガ、十二時二十分過ギダツタ。

クラブデ作ッテクレタ大キナ苔卷キムスビヲ手握ミニシテ、一口二口食べハジメルトスグニ、大キナ蜂ガ耳ノハタデブンブン飛ブノデ、右手デヒョット払ッタト思ッたら、痛い、チクリト来タノデ見ルト、右手ノ母指ニクツツイテ刺シテ居ルノダ。スグニ手ヲ振ッテ払ヒオトシタガ、蜂ハ行ツタト思ヒノ外、マダ身近クブンブン鳴イテ居ル。コレハタマラン、近クニ巢デモアツタノカト急ニアハ□テ出シテ、弁当ツツミヲホツたらカシテ道ニトビオリタガ、血ノニジンデヒリヒリスル母指ヲ、咬ンデハ吸ヒ、咬ンデハ吸ッテ唾ヲ吐イタ。蜂！蜂ナント誰デモソソナニ好キナモノデハナイガ、——外国ノ詩ヤ小説ノ叙□景ニハヨク、閑カナ愛ラシイ□光景ニ蜂ガブンブン鳴イテ居ルト書カレテ居ルガ、——サイパンニ上ッテ藤井院長ノ所ニ行クトスグニ、蜂ガ多イト云フ話シカラ、サイパンノ黄色イ大キイ蜂ハ毒ガ強クテ、四才位ノ幼児ハコレニ刺サレテ死ヌコトガアル、幼児ガ蜂ニ刺サレテ二人死ンダコトガアツタト話サレテカラ、實際サイパン、テニヤン、ソレカラ此ノロタニモ蜂ガ多クテ、毎日室ノ中マデ何匹トナクブンブン入ッテ来ルシ、野□原ニ出テモ何処ニ出テモ、此ノ黄色イ大キイ蜂ガ身近クブンブンナルノデ氣持ノ悪イコトツツアラナイ。□□□□是レハ興発ガ、甘藷ニツク害蟲ノ□□敵蟲トシテワザワザ移入シタモノダサウデ、ソレガコンナニ多クナリ、オ蔭デ甘藷ガ害蟲カラ救ハレテ居ルノダト云フガ、一方オ蔭デ学校子供ナドハ常ニ常ニ、此ノ蜂ニササレテ居ルノデアアル。クラブノ娘モ鼻ノ上ヲ刺サレタコトガアルト云ッテ居タ。其ノ話ノ蜂ガ、訳モナク来テ刺シヤガッタノダカラ、アハテザルヲ得ナイノデアアル。母指デモ見ル見ルウチニ赤ク脹レ上リデモサレテハタマラナイト云フ訳デ、シッカリ毒ヲ吸ヒ出シタツモリナノデアアルガ、サテ道ニ飛ビオリタガ、蜂ハヤハリ追ヒカケテ来テ、私ノマハリヲグルグル飛ビマハルノダカラシツコイ。□□帽子ヲトッテハタイテミタラ、逃ゲル所カ一層翅ヲナラシテ飛ビマハルノデ、逃グルニシカズト、無抵抗主義デ静カニ遠ノクト、ヤガテ蜂ハオサマッテ何処カヘ飛ンデ行ツタガ、サテ再ビモノノ所ニ座リコム勇氣ハナイ。ソット行ッテ、上着ト弁当ヲ取ッテ来テ歩キ出シタ。歩キナガラ、ムスビヲ食べ卵焼キヲホホバリ、タクワンヲカジッタガ、サテソレカラハ一向ヨイ蔭ガナクテ、歩キ歩キ弁当ヲ済マセテシマッタ。

サテ、モウ面倒クサイ。全ジ道ハ、今度ハ下リ坂ヲドンドント云フ所ダガ、又ヅックノ靴ガ小サイノデ、小指ノ豆ガ出来ナホシタラシク、左ノ□踵モスレタラシクテ痛イノヲ、何ウスルコトモ出来ナイカラ、ソノママ氣ニシナガラオリテクル。テルノンニ降り

ツイタノガ、二時十分バカリモ前ダツタ。暑クテ、喉ガカハイテ、タッター軒ノ店——興発ノ酒保デサイダーヲ求メタガ無クテ、ソノママ二時半ノバスヲ待ツテ帰ツテクル。バスハ白イ埃道ヲブンブントバシ、ノベ□ツニガタンガタント飛ビアガリ、尻ガ痛イ位ヒナライイガ、シッカリツマ□^(カ)マツテ居ナイト腰カケカラ投ゲ出サレサウダ。

帰ツテバスヲ浴ビテ、夕食ニハー一本ノビールヲツケテ貰ツタガ、母指^(指)ハ脹レ上ラナイデ済ンダ。吉日デアル。

夜、小笠原サンニ来テ貰ツテ、シナパール²⁸⁷⁾ニ行ク便ヲ尋ネタガ、ナイ。明日奮発シテ四時半ノバスニ乗ルヤウ、バスノ運転手サンニ、電話デ女中サンヲ起シテ貰フ様ニ話ヲツケテ、九時過ギニ早く床ニ就ク。

二十三日 水 快晴

^(欄外に記す)
[シナパール]

三時ニ目ガ覚メタ。モウ寝ルマモノイト思ツテ、サテ起キテシマフニハ、少シバカリ早過ギル。小サナ朝月ガ昇ツタラシク、縁ノ硝子戸ニカスカナ月ノ光ガ、ト云フヨリ、外ノ木ノ葉ノ影ガ、沢消ノ硝子ノ上ニ落チテ居ル。静カダ。風モノイト見エテ、其ノ影ハチラトモユルガナイ。三時半過ギニ床ヲハナレテ、顔ヲ洗ツテ身仕度ヲスマセテ、サテ、イツデモ出ラレルバカリニナツテ、マダ暗イ縁ノ椅子ニ腰ヲカケルト四時二十分バカリ前ダ。煙草ニ火ヲツケテポカントシテ居ルト、四時ヲ一寸過ギテ台所ノ方ニ、チリチリト電話ガ鳴リ、一寸間ヲオイテ、一層長クチリチリト電話ノベルガ鳴ツテ、又シント静カニナツタ。起キタナト思ツタガ、サテ、コトリトモ音ガセズニ暫ク過ギタ。

女中サン達、ネムイ目ヲコスリコスリ着物デモキテ居ルナト思ツテ居ルト、大ゲサニ二人ノ女中サンガ大キナランプニ灯ヲツケテヤツテ来タ。四時十分過ギ。スグニ私ハ出カケタ。月ハ大分高クニ細クカカッテ居タガ、イツノ間ニカ、其ノ月ノ光ヨリハ朝ノ白光ノ方ガ強クナツテ居タ。風モナイ、清^(晴)レ渡ツテ、ヒヤヒヤト冷エタ空気ヲ、白光ノ中ニ白イ道、青黒イ木々、ソレカラ正面ニ壁ノヨウニ空ヲ切ツテ居ル高イ絶壁——夏ノ朝ノ景色ヲ体デ感ジナガラ行クト、左側海岸ノ椰子ノ木立ノ枯レタ頭ガ、芝居ノ画キ割りノ、造り物ノヨウナ滑稽味ヲ以テ、コワバツテ居ル。生キテ居タママニ立ツテ居テモ、死ンダモノカラハ何トシテモ生気が感ジラレナイ。バスノ車庫マデ一寸十五分カカル。ソシテ白光ハ忽チノウチニ光ヲ加ヘテ、モウスツカリ明ルイト云ヘル。車庫ニ入タママノバスニハ既ニ二人ノオ客サンガ乗りコンデ居タノデ、私モ乗りコンダ。発車ハ四時四十分ナソウデ、十二三分待タサレタ。ソシテ運転手君ト女車掌君ガ来ルト直グニ出タガ、南貿ノ角デ又三人バカリ乗り込ンダ。ソレカラハ海岸道ヲ、涼シイ冷々スル風ヲ切ツテ——併シ車モ運転手君モ女車掌君モ、昨日ノテルノンカラノ帰りト全ジデアリ、道モ亦全ジヤウナカスカオ道ナノデ、車ハグングン走りナガラ、ガタンガタント飛ビアガリ、私達モ一緒ニ飛ビアガリ、グラツキ、ブツカリ、ノメリ、ユラレテ、手スリニシガミツ

イテ運バ□レテ行クノdeal。タタチヨデー寸止マッテ一人オリタアトハ、タルガ²⁸⁸⁾マデ猛烈ナ勢デ走リツヅケタ。タルガデー人降りルト、今度ハイヨイヨ山道ニカカル。ボロ車ハガートエンゲンヲ強クカケテ、似タヨウナ道ヲ曲リ曲リ上ッテユク。車ガクルクルト向キヲカヘルノデ、海ガ低ク一目ニ見エ、ハルカニ高イ台地ガヒラケ、其ノ向フニ更ニ高イサバナ²⁸⁹⁾ノ台地ガ切り立ち、サテ、ヤット日ガ昇ル所ダ。紫色ノ雲ノマハリガ、赤ク又黄色ク縁ドラレ、其ノ間カラ線ニナッテ見エル様ニ金色ノ光ガサシ、ソレガ刻々ニ変化シテ行ク。サバナ分岐デ車が停ッテ、女車掌君ガシナパール行キノ方ハココデ降りテオ□待チヲ願ヒマス、ト云フト、三人ノ男ガ皆オリテシマツタ。私モシナパールニ行クノデハアルガ、一寸デモサバナマデ行き度カッタノデ、其ノママ乗ッテ居タ。客ガ皆降りテシマフト、女車掌君ハ私ノ傍ニ腰ヲオロシテ、内地カラオミエニナリマシタカ、ト云フ。パラオカラ来タト云フト、パラオハ大変イイ所ダソウデスネ、ト云ッテ「私ハモウロタニ三年居マスガ、外ノ島ハ少シモ知りマセン」ト云ッテ、南ノ方(奥ノ方ト云ッタ)ノ島々ノ様子ヲキキ度ガッタ。全ジヨウナ所ニシテモ、方々ニ行ッテミタイト思ヒマス、ト云フカラ、ソリヤ、遊ンデマハルノダッタラ誰ニデモ出来ルコトデハナイガ、働キナガラ島々ヲ渡ルノダッタラ出来ルデヤナイカ、ト云ッたら、アナタハ御出張デサウシテ方々ヲ歩イテ居ラレルノデスカ、イイデスネ、ト云フ。美人ト云フノデハナイガ、醜イ所ハナク、マダ若クテ、其ノ上髪デモ身柄デモキチントシテ居テ、南洋ノ女車掌ニハ珍ラシイ言葉ノ正シイ女ダッタ。此ノ辺ヲ中段ト云ッテ居リマスガ、ソラ、ソコラニ□バナナノ木ガ所々ニシゲッテ居リマセウ、アノ辺ニハ皆家ガアッテ、此ノ辺ニハヨク耕ヤサレテ居タノデスガ、皆行ッテシマツタノデス、ト云フ。ソシテ其ノアトノ広い広い台地ハ、今ハ耕ヤサレモセズ、草ヤ灌木ノ茂ルママニナゲ出サレテ居ルノdeal。更生農事□組合ガ、試験所ガ、コノ広い広い併シ、土壤ノ少ナク土質ノ悪い台地ヲ如何ニ利用シ、立直シテ行カウカト苦心シテ居ルノdeal。イヨイヨサバナニ上ルト、ココハ両側トモ、ヨク耕ヤサレテ、甘藷其他ノ野菜類ガ一面ニ作ラレテ居ル。コノ奥ガロタノ燐鉍区域デ、ココデ掘ッテ空中索道デテルノンニオロシテ乾燥シテ居ルノdealガ、今ハガソリンガ切レテ了ッタ為ニ事業ヲ停止シテ居ルノダト云フ。サバナノ終点ニハ、小学校ノ生徒達ガオトナシク一群ヲナシテ、カタマッテバスヲ待ッテ居タ。大人ガ四五人乗ッテカラ、子供達ガ小サイ方カラ順々ニ乗ッテ来タガ、ナガイコトカカッテバスノ中ハ子供達デギッチリツマッテシマツタ。女車掌ガ、サア、コレデ皆デスカ、ト云フト、誰カ奥ノ方デ、マダー人一年生ノ女ノ子ガ来テナイヨ、トドナツタ。ア、アスコニ歩イテクルヨ、ト誰カガ云ツタ。ソレカラ皆ハテンデニ、早く来イヨ、駈ケテ来ナイカ、オソクナルヨ、馬鹿野郎、急イデ来イ、キコエナイノカ、馬鹿、走ッテ来イ、トドナル。女車掌ハ手ヲアゲテ、オイデオイデシテ、サア、早く早く、駈ケテ来ナサイヨ、遅イトバスガ行ッテシマフヨ、ト叫ブガ、女ノ子ハニヤニヤシナガラ急ギモシナイデ歩イテ来ル。皆ハクスクス笑ヒ出シナガラ、アイツハ馬鹿ダ、ナドト云ヒアッテ

居ル。女ノ子が乗ルト直グニバスハ走り出シタ。今度ハズット下リダカラ，上ル時ノヤウニハ揺レナイガ，時々ガタント飛ビ上ツタリ，ドウカシテ急ニ速力ヲ緩メタリスルト，子供達ノカタマリガ，ギューツカシイデ，アイタタタ……クルシイヨ，ト叫ビ合フ有様ダ。今度ハ下リダカラ，行手ノ景色ハ見オロス様ニ遠クヒラケテ，高台ノ朝ノ眺メラ存分ニ繰リヒロゲテ見セル。女車掌ガ窓カラ，ホラ，アギーガンガ見エマスヨ，ソラ，アソコニ，ト云フ。見ルト，ア、，早朝ノ朝日ノ光ヲウケタ明ルイ水平線ノ上ニ，昨日ノグェム島ヨリモ小サク低ク，アギーガンガ平タク横タワッテ見エル。航海スル者が，明方，遠イ彼方ニ島影ヲ見出ス気持ハ，殊ニ其ノ小サナ島影ハ，殊ニソレガ自分ノ行ク島□ノソレダツタ時ノ，ソレモ安心シテ多クノ人々ト共ニ身ヲ任セキッテ居ル堂々タル汽船ナドトハ違ッテ，云ハバ身ニアマル様ナ航海ヲ，小サナ機械船ニ托シテ居ル様ナ場合ニハ——ソんな朝ノ小サナ島影ヲミトメタ安堵ト喜ビトハ，ソレヲ味ツタモノデナケレバ感じ得ナイモノデアル。私ハ今度ノ旅行デモ，トラックカラ三十馬力ノ小船デ十日ヲ費シテモートロックノ離島ヲマハル間ニ，未明ニ火ヲタイテ合図ヲシテ居ル小サナ小サナナマノ島ヲ見タシ，夜明ケト一緒ニ，揺レユラグ船ノマストニ土人ヲノボラセテ，行方知レズ見失ッテシマッタナムルークノ島ヲ，マルデ違ッタ方向ニ見出シタノダツタガ，ソレヨリモ更ニ以前，サトワヌ島カラ土人達ノカヌーニ便乗シテ，航海図一ツモタナイ土人達——ソレモタツタ四五人ノ土人達ニ，タコノ葉デ編ンダ三角ノ帆ニ，更ニ気マグレナ天気ト風ニ——實際夜中ニ何度モ暗イ雨ニアヒナガラ——身ヲ任セテ，小サナ小サナ無人島ピゲノニ往復シタコトガアツタ。ソシテ一晩中驟雨ト突風ニ見マハレテ揺ラレ通シタ後ニ，サワヤカナ朝ノ白光ノ中ニ，クッキリト小サナ小サナ島影ヲ，教ヘラレテ認メタ時ノ，ソんな気持ヲ皆サンニ知ッテ貰フコトハ出来ナイト思フ。大海ノ真只中ノ遠イ小サナ島影ヨ，コノ表現ノ中ニ，私ダケニ感じラレル感傷ノ，感覚ノ，情緒ノ，不思議ナ，ト云フヨリ，解剖□スルコトノ出来ナイ思想ノ，夢ノ，——複雑ナモノガ，ソノママ混然タル一ツノ觀念ニ似タモノニ溶ケテシマッタヨウナ——美シイ，懐カシイモノヲ受取ルノデアル。

サバナ分岐ニ戻ルト，小サイ生徒達ハ皆一時，オロサレテ，サッキ降りテ待ッテ居タシナパール行キノ客達ト入レカハツタ。子供達ガ降リルノヤー々数ヘテミタラ，五十二三名居タ。ヨクモ此ノバスニコレダケ乗レタモノダト感心シタノダガ，ココハ役所ナリ，会社ナリデ力ニナツテ，モウ一台位，バスヲマシテヤラナケレバカワイソウナ気ガスル。南貿ノ様ナ営利会社カラ見レバ，小学生ノミノ為ニバスヲフヤスコトハ出来ナイニキマッテ居ルノダカラ——一人一往復デ三□錢位ヒニシカツイテ居ナイノダト云フ——役所〔補〕アタリデ保助シテヤル必要ガアロウ。今度ハ殆ド平坦ナ，シカモ区割路ノ曲リーツナイ真直グナ道ヲ，マッシグラニシナパールニ走ツタ。シナパールノ終点ニハ——ココニハ小学校ガアルノデ，タルガノ高等小学ニ通フ稍大キナ子供達ダケガ七八名，コノバスヲ待ッテ居タ。

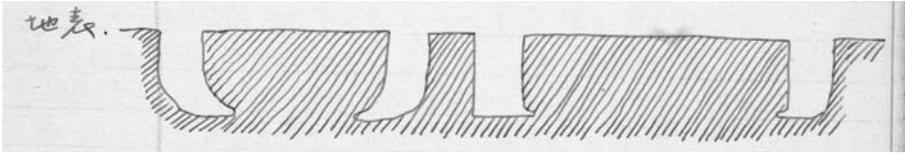
マダ六時ニハ十五分程モ間ガアル。

〔欄外に記す〕

〔ロタ タガ遺跡〕

ホントニ朝ッパラデハアルガ、外ニシヨウモナイカラ、池田校長ノ所ニ行ク。暫ク話シテ、七時二十分ニ授業ガ始マルト云フノデ、七時一寸過ギニ学校ニ行ク。広イ運動場ノ一方ニ、鉄棒ノ所ニ少シバカリノ生徒ガ塊ッテ居タ。此ノ学校モ興発ガ盛ニ活動シタ当時ニ、タルガノ分教室カラ独立シテ、一躍三学級ニ膨脹シテ、二百何十名ト云フ生徒ヲ持ッタノデアッタガ、僅々三ヶ月ニシテ、会社ノ甘藷事業ガ失敗トワカッテ、忽チノウチニ、三分ノ一ニ減ジテシマッタノダソウデ、現在八十名ノ生徒シカモッテ居ナイノデアル。第二教室ノ敷地マデ決定シテ居リ、校庭ハマダマダソノ後ニモ広々ト残ッテ居ルノニ、手入モ出来ズニ打捨テラレテ居ルノデアル。現在校長ノ受持ッテ居ル六年ノ生徒ハ六名デ、内二名ガ事状アッテ欠席シテ居ルノデ、現在四名ノ生徒ヲ教ヘテ居ルノダト居フ。シカモ家庭的ナ屑バカリ残ッテ結果、僅カ四〇名デ先生ヲ独占シテ居リ〇乍ラ、成績ハ中以下ノ者ノミデ、^{〔張〕}脹合ヒモナニモナク、奨学会カラノ賞品授与者ヲ申請シヤウ〇モノイ状態デアルト云フ。ソシテ今度受持ッテ一年生ガ十八名。今、朝礼トラゾオ体操トラスマセテ、此ノ一年生ノ授業、体操遊戯ガハジマッ〇タノデアルガ、広イ広イ運動場ノ一面ノ芝生ハ、此ノ乾燥期ニ逢ッテ全部薄色ニ枯レックシ、蔭一ツナイ日向ニサラサレテ居ル。天ハ高く澄ンデ一点ノ浮雲モナク、誠ニ内地ノ秋ノヤウナ静ケサデアリ、閑ケサデアル。ソノ広イ芝生ノマン中デ、校長サンハ子供達ト手ヲツナイデ輪ニナッテ、鼠ト猫ノ遊戯ヲサセテ居ル。見渡スカギリノ高原デ、海モ見エズ、一本ノ椰子ノ木スラナク、誠ニ南洋ニ居ルトモ思ヘズ、内地ノ一寒村ノアケツパナシノ秋ノアハレノ、アマリニ明ルイ一面ノ光景ダ。一寸子供達ヲ遊バセテオイテ、校長ハ私ヲ会社ノ試験場ニ案内シテ、主任ノ人ニ紹介シテクレル。其処デ試験サレタモノノ結果等ヲキキ、黒糖ノ製造場ヲ見セテ貫ヒ、長イコト話シテ、九時半ニ学校ニ帰りカケたら、校長ガ自転車デ迎ヘニ来テクレル所ダッタ。タダチニタガ族ノ遺蹟ヲ見ニ行ク。ルギーニ行ク道ヲ暫ク行ッテカラ、畑中ノ道ヲ右ニ取ッテ行クト、日ハ強イケレド、蔭モナイケ〇レド、吹ク風ハ冷〇〇々シテ暑サヲ感ジナイ。乾イタ土ハポクポクト埃ルケレドモ、大空ハ〇澄ミ渡リ、高台ノ畑中ノ道ハ、ヨク晴レタ秋ノ田舎ノ散歩道ダ。暫クユクト一寸畑——畑ト云ッタッテ何モ植エラレテ居ル訳デハナイ——ガ切レテ、雑木林ノ中ニ入ルガ、ソコノ道ノ〇^右左手——23区ニタガ族ノ遺蹟ガアル。此ノ辺ハ土ガ浅クテ農作ニ適セズ、会社ガ失敗シテ未ダニ更生方針ニツイテ研究調査シテ居ル処デアルガ、其ノ浅イ土ノ下ハ全部石灰岩ノ岩床ナノデアル。タガ族ハ其ノ石灰岩カラ彼等ノ石柱ヲ切出サウトシタノデアルガ、ココノモノハ実ニ大ゲサナモノデ、角柱ガ六本ト、上ニ乗セル椀型ガ六個トデアルガ、ソレ等ガ殆ド一度ニ手ヲツケラレタラシクテ、皆殆ド全ジ程度ニ出来上ッテ居ルノデアル。ソレハ切り出サルベキ角柱、椀型ノ周囲ヲ約一米幅ニ掘リ下ゲテ行ッテ、中ニ其等ノ形ヲ残シタモノデアルガ、ドレモ既ニ其ノ形ノ厚サマデ切り出サレテ居ルノデ、

未ダ其ノ底ノ部デ岩床ニ附着シテ居ルノデアル。



只、中デ腕型ノ一個ダケハ地表カラ稍一米程モ上ツテ、カシイデ居ル。コレハ下部ノ方ハ土デ□埋モレテ居ルノデ見エナイガ、全ジ方法デ切り取ラレタモノデアツテミレバ、当然底ノ部マデ既ニ切り取ラレタモノデ、一方ヲ持ち上ゲテ、カシゲテハ下ニ土石ヲウメ、更ニ反対ノ側ヲ持ちアゲテハ、其ノ下ニ土石ヲカクト云フ方法デ、ココマデ持ち上ゲテ来タモノデアロウ。方法ハ簡単ナヤウデアルガ、其ノ大キサハ実ニ驚クベキモノデ、恐ラクハテニヤンノモノヨリ更ニ大キイノデアアルマイカ。テニヤンノモノハ大キサガ報告サレテ居ルノデアルガ、下ノ位ヒダツタカ記憶シテ居ナイガ、ココノモノハ、腕型ノ直径ガ 3 m20、高サガ 1 m40 乃至 1 m60 デ、角柱ノ方ハ長 5 m20、角部ハ 2 m10 × 1 m20—1 m40 位デ、コレガ立テラレタナラバ随分見事ナモノデアロウシ、ソレハテニヤンノモノニシテモ全ジデアアルガ、此ノ角柱ヲ立テ、此ノ腕型ヲ其ノ上ニ乗セルトナルト容易ナコトデハナカロウ。^{〔欄外に記す〕}テニヤンノハ腕形、直径 2 m.40—2 m.50 位、角柱、長 4 m 余デ、ロタノ方ガズツト大キイ。] ソレヲ自信ヲ以テ、コレダケ大キナモノヲ計画シタ当時ノ人間達ノ——恐ラク其ノ酋長ハ絶大ナ權威ヲモツテ居タモノデアロウシ、其ノ人口ハヨホド多カッタモノデナクテハナルマイ。ソレカラ、コレハホンノ思ヒツキデアアルガ、此ノ数が六基デアルコトデアル。テニヤンノ大列柱ヲハジメ、他ノモノニツイテモ、六基ヅツ二列ナノガ一般デ、十二基ナケレバナラナイノデアル。スルト残りノ半数ハドウ考ヘルベキデアロウカ。巨石文化ガ^表□代表スル古代文明ノ社会ハ二酋長ニヨル部落ノ二分制ヲモツテ居タ。ソレデ奔放ナ憶測ヲユルセバ、此ノ共同事業ハ二酋長ノ両側ニ分担サセラレテ、一酋長側デ、此ノ六基ガ作ラレ、他ノ酋長側デ、全ジモノ六基ガ引受ケラレタモノデハナカッタカト云フ様ナコトガ考ハラレナイデモナイ。□何処カ他ノ場所ニソノ様ナ六基ガ計画サレタ証拠デモアレバ非常ニ面白イノデアルガ、ソノモノハナイラシイカラ、コン□ナ考ハ馬鹿ゲタモノデアルカモ知レナイ。サテ、是レヲ切り出シタ道具デアル。表面カラ掘リサゲルト云ツテモ、ソレハ土デハナクテ石灰岩ノ岩床ナノデアル。コレダケノモノヲ一時ニヤル間ニハ道具ガコワレルコトモアロウ。置キザリニサレルコトモアラウ。此ノ穴ノ底ヲタンネンニカキワケルコトニヨツテ、其ノ道具ガ、道具ノ一部ガ発見サレ□ナイモノダロウカ。

タタチヨノ公学校ニハ石斧、貝斧ノ類ガ、数ヘテモ見ナカッタガ、二十位ハ集メラレテ居タ。シカシ其等ハ皆、極ク小サナモノデ、岩石ヲ打ち砕ク、シカモ此ノ様ナ大ゲサ

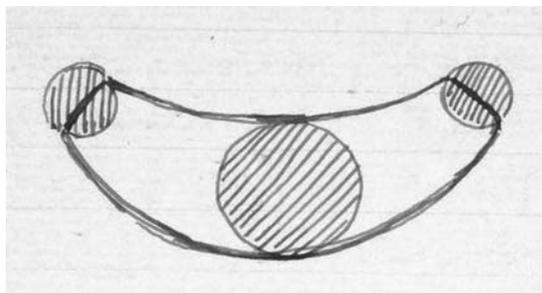
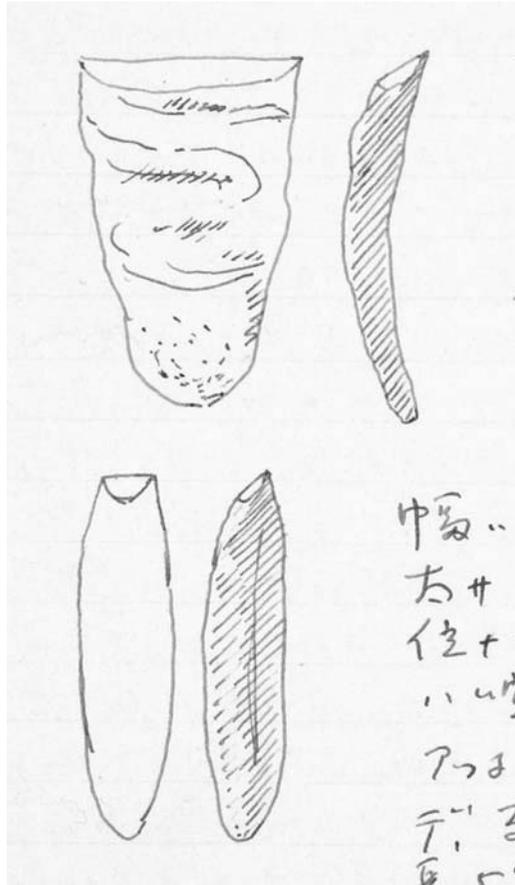
ナ工事ニ用キラレル様ナモノデハナイ。序ニ公学校デ見タ斧類ヲココニ記シテミルト、先ヅ貝斧ガ三四アツタガ、ソレハ群島中何処ニデモ最モ普通ニ見ラレルモノデ、図ノ様ナ平型ノモノデ、幅 4 cm—4.5cm、長 8 cm 位ナモノデアリ、石斧ノ方ハ全ジ様ナ平型ノモノ、幅 5 cm、長 10cm—12cm 位ノモノト、今一ツハ図ノ如キ稍丸型ノモノデ、形ハ更ニ小サク、刃部ノ幅ハヤウヤク 1 cm 位シカナク、太サ 2 cm—2.5cm、長 7 cm—9cm 位ナモノバカリデアツタ。其ノ他ハ喧嘩石（投石）ガ沢山アツタガ、コレハ石灰炭質^(岩)ノモノデ、殆ド全部小型ナ、長 5 cm—6 cm ノモノデアツタ。

中ニ只一ツ、図ノ如キモノ（石灰岩質）ガアツタ。長 7 cm、中径 2.8cm、切口 1.3cm—1.5cm デ、何ニ用キラレタモノカワカラナイ。恐ラクハ未完成品デ、穴デモウガタレテ裝飾品ニデモサレルベキモノデアツタカ。他ニハ何モ変ツタモノガナカッタ。ガ、コレモ用途ノハッキリシナイ丸石二個、火山岩質ノ石デ、稍握拳大デ、一個ハ稍楕円形、長 9 cm 位、一個ハ極メテ形ノトトノツタマンジュー型デ、丁度正球ヲ押シツブシタ如キモノ、径 6.5cm 位、厚 5 cm 位ノモノデアツタ。一種ノ搗キ具デデモアラウカ。

校長ノ所デ中食ヲ馳走ニナリ、学校ニ行ツテ他ノ二人ノ先生達ト一緒ニ雑談シタガ、二人ノ先生ハマダ南洋ニモ永クナク、公学校ノ経験モナイノデ、島民ノコトニ就イテ、シキリニキキタガラレタ。三時スギ辞シテ、校長ニ案内サレテ、近クノ鉄木ノ樹脂ヲ取ツテ居ル工場ヲ見セテ貰ヒ、四時前ニ農場事務所ニ行ツテ、バスヲ待ツタガ、今日モ亦待ツテモ待ツテモバスガ来ナイ。サバナカラ電話デ、バスガ来ナイト云ツテクル。タルガニ問ヒアハセルト、既ニサバナニ上ツタト云フ。カレコレスルウチニ、製糖所長ノ小西氏ガ二人ノ社員ヲツレテ自動車デ来ラレタ。今日カラ毎年一回ノ安全週間デ、今日ガ其ノ第一日ノ安全祈願日ナノデ、各所ヲマハツテ話ヲサレテ来タノデ、サバナニ行ツテ来タトコロダ^ト云フ。バスハ中段デ故障ヲオコシテ止マツテ居タト云フ。暫クシテサバナカラ又電話ガアリ、バスノ故障ハ直ツタガ、ガソリンガナクナツテシマツテ動ケズ、ソソソカラ他ノバスガガソリンヲ持ツテ来ルコトニナツタト云ツテ来ル。バスハイツ来ルヤラワカラナイノデ、所長ノ車ニ便乗サセテ貰ツテ、道々社員ヲ拾ヒ拾ヒ満員デ帰ツテクル。

モウ日暮ガセマツテ居タ。道バタニ居タ仔牛ガ自動車ニ追跡サレタト思ツテ、ドンドン自動車ノ前ヲ逃ゲ出シタ。ドコマデデモ道ノ上ヲ走ルカラ、何処マデデモ追跡サレル。ハジメハカナリ距離ガアツタガ、スグニ近クナツテシマフ。道ハ充分ニ広クナイカラ、不規則ニ走ル牛ヲヨケテユクワケニモ行カナイノデ、運転手君ハシカタナシニ速力ヲユルメテ牛ノ後カラツイテユク。牛ハ一生懸命ダガ、疲レタトミエテ、ハジメノ様ニ速クハ走ラナイ。アマリ近クナルト運転手君ハブーブー ト警笛ヲナラサガ、相手ハ牛ダカラ横ニハヨケナイデ、更ニ一生懸命ニ走ルダケデアル。又近ヅクト又、ブーブー トヤル。滑稽デモアリ、氣ノ毒デモアリ、マドロコシクテ腹モ立ツ。ブーブー トヤラレテ、勢力尽キタト見エテ、牛ハ道路ノ外ニ飛び出シタ。車ハソノ傍ヲスーッと何モシナイデ通り

スギタ。牛ハ疲レヤラ，安心ヤラデ，道カラソレタママデ，動キモシナイデ後ヲ見送ッ
テ居タ。



二十四日 木 晴レタリ曇ツタリ。朝六時ト、七時ト、十一時ト、午後二時ト雨アリ、後稍晴レル。

〔欄外に記す〕
[tjtjilika]

終日室ニ居テ一步モ出ナイ²⁹⁰⁾。

廊下ノ外ノ庭木ノ茂ミニ小□鳥ノ巢ガアル。巢ノ中ニハ一羽ノ雛ガ、モウ、ポツポツ毛ガ出カケテ、小サナ巢ニイッパイニナツテ居リ、夫婦ノ親鳥ガ交ル交ルニ餌ヲモツテ来テヤル。夜、親鳥ヲツカマヘテヤロウト思ツテ暗クナツテカラ、ソツト行ツタガ、廊□下ノ電燈ガアカルイカラカ、スグ逃ゲテシマフ。クラブノ女中サンニキイタラ、^{キン}□□チンチント云フ鳥ダト云フ。〔欄外に記す〕[ミンナサウ云ツテマスト云フ。]雀ノヤウナ、頬白ノヤウナ顔ツキト色。ノドクビノ所ニ白ノ輪ガ、左右眼ヨリ稍後ロマデ入り、其ノ下ハ黒ガ□□ダンダン斑点ニナツテ白クボケ、胸ノ辺マデゴマ白ノ感ジ。ソレガ腹ニ行ツテ、腰ノ辺カラボケテ来ル薄イ茶色ニツヅク。体全体ガ茶色ノ感ジダケレドモ、実ハ明ルイ茶色……キンバラ鳥ノヤウナ茶色ハ腰ノ所、尾ノツケネノ所カラ背ノ方ヘト、又尾ノ方ヘトボケテ居ルダケデ、他ノ部ハ頭カラ背ヘト、羽ト尾トハ、此ノ茶色ニ黒ヲマゼタ様ナ——ダカラ幾分茶色気ノアル、稍濃イ薄墨色ヲ呈シテ居ル。尤モ黒イ嘴ノ上ノ所ハヤハリ茶色デ、ソレハ頭ノ上デ黒ニボケテ居ル。ソシテ尾ノ先キモスコシノ部ダケ白イ。体ハ小サク、恐ラク黒田ミツスヒト全ジ位デハナイカト思ハレルガ、尾ガ比較的長イノデ、体全体ガ稍大キク見エル。ソレモ此ノ尾ハ大變特徴ガアツテ目立ツノデ、木ノ枝カラ枝ヘ、近イ木カラ木ヘ、飛ンデハ留ル毎ニ、此ノ尾ヲパツパツトヒラクコトデアル。ソシテ開イタ尾ハツバメノヤウニ中凹デハナクテ、オ猿ノカブルエボシノヤウニ中高デ、其ノ山形ニ、尾ノ先キノ白色ガ縁ヲトツテ居ルノデアル。〔欄外に記す〕[ソレカラ、何か相手ニ対スルト、総身ノ羽毛ヲタテ、羽ヲ少シヒラキ、勿論尾モパツト開イテ、プツツトフクレテミセル癖。尤モ實際ハ何ノ相手モナク□□テモノデ、只々サモ相手デモアルヤウニ見エルタゲナノダガ。]黒イ顔ノ中ニ目ノマハリガ^目□□メジロノヤウニ白クナツテ居ル。尤モ^目□□メジロ程ハッキリハシテ居ナイヤウダガ。脚モ爪モ黒イ。此ノ通り絵ニカイタラキツトチンチンニナリマス。↙

二十五日 金 晴、今日ハ終日風アツテ涼シ。

早朝六時頃ニ浦島丸ガ来テ、ソレデ平野君ガ来ル。ソレカラ□九州帝大ノ伊藤サント云フ農学博士ガ隣リノ室ニ来ル。パラオニ行ツテ来タソウデ、私ノ事ヲキイテ来タトカデ、ウマイ所デ逢ヘタト喜ンデ居タガ、□ソシテ午後ハ色々島民ノ生活ニツイテキキ度イト云ツテ居タガ——農政経済ヲヤツテ居ルノダト云フ——一向キキニモ来ナイ。尤モサイパン支庁ノ殖産係ノ人ガ一人ツイテ来テ居テ、ノベツニ二人デ喋ツテ居ルノダガ。

二十六日 土 朝一寸雨アリ、晴、

朝、平野君ト一寸役所ニ行ツタガ、自分ハ挨拶ダケシテ、学校ニモ一寸顔出シテ先キニ帰ッテ来ル。

〔欄外に記す〕
〔チチリカ〕

ㄴソレカラ、今日ハ午後六時ノ浦島丸デテニヤンニ帰ルノデ、イヨイヨチンチン鳥ノ巢ヲ貫ハナケレバナラナイ。ソレデ昼前ニレモンチノ細カイ枝デ、大分無細工デハアルガ、代リノ巢ヲ作ッテ、中ニボロ切レヲ敷イテ、ソレヲ持ッテ行ッテ、巢ノ近クノ枝ニカケテ、ソレカラ本物ノ□巢ヲ取ッテ、タッター羽居ル雛ヲ、ソノ私ノ作ッテ無細工ナ巢ノ中ニ入レタ。丁度其ノ時ハ親鳥ガ居ナカッタ。巢ハ非常ニ小形デ、枝ニ附着シタ部ハ、何ノ葉カー一寸位ノ葉ノ朽チテ細イ細イ筋ダケニナツタモノヲ集メテ貼ルヤウニシテアリ、上ノ方ハ、コレモ細カイ細イ草ノ繊維ノヤウナモノヲ、綺麗ニ□円クシナハセテアルノダガ、一番ノ特徴ハ巢ノ外側ヲ蜘蛛ノ巣デスッカリ巻キツケテ、クヅレナイヤウニシテアルコトダ。ホントニソレハ小サナモノデ、卵ハ一度ニ一個シカ産マナイノガ一般ラシク、此ノ雛ガ一羽ダケデ、此ノ巢ニハモウイッパイナノダ。

巢ヲ取ッテ来テシマッテカラ、スグニ親ガカヘッテ来テ、前ノ巢ノ近所ヲ跳ネマハッテ居タガ、ズキニ新ラシイ、私ノ作ッテヤツタ巢ノ□中□ニ、仔鳥ヲ見ツケタト見エテ、カボソイ、フルエル声デ、チチチ、チチチト仔鳥ノ鳴クノガキコエタ。午後中、私ハ反対側ノ縁ニ□籐ノ長椅子ニ寝ソベッテ居タガ、其ノ間ニ何度トナク、ソノチチチ、チチチト云フ、フルエル声ヲキイタ。ソシテ其ノ度ニ、親モ仔モ新ラシイ巢ニ満足シテ、イツモノ通りノ生活ヲ続ケテ居ルナト思ツタ。ソシテ其ノ度ニ何かコウ、イザラシイ様ナ、ハカナイ様ナ感ニ打タレタ。ソレハ実ハ、私ハ最初何トカシテ親ヲツカマヘ度ク思ヒ、一度デハアルガ、ソレヲ試ミタカラデモアラウ。ソシテ若シソコデ親□鳥ガツカマッテ居タラ——ソレデモ両親一度ニツカマルコトハナイカラ、ヤツバリ仔鳥ハ片親ニ育てラレタラウカ。ダガ本当ハコンナヒヨハナ小鳥等ニトッテハ、モットモット残酷ナ敵手モ、モットモット恐ロシイ災禍モアルコトダロウ——ト全時ニ、私ガ巢ト一緒ニ雛ヲモ取ッテシマヒ、ソノ雛ヲ、適当ナ処置方法モナクテ無駄ニ殺シテミタ所デ、私ハ私ナリノ理由ヲキット見出スノダロウ。ソシテ其ノ理由ヲモ、更ニサウシタ事ヲモ忘レテシマフダロウ。何故ツテ、ソナ事ハ全ク日常ノ茶飯事ナノダカラ。私ガココニ一寸記シタ様ナコトハ、実ハ何デ□モ、スル毎ニ、チョット心ノ隅ッコヲチラト過ギテ行ク影ノヤウナコトナノダカラ。

〔欄外に記す〕
〔コノ□鳥ハサイパンニモ居リ、チャモロ人ハ此ノ鳥ヲチチリカト呼ンデイル。チンチン鳥ト云ウ名ハ、ドノ範囲ニ通用シテキルモノカ、私ハ知ラナイ。〕

〔勝太郎〕
四時頃ニ川島氏ガタタチョカラ別レニ来テクレ、一時間バカリ話シテ、五時過ぎ船マデ送ッテクレタ。小西氏、〔甚七〕小笠原氏モ見エテ、今晚ハ一緒ニ食事ヲ用意シタノニト云ハ

レタガ——船ハ六時一寸過ギテ出タ。荷物ガイッパイデ、室カラ外へ出ルコトモ出来ナ
カッタガ、室ハ割合ニスイテ居タシ、ソレニ海ハベタナギデ静カナ航海ダッタ。七時ニ
食事シテスグ寝テ了フ。

二十七日 日曜日 晴、

静カナ航海デ——併シ夜ダカラ何モ見ナイデ、時々目ザメタガ、ウトウトシテ、二時
前ニハモウテニヤンガ近々ト見エダシタ。ソシテ興発ノ工場ノ方□ハ明々ト電燈ガ灯ッ
テ居ルノダガ、私達ハ二時半ニ真暗ナ支庁棧橋ニ着ケラレタ。コンナ時間デハ何処ヘ行
クコトモ出来ナイ。丁度、汐ガナクテ、夜明デナイト興発ノ棧橋ノ方ヘハマハレナイト
云フノデ、皆ト船カラ降りテ棧橋デ話シコンデ、夜ノ明ケルノヲ待ッタ。四時ニハ東ノ
空ガポット明クナッテ、二十分ノ後ニハ大分明ルクナッタ。暫ク待合所デ待ッタラ明ル
クナルト思ッテ、待合所ニ行ッテ、ベンチノ上ニヒックリカヘッタガ、蚊ガ居テダメナ
ノデ、——四時半ニハモウスッカリ明ルクッタノデ、徳村君ノ所ニ行ッタ。併シ丁度日
曜日ナノデ、チットモ起キル気ハヒガナク、六時前迄モ家ノ外デ待ッタ。昼前ニ昼寝。
午後ノ船デ菅原サンガ奥サンヤ子供サン達ヲ残シテ、今日来ル笠置丸ニ乗ル為ニサイパ
ンニ行クト云フノデ、徳村君ト棧橋マデ送りニ行ク。ソシテ帰りニブラブラト暑イ街ヲ
歩ク。徳村君ハ、夜ハ区常会ニ行ク。

少シバカリ腹ガイタミ、少シバカリ背中ガイタム。

二十八日 月 晴、昼前一寸雨降ル。

朝、菅原サンノ奥サンガボナベニ発ツノデ、徳村ノ奥サント棧橋マデ送りニ行ッテク
ル。

夕方、徳村君ト一寸散歩ヲラブリキ屋ニ行ッタガ、——二軒行ッタガ、劍モホロロノ
挨拶デ断ラレテ、呆レ返ッテ戻ッテクル。

二十九日 火 晴、天長節

朝八時三十五分、三良丸デサイパンヘ。十一時二十分着。食堂デ食事後、峠氏ノ所ヲ
訪ネル。クラブデハ海軍サンガ五十人トカ宿ルコトニナッテ居ルノデ、空イタ官舎ヲ世
話シテクレル。

役所デ峠氏ト長イコト話ス。峠サント同郷ノ海軍技師ガ訪ネテ来タガ、ソノ人ハヤル
ートカラ横浜丸デ一緒ダッタ人ダッタノデ、三人デ又話シテ、四時過ギボーイニ案内サ
セテ官舎ニ行ク。

夕食後スグ街へ出ル。彩天丸ガ来テ居ルノニ、平野君ハ帰ッテ来テ居ナイラシイ。

Blanco ノ所ニ行ッテ、九時マデチャモロ語。

夜帰ッたら、商工課ノ矢内君ガ全居ニ来テ居ル。

三十日 水 晴, パラパラ雨三四回,

朝九時, Panhelina ノ所ニ行ク。Wi ハ勿論居ナカッタガ, コーヒート乾燥パン実ヲ食ベテ, 夜訪ネル約束ヲシテ出, 南貿ニ行ツテ天城ノ切符ヲ買フ。一等ガドウシテモ取レズ, 特参ニスル。其ノ上困ツタコトニハ, 天城ハテニヤンニ寄港シナイノダト云フ。明日ハテニヤンニ行ツテ荷物ヲマトメテ来ナクテハナラナイ。

午後, ボヤボヤシテ居タラ, 岡沢ノ奥サンガ来テ, 風呂ヲ焚イテクレ, オ茶ヲ持ツテ来テクレ, オ芋ヲフカシテ来テクレル。尤モコレハ矢内君ヘノモテナシナノデハアルガ。

夜, Panhelina ノ所ニ行ツタガ, 帰ツテ居ナイノデ, 土産物ダケヤツテ, Dias ノ所ニ行ク。Rosa ダケ居タノデ, Rosa トチャモロ語。後ニ兄ガ帰ツテクル。

[1 頁白紙]

五月

一日 木 晴, 三時頃ヨリ雨, 曇,
八時半, 彩天丸デテニアンニ来ル。

二日 金 晴, 風アリテ涼シ。午後雲出デ小雨風ト共ニ。
朝, アラマシ荷造リ。

三日 土 晴, 午後二時頃ヨリ, 雲出テ, 雨何度モ来ル。
朝, 床屋。
昼前ニ徳村君帰り来テ, 午後ノ船デサイパンニ出ルト云フノデ, 早速荷造リシ, 菊丸デ二人デ出カケル。荷物, アルコールヲモチ, 四時半サイパン着。雨風来テ船ヒドク揺レ, 徳村君ハマイッテシマフ。
徳村君, 自動車ヲ持ツテ来テクレ, 倶楽部迄, 荷物ヲ運ブ。

四日 日曜日 晴, 雲多ク何回カ雨アリ。
朝, 街へ出デシモ, 店屋ハアラマシ閉ツテ居ル。
夜, Blanco ノ家ニ行キシガ, 客アリ, Kastoro ノ所ニ行キシガ, 留守, 菓子ヲ置イテクル。
Wi ノ所ニ行き, チャモロ語。Rūskeali ノオミヤゲヲ貰ツテ帰ル。
ラヂオ新聞ニ, 「赤ノ土方氏, 転向シテ帰国, 三月二十五日マルセイユ発, 西貢經由」トアリ。

発信 土方愛子

五日 月 晴,

朝, 南貿ニ買物ニ行ッテ帰り, 荷物ヲ造ッテ居ルト, 支庁カラボーイガ来テ, 徳村君ガ来テ待ッテ居ルカラト知ラセテ来タノデ, 行クト, 家入君モ来テ居テ, 十時半頃迄話シテ居ル。午後, 藤井院長ノ所ヘ一寸挨拶ニ行ツタガ, 院長ハ高熱デヤスンデ居タ。

四時天城丸ニ乗り込ム。田山氏全船ナリ。全室ハ家入君ト南拓ノ若イ人三人, 松沼君, 星君, 上木君ト, 興発ノ人が三人乗ツタガ, 此ノ人々ハ明朝ロタデ下船ノ由。夜十一時出港。

六日 火 晴, 夜雨,

朝ロタニ着イタガ, 上陸モセズゴロゴロシテ居ル。

十時, コーヒーヲ入レテ菓子ヲ出シタガ, ソノウチニ松沼君ガ上陸シ, 午後家入君モ星君, 上木君モ上陸シテ行ク。夜ハ皆デビールヲ飲ム。船ノビールハウマイ。防腐^[劑]済ガ入ッテ居ナイカラ, ホントニビールノ味ガスル。

七日 水 晴, 八時頃雨, 後漸次曇リ, 午後ト夕方ト, 夜ト雨アリ。

九時半, 松沼君ト上陸, 買物, 十時帰船, 十一時過ぎ出港。実ニ静カナ航海デアルガ, 天城丸— ソノ荷物船ハ, デッキモナクタイクツナ船ナリ。コンナ船ハモウ再ビ乗ルモノニ非ズ。外ニ出テ居ルト雨ガ来ルノデ逃ゲコム。夜十時雲晴レテ, 月冲天ニ明ルケレド, 下ガビチョビチョノデ座ルコトモナラズ。明ルイ月ノ下ニマストガ静カニ揺レ— □揺レルト云フ感じハナイノダガ, 上ニ雲ガアルノデ右ト左ニ動クノガ見エルノダ。浪ノ音モナク船ハ迂ルヤウニススム。昼過ギカラ二時間程ノ間, 左舷ニグァム島ヲ見テ行ク。コレガ米国ノ片ッ端デ, 船ガ寄ルコトモ出来ナイノダト思フト, 小憎ラシイ気ガスル。三時ニコーヒーヲ入レルト, 四時ニ夕食ナノダカラタマラナイ。夜ノビール。

八日 木 晴, 雲稍少クナリシモ, 一二回細雨。

海ハベタ風ギ, 船ハ少シモ揺レズ。

夜月明ルク, ビールウマシ。

九日 金 晴,

朝三時半ニ暑ツクテ起キタラ, 柿色ノ大キナ月ガ西ニ沈ムトコロダッタ。午後三時半, ヤップヲ右舷ニ見ル。

船ノ人がシホマネキヲ捕ッテ来テ, 立派ナブリキノ箱ニ, 砂ヲ入レテ飼ッテ居ルノデ, タイクツナママニ長イコトシャガンデ, 見テ居ル。ツクヅク見テ居ルト, 実ニ面白イコ

トガ多イ。

明日ハパラオニツクナリ。

十日 土 晴，ヒドク暑シ，夜一雨，

〔欄外に記す〕
〔パラオ〕

朝六時半入港，細淵君，落合君迎ヘニ来テクレル。荷物ヲ落合ニタノデ役所ニ行ク。家入君モ今度ハ家族ヲ置イテ来タノデ，二人トモ第六ニオシコマレル。栗山君ト家入君ト三人デ中食ニ出，栗山君ト小原氏ノ所カラ荷物ヲトツテ来ル。ソレダケデモウ，ガツカリシテシマフ。

夕方，三人デ街ノ銭湯ニ行キ——兵隊サンデイッパイナリ——金寿司ニ行ツタガ，酒モビールモ何ニモナクテ，オソロシク^{〔小〕}少サクナツテ，数マデ減ツタ寿司ヲ一人前ヅツ食ベタガ，栗山ガ腹ガハラヌト云フノデ，キムラヤニ行ツテ又食ベル。自分ハコーヒーダケニシタガ，夜オソク，ヒドク背腹痛ム。

十五夜ノ月，八時頃ザット一雨。

〔受信〕 山田剛，土方久顕（2通），三浦百重（京大医博），貫井宏，吉田啓（中外商報），菊池陽一，後藤達夫（ヤップ），小倉綾子（2通），戸田百合子，高師・南洋研究団，西尾善積，中西悟堂，羽根田弥太，杉浦健一

〔受品〕（高師・南洋研究団）「芒」，アルバム。

（貫井宏）細工物，沢山

（小倉綾子）「風土記」「カレワラ 下」「祝詞，寿詞」

（竹下）「オール女性」三冊

十一日 日曜日 晴，明方ト日暮ト雨アリ。ヒドク暑イ。

朝ポツポツ片付ケモノ，家入サント陣チャント，オ茶ヲノミニ来ル。十時半家ヲ出テ，十一時十分程前ニ湊橋ニ行ツタ処，十時半ニ船ガ出タアトデ，次ハ十二時ダッタ。ボンヤリ待ツテ十二時ノ船デ紀美水産ニ行ク。晴サン達モアミユンスヲ海軍ニ取り上ゲラレテ，コッチニ移ツテ居ルノデアル。波止場デ本日サント野村君ニ逢フ。二人トモ昨夜カラ遊ンデ居タラシク，其ノ船デ帰ツテユク。晴サンモ陸男サンモ昼寝シテシマフ。ヒドク暑イ。夕食迄居テ，八時ノ船デ帰ツテクル。夕方一雨サットクル。

十六夜ノ月ガ，濡レタ椰子ノ木ニ美シイ。遅ク又雨。

十二日 月 晴，何度トナク驟雨。

役所ノカヘリ，武官ノ所ニ行キシモ，デングデネコンデ居タノデ上ラズニカヘル。ト田沼君ト高崎君ト来ル。家入サンモヨンデ，コーヒーヲ入レ，夕方皆デー緒ニ出テ，自

分ハ文化村ニ移ッタ野元氏ヲ訪ネル。九時頃カヘル。

十三日 火 朝カラドンヨリ曇ッテ居タガ、午ニハ終ニ降り出シテ止マナイ。

夜、家入サンヲ呼ンデコーヒーヲ入レ、サテ、家入サンモ引上ゲ、風呂ヲアビタラ、陣チャンガ又家入サンヲ引張ッテ来テ、オ茶ヲノマセロト云フ。暫ク話シテ居タラ、大平君ト晴サンガ来タノデ入カハリ、晴サンハ九時半ガ渡船ダトテ、九時一寸過ギニ帰ッテユク。

天城出港。

発信 中西悟堂、木村潔（京大医博）、徳村政雄、

十四日 水 終日雨降りテ寒クテ鬱陶シ、

〔欄外に記す〕
[久保田 山口]

放送局ノ久保田公平氏、山口岩夫氏見エ——一昨日モ見エシナリ——島民部落ヲ見セテクレトノ事。明後日ヨリ本島ニ□泊旅行スルコトニスル。雨が止メバイイガ。

七月一日カラ放送ヲ開始スル由ニテ、島民時間二十分ノ予定ナル由。

夕方、榊田商工課長ノ所ヲ訪ネシモ留守。

十五日 木 朝カラ雨、午後ワヅカニ晴ル。

明日ハ本島ヘ行クノデ、ハジメテ米ノ切符ヲ貰ッテ米ヲ買ヒニ行ク。南賀デ山内君ト話シテ居タラ、高松君ガ表ヲ通ッタノデ呼ンデ、三人デ二階ニ上ッテオ茶ヲノム。高松君ハ、江戸部隊長ニスメラレテ建築部ニ入ッテ居ルノダガ、マダ矢島組ノ息子ノ理研酒ノ方ニ動イテ居ル仕未。〔始〕明日本島ニ行クト云ッタラ、自分モ行クヤウナコトヲ云ッテ居タ。コレモ充分未練ガアルヤウダシ、一人デロマンチックニナッテ居ル。一緒ニキムラヤデ食事。

今日午後、物産陳列所勤務発令ニナル。商工課、地方課兼務。

夜、背中痛ク早寝スル。

発信 林茂、富樫（水曜島校長）、岩崎（水曜島校長）、長（ボナベ校長）、金子豊（ヤルート）、松井功（ヤルート）、峠二郎（サイバン）、小川節三（ロタ）、小西甚七（ロタ製糖）、小笠原（ロタ製糖）、高木三郎（ロタ校長）、川島勝太郎（ロタ校長）、池田（ロタ校長）、

十六日 金 終日雨降ッたり止ンダリ。

〔欄外に記す〕
[久保田 山口]

八時半ブラブラ出カケルト、街デ久保田氏、山口氏ニ逢ヒ、一緒ニコロール波止場ニ行ク。みどり丸ニ乗リコ□ミ、九時半発。高松君、ギリギリニ間ニアッテ、飛ビコンデ来ル。途中概ネ雨。二時ガラルド着。ウリマンニ入り村吏事務所ニ行ク。校長（佐藤）ノ所ニ行ッテ風呂ヲアビ、夕食後、国語練習所デ、人々ガ集ルト云フノデ行ク。雨ガ盛ニ降ツタリ、止ンダリスルノデ、大変集リガ遅クナツタガ、集ツタモノ等ヲツカマヘテ、Hesols, Rebūti, Helitaki 等ヲ歌ハセ、若イ者等ニ一寸 Matomatong ヲヤラセル。十時過ギテ引上ゲテ来ル。

十七日 土 ドンヨリ雲、昼暫クハゲシキ雨、夕方迄ドンヨリシテ居タガ、夜ハ星ガ一パイ出ル。

朝飯ニ Ungil ガ Kūkaū, diokang, pillūm トバナ□ナトヲ持ッテ来テクレル。Ungil ガ大層ナモチナシヲシテクレルト思ツタラ、今度 Karrādel ト結婚シタノダサウナ。

九時二十分前頃、□学校ニ挨拶ニ行ッテ、出カケ、Ngkeklaū デ Baūmert ノ所ニ寄ッテ、三十分程休ンデ又出カケル。十一時半ニ Ngarael ニ着クト、ザット雨が降ッテ来タノデ adeangngal ニ飛ビコミ、雨ノ止ムノヲ待ッタガナカナカヤマズ、背腹□サキヨリ痛ンデ堪エズ、□筏ノ上ニ引繰返ッテウトウトスル。十二時弁当ヲヒラキ、十二時半ニ雨止ンダノデ歩キダス。Ungiwal ヲ素通りシ、ブラブラ歩イテ、製材所ノ所デリュックヲオロシテ又休ム。薄日ガサシテ、気持ヨク、長イコト休ンデ、二時半頃ニナッテ又出カケル。四時半ニ Melekeok ニ入ル。ヅックノ靴ガ小サイ所へ、濡レテチヂンデ、オヤユビ□ノ先ト、コユビノ裏ガジンジン痛イ。^{〔医請〕}森校長ノ所デ風呂ヲモラハウト思ッテ行クト、魚釣リニ出タト云フノデ、ガツカリシテ村吏事務所ニ行ク。Molongoes ハ巡警ニナッテコロールニ出テ居ルト云フシ、ボーイハナカナカ来ナイ。皆デヒックリカヘツタラ、其ノママウトウトシテシマフ。

ボーイガ米ヲ取りニ来タノガモウ薄クラクナツタ頃、七時半ニナッテヤット飯ニアリツク。ソレカラ校長ノ所ニ風呂ヲモラヒニ行キ、十時ニ引上ゲテクル。

十八日 日曜日 ドウニカ晴レル。朝八時頃一シキリヒドイ風雨アリ、日暮前ニモ一雨アリ。

朝食ヲスマセタ所ニ森校長ガ来テ話シテ居ルト、ヒドイ雨ニナル。止ミカケルト九時前ニ□モウ、ピナスガボンボンヤッテ来タノデ、森校長ニ波止場ニ出テ貰ヒ、アワテテ仕度シテ出ル。モウ岸ヲハナレカクタ船ニ、ヒツパリ上ゲテ貰ッテ出ル。Baūmert, Orngellei, 高松君等乗ッテ居ル。Nghesar デハ Sailong ト Rūsiang トガ居テ、言ヒ度イダケノコトヲ勝手ニ喋ル。Maria, Ngardoko, Hōhop ガノル。十時半頃、Baūmert 等ガ弁当ヲ開イタノデ一緒ニ食ベル。Billūm, Kūkaū ニ Halat ノ odoim □高松君ノ marādal — 一時前ニ Horeor ニツク。郵便局デ栗□山ニ逢フ。一緒ニ家ニ来ル。家入

君ヲヨンデコーヒーヲ入レル。一時間バカリ話シテ居ルト、久保田君ガ来ル。夜マデモ話シ、一緒ニ街ニ出テ、パレス、ギオンニ行ク。

発信 天ヶ瀬医員（トラック）、西川医官（トラック）、斎藤タケシ（トラック）、藤本達（トラック）、稲喜蔵（トラック）、瀧野（月曜島）、福山（トラック）、塚原支庁長（ポナベ）、狩野禎（ポナベ）、片桐栄一郎（ポナベ）、岩切（ロタ）、藤井（ヤルート）、藤井医官（サイパン）

十九日 月 朝カラドシャブリデ止マズ、昼頃カラ僅カニヤンダガ、其ノママドンヨリシテ居ル。

朝、役所ニ出テ、内務、^殖□拓殖部長ニ挨拶ダケシテ、物陳ニ行ク。途中新聞社ニ寄ル。三五屋ノ件。アベコベニ「ツトメ」ノ原稿ヲオシツケラレル。

国実氏カラ電話ニテ、土地調査本年度計画ニツイテ相談シタキ由、明朝行ク約束。

熱生ノ和田サンカラ電話ガアッタノデ、□物陳カラカヘリニ熱生ニマハル。加藤君、^{（欄外に記す）}阿戸田〔阿刀田〕君モ居テ、一時間半程モ話シテカヘル。

夜、野元サンガ来ル。

野元サンガ帰ルト、家人君ガ、高崎サンガウイスキーヲ持ッテ来タト云ッテ、持ッテクル。

久々デ帰ッテ来タカラデモアラウガ、ドウモ人が来テ人が居テ、何ニモ出来ナイヤウナ気ガスル。内地カラノ手紙ノ返事ヲヤルモノガ二十通モアル。

受信 斎藤友良、杉浦佐助、杉浦健一、徳村政雄。

受品 津山尚「パラオ群島の植物名」I、

二十日 火 晴、午後五時頃ト七時頃ト雨アリ、

久々デ晴レタガ、夕方カラ雲多ク、二回雨アリ。

朝商工課へ、課長ヨリ物陳ニツイテト、産業協会ノ島民授産ニ就イテ話アリ、後税務課ニ呼バレ、土地調査計画ト予算ニツイテ、吉村君、国実君トウチアハセ、十時頃物陳へ。

昼、武官府ニ行キ、武官宅ニ行キシモ不在。夕方街へ出ルト、清サン、山本君、森田君、本目サンノ連中ニアヒ、南賀二階デ暫ク話シ、雨一フリ。清サント、山内君ヲ誘ッテキムラヤ、五郎サンニ別レ、火曜会ニ出ルツモリデ武官府ニ行キシモ、火曜会トリヤメラシク誰モ居ズ、武官宅ニ行キ、八時迄話シテ帰ル。

帰ッテ水ヲ浴ビタラ、田沼サント高崎サンガ警務ノ佐藤サンヲツレテ来、十時迄遊ンデ行ク。ドウモ大分人が来過ギルヤウダ。手紙ガウントタマッテシマッタ。

二十一日 水 晴, 暑,

朝役所ニ行キ, 三五屋ノ件デ, 新聞社ニ行キ, 二十四円出サセテ, 後ヲ吉村氏ニ手續キタノム。

物陳デハ明日岩倉公一行ガ来ルノデ準備サセル。

婦リ物陳電話破損デ財務ニ修善方^(籍)依頼。小松君, 落合君, 只二人ナノデドウシタノカトキイタラ, 野球デ皆小学校ニ行ツタ由, 一緒ニ行ク。□後小松君ト買物ニ出, 食事。小松君家ニヨリ, 八時半頃迄遊ンデ行ク。

受信 三沢寛, 土方久顕

受品 河崎兵衛「拓殖文化」

発信 津山尚, 杉浦佐助, 貫井宏, 金子九平次, 羽根田弥太, 徳村政雄, 杉浦健一

〔1頁白紙〕

[パラオ宗教信仰] 宮地武夫, 野元辰美, 本多正震, 小山直彦, 甘露寺方房, 三沢寛, 後藤禎二, 三好朋十, 新屋敷幸繁, 土方久顕, 八幡一郎, 杉浦健一, 山口昇, 泉井久之助, 高橋文太郎, 青田幸吾, 柴井照, 太田広, 平野義太郎, 吉田謙吉, 伊藤侯(勅使), 副島管理局長, 伊藤指導課長, 和田清治, 大平辰雄, 金井新吉, 緒方武官, 藤井院長, 榊田幸太郎, 田吹行雄, 三輪周蔵(内務省横浜土木出張所長, 技師), 森田幸雄, □□^{三重}三浦博士(京大), 木村博士(京大), 天ヶ瀬, 清野医博